

第五十三回帝國議會
衆議院

日本銀行特別融通及損失補償法案外一件委員會會議錄(速記)第二回

會議

昭和二年五月七日(土曜日)午前十時十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 町田 忠治君

理事川崎 克君 理事岩切 重雄君

理事鈴木富士彌君 理事山本 芳治君

理事木暮武太夫君 理事増田 義一君

淺川 浩君 高木 正年君

山田 道兄君 武内 作平君

佐藤 實君 平川松太郎君

丸山 五郎君 太田信治郎君

服部 英明君 橋本 喜造君

加藤十四郎君 飯塚春太郎君

由谷 義治君 堤 康次郎君

中村啓次郎君 本多貞次郎君

櫻内 幸雄君 小川郷太郎君

沼田嘉一郎君 高島 順作君

原 夫次郎君 森 肇君

秦 豐助君 堀切善兵衛君

伊坂秀五郎君 山内確三郎君

來栖 七郎君 山口恒太郎君

生田 和平君 高橋熊次郎君

齋藤藤四郎君 秋田寅之介君

長田 桃藏君 石原正太郎君

穴水 要七君 中島 守利君

隅田 豐吉君 湯淺 凡平君

松山兼三郎君

同日委員高島順作君辭任ニ付其ノ補闕トシ

テ同日原夫次郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

內閣總理大臣兼 男爵田中 義一君

外務大臣 大藏大臣 高橋 是清君

鐵道大臣 小川 平吉君

海軍大臣 岡田 啓介君

陸軍大臣 白川 義則君

商工大臣 中橋德五郎君

內務大臣 鈴木喜三郎君

文部大臣 三土 忠造君

農林大臣 山本悌二郎君

逓信大臣 望月 圭介君

司法大臣 原 嘉道君

出席政府委員左ノ如シ

內閣書記官長 鳩山 一郎君

內閣拓殖局長 成毛 基雄君

法制局長官 前田 米藏君

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君

臺灣總督府總務局長 後藤 文夫君

臺灣總督府財務局長 富田 松彦君

外務政務次官 森 恪君

外務參與官 植原悦二郎君

內務政務次官 武藤 金吉君

內務省警保局長 山岡萬之助君

大藏政務次官 大口 喜六君

大藏參與官 山口 義一君

大藏省主計局長 河田 烈君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

大藏省銀行局長 松本 脩君

陸軍政務次官 竹内友治郎君

海軍政務次官 內田 信也君

海軍參與官 松本 君平君

司法政務次官 濱田 國松君

司法參與官 黒住 成章君

文部政務次官 山崎達之輔君

農林政務次官 東 武君

農林參與官 砂田 重政君

農林省農務局長 石黒 忠篤君

商工政務次官 吉植庄一郎君

商工參與官 牧野 良三君

逓信政務次官 秋田 清君

逓信參與官 向井 倭雄君

鐵道政務次官 上埜安太郎君

鐵道參與官 志賀和多利君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

日本銀行特別融通及損失補償法案(政府

提出

臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案(政府提出)

○町田委員長 昨日ニ引續キマシテ開會致シマス

○高木委員 昨ハ昨日總理大臣ニ對スル質問ヲ保留致シテ置キマシタガ、今日ノ委員會中デ宜シイノデアリマスガ、御許ヲ願ヒタイ

○町田委員長 高木君ハ昨日總理大臣ノ質問ヲ保留サレタノデアリマスガ、只今總理大臣ガ御出席ニ相成テ居リマスカラ、此際御質問下サイ

○高木委員 昨ハ昨日總理大臣ノ御出席ノナイ爲ニ、發言ヲ保留サレテ居リマス、時刻ノナイ場合、殊ニ同僚諸君ノ緊要ナル御質問モアルコトデアラウト思ヒマスカラ、極メテ簡單ニ申シマスガ、總理大臣ニ於テモ極メテ簡明ニ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、事ハ憲法上ノ問題トシ、殊ニ大臣輔弼ノ責任上、私此際發言ヲ默スルコトハ出來ナイヤウナ狀態ニ考ヘテ居ル、日本銀行特別融通及補償法案中、其附則ノ第二ニ、昨日武内君ガ其大要ヲ申上ゲテ居リマスルガ、補償法ノ適用ニ付テ四月二十二日ヨリ此法

付託議案

日本銀行特別融通及損失補償法案(政府提出)
臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案(政府提出)

ノ効力ヲ生ズル、其前日迄ニ出サレタル日本銀行ノ貸出ニ對シテハ特別融通法ノ第一條ヲ適用スルト云フコトニナツテ居ル、隨テ其危險モ第二條ニ依リ、又其損失モ第三條ニヨリ、國ガ負擔スルト云フコトガ自然生ジ來ルノデアリマス、斯カル事ハ立法上ニ於テ、久シク私モ議會ニ居リマスケレドモ、餘リニ例ノ無イ事デアリマス、而カモ其事ハ極メテ惡例ヲ將來ニ貽スト思フノデアリマス、ソレ故ニ一應總理大臣ノ御答辯ヲ煩ハシテ、其問題ヲ將來ニ惡例ヲ貽サヌヤウニ致シテ置キタイト思フノデアリマス、二十二日ヨリ此法實施前ニ於ケル間ニハ、何等法律ノ根據ナク日本銀行ノ貸出シタニ付テ、國ガ其損害ヲ負擔スルト云フ結果ニナルノデアリマス、元來斯カル場合ニハ憲法ノ條章ニ依リテ之ヲ處置スルガ當然ノ手段デアアル、即チ憲法八條及七十條ニハ何ガ爲ニ書カレタカト云フト、斯カル場合ニ於テ帝國議會ヲ開クニ、緊急ニシテ實際其議會ノ協賛ヲ求メル期間ナキ時ニ於テ、即チ八條及七十條ヲ適用スルト云フコトニナツテ居ル、二十二日カラ以後ニ於ケル所ノ——二十二日ハ自發的ニ銀行ガ休業ヲシテ居リマス、併ナガラ若シ休業明ケニ於テ如何ナル取付ニ遭フカ分ラヌノデアリマスカラ、各銀行ハ力ヲ極メテ日本銀行ニ貸出ヲ要求スルノデアリマス、勿論此期間ニ於キマシ

テハ日本銀行モ頗ル注意ハ爲サレテ居リマスルガ、或ハ擔保品ノ上ニ於テ、其他ニ於テモ將來國ノ損害トナルト云フヤウナコトノ先ヅ出來難イ形ニナツテ居リマスケレドモ、併シ株式ノ變動等ニ依ッテ價格ノ甚ダ減耗タル場合ハ、矢張二十二日以後ノ貸出ニ於キマシテ必ズ國家ノ負擔ニナルベキ損失ガ起ラヌトモ限ラヌノデアリマス、若シモ是ガ豫算ノ場合デアリマシテ、國ガ相當ノ支出ヲシナケレバナラス、二十二日以後ノ貸出ニ付テ國ガ責任ヲ持ツ、是ガ若シ法律ノ根據ガアルカ、特別ナル大臣ノ責任ヲ執ラル、方法ニ於テ之ヲ爲スト云フナラバ、私ハ必シモ之ヲ拒ムノデハナイ、憲法モ重イガ大臣ノ責任モ亦重イノデアリマスカラ、憲法ノ條章ニ抵觸セザル限りニ於テ大臣ガ責任ヲ執ッテヤラル、所謂責任支出ノ如キハ正ニ其一ノ方法デアラウト思ヒマス、併シ此事ハ支出ヲ爲スニアラズシテ將來ノ損害ヲ豫定スルノデアリマスカラ、責任支出トハ全ク性質ガ違テ居リマス、手段ニ付テハ矢張同様ノ意味ニ於テ此法ノ適用ヲ受ケルヨリハ、寧ろ特別ノ場合トシテ内閣ハ何等カノ責任ヲ執ルベキ命令ヲ以テ議會ニ承認ヲ御求ニナルト云フコトハ、之ヲ諒解スルト云フコトモ必シモ拒マナイ、唯、日本銀行ノ特別融通法及其補償法ニ於テ、適テ是ノ負擔ヲ國民ニ負ハシ

ムルト云フコトハ、斯ノ如キ事ハ到底吾々ハ許スコトガ出來ナイ、甚ダシキ惡立法ト申サネバナラスノデアリマス、若モ國民ニ損害ガ行カナイ場合ニ於テモ、法律ガ適テヤルト云フコトハ、特殊ノ場合ニ限ラレテ居ル、非常ニ時代ガ過ギテ居ッテ、今如何トモスベカラズシテ、國トシテハドウシテモ之ニ對スル救済ノ方法ヲ設ケナケレバナラヌト云フ場合ニ、彼ノ家祿賞典錄等ニ於テ非常ニ適タモノモアリマスケレドモ、是トハ全ク違ッテ居リマス、特殊ナ方法ヲ以テ爲サレルト云フナラバ、第一ノ憲法ノ條章ニ依ッテヤルノガ相當デアアル、而モ之ニ依ラズシテ唯、漫然此法ニ依ッテ適テ斯ノ如キ新シキ例ノナキ所ノ立法ヲ以テ、内閣ノ責任ヲ糊塗シ、内閣ノ責任ヲ回避スルト云フコトハ、到底私共ハ許スコトハ出來ナイノデアアル、度々立チマスルコトモ宜シクナイカラ、一應總理大臣ニ申上ゲテ置キマスルガ、政友會ヲ組織セラレタ所ノ伊藤博文公ハ、憲法上ニ於ケル知識ノ一人デアリマスガ、其憲法義解ニハ何ト言ハレテ居リマスルカ、若シ大臣ガ責任ヲ持スルコトガナカッタナラバ、法律ハ全ク徒勞ニナツテシマウ、動、モスレバ行政ノ權力ハ法律ノ上ニ超越シテ、殆ンド無法ノ狀態ニナルノデアアル、故ニ大臣ノ責任ハ法律ノ支柱デアアルト云フコトヲ憲法義解ノ第五十五條ノ解釋

トシテ書カレテ居ルノデアリマス、政友會ノ創立者デアリ、殊ニ田中總裁トハ同郷ノ方デアッテ、吾々憲法上ノ解釋ニ付テハ先輩トシテ之ヲ尊敬シテ居ルコトハ、單ニ私共一人デハナイノデアリマス、私ハ強テ田中總裁ガ慣レザル憲法ノ上ニ於ケル御解釋ヲ聞カウトハ思ハナイノデアリマスルケレドモ、是ハ將來ニ互ル所ノ惡例デアリマスルカラ、是非共之ニ對シテ此法案ヲ書カレタ以上ハ、如何ナル法ニ依ッテ斯様ナコトヲ立法上ニ御加ヘニナリマシタカ、此事ガ將來ニ惡例ヲ貽サナイコトデアアルト云フヤウナコトヲ極メテ簡明ニ御答ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○田中國務大臣 只今ノ御尋ノ邇ルト云フコトニ付キマシテハ、種々研究ヲ致シタノデアリマス、私共ノ研究ヲシマシタ事柄ニ付キマシテハ、憲法上差支ハナカラウト斯ウ云フノデアアルノデアリマス、尙ホ此事ニ付キマシテハ法制局長官ヲシテ御説明ヲ申上ゲマスルカラ、ドウカ其御含ヲ願ヒマス

○高木委員 私ハ政府委員ノ答辯ヲ聞カウトハ思ヒマセヌ、又昨日或問題ニ付テ、小川法相ノ御助言モアッタヤウデアリマスガ、斯カルコトハ非常ニ大事ナコトデアリマス、ソレ故ニ總理大臣ガ已ハ分ラヌト仰シヤルナラバ、ソレデモ宜シイ、苟モ臺閣ニ立ッテ國政ヲ支配ナサル方ガ、最も重大ナ

ルベキ所ノ憲法ノ解釋及立法上ノコトニ付テ、大體宜シイカラ——御答ノナイト云フガ如キハ、全ク是ハ責任ヲ回避セラレルモノデアラウト思フ、田中總理大臣ハ御承知デアルカナイカハ存ジマセヌケレドモ、憲法違反ニ二ツガアリマス、一ツハ行爲上ノ責任違反、一ツハ不行爲上ノ責任違反、爲スベカラザルコトヲ爲スト云フコトモ一ツノ責任違反デアリマス、若モ二十二日ノ狀況ガ現内閣組織以後ニ於ケル——二日間ヲ隔テ居リマスノデアリマスガ、此間ニ於テ經濟界ノ狀況許スベカラザルト爲スタナラバ、何故ニ樞密院ニ御諮詢ニナッテ御立法ナサイマセヌデシタカ、之ヲモ爲サズシテ漫然ト經過シテ、今日ニナッテ其跡ヲ糊塗スルガ如キハ、決シテ是ハ責任上許スコトハ出來ナイ、斯ノ如キコトヲ爲シタナラバ、何デモ出來ル、私ハ今ノ財界ノ場合ニ於テ此法案ヲ否決シヤウトハ思ハナイ、此法案ハ努メテ——假令多少ノ不徹底ノ嫌ヒガアリ、多少ノ不備ナル點ガアッテモ、今日ノ場合之ヲ救済シタイト云フコトハ山々デアアル、ソレ故ニ二十二日以後ノ日本銀行貸出シノコトニ付テ、ソレハ咎メナイ、之ニ對シテ政府ガ適當ナル責任ヲ執リテ議會ニ協賛ヲ求メラレルナラバ、吾々之ヲ咎メナイノデアリマス、果シテ斯ノ如キ法律ヲ以テ國民ノ知ラザル間ニ自己ノ責任

ヲ回避シヤウト云フ如キハ、蓋シ是ハ政治家トシテノ立派ナル態度トハ言ヘナイ、苟モ内閣ニ立タル、方ノ人格トシテ之ヲ認ムルコトガ出來ナイ、ソレ故ニ斯ク申上ゲルノデアアル、若シ只今御答ガ出來ナケレバ少シノ時間ヲ御貸シ申上ゲテ、委員會ノ終了前ニ於テ御答ヘ下サツテモ宜シイ、篤ト御相談ニナッテ御答ヘ下サルト云フコトハ、私ハ惡イトハ申シマセヌ、總理大臣ハ憲法上ノコトニ付テ必シモ知識アリトハ私ハ信ジテ居ラヌノデアリマス、責任上已ムヲ得ズ斯ク申上ゲルノデアリマスカラ、篤ト御協議ニナッテ、是ハ政友會内閣ノ時代バカリノ必要デナイ、將來ニ互ニテ斯カル立法ハドウシテモ此議會ヲ以テ根絶セシメバナラヌト考ヘマスガ故ニ、病ヲ冒シテ申上ゲテ居ルノデアリマス、ドウゾ篤ト御熟考ノ上御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小川國務大臣 私ヨリ國務大臣トシテ只今ノ高木君ノ御質問ニ御答申上ゲマス、此損失補償ノ法律ニ付テ補償ヲ致シマスル所ノ融通ノ金カ、此法律ヲ拵ヘル前ノ四月二十二日ヨリ本法施行期迄ノ、日本銀行カラ融通致シタ手形ニ對シテモ補償スルト云フコトガ、憲法、法律ノ上カラ差支アルヤウナ御趣意ノ御質問ト承リマシタ（高木委員、穩當デナイト云フノデス）ト呼フ）又法律ノ效力ガ既往ニ遡ルト云フガ如キ御趣意

ニ伺ヒマシタガ、ソレハ吾々ハ左様ニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、即チ本法ノ第四條ニ「政府ハ本法ニ依ル特別融通ニ因リテ日本銀行ガ損失ヲ受ケタルトキハ同行ニ對シ五億圓ヲ限リ其ノ損失ヲ補償スルノ契約ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトガ第四條ニ書イテアル、此第四條ノ法律ヲ議會ニ於テ御協賛ヲ願ヒマシテ、此法律ガ成立チマスレバ、此法律ノ效力ニ依テ日本銀行ト政府ハ契約ヲ致シマシテ、茲ニ初メテ政府ノ義務ガ發生致シ、茲ニ初メテ國民ガ其負擔ヲ受ケルコトニナルノデアリマス、即チ第四條ノ法律ニ依テ契約ヲスルカラ、此力ニ依テ國民ノ負擔ガ生ズルノデアリマス、決シテ過去ノ事ニ遡テ法律ノ力ヲ遡及スルトカ、或ハ國民ノ負擔ヲ遡ラセルト云フコトデハナイノデアリマス（ノウ——）ソレカラ斯様ナ事ハ前例モ澤山アルノデアリマスガ、例ヘバ震災手形ノ法デアリマス、震災ノ時ノ手形ヲ政府ガ補償ヲスルコトハ先年法律トナッテ居リマス、先般ノ議會ニ於テモ之ヲ繼續致シテ居リマス、アノ震災ノ手形ノ損失補償ト云フコトモ、其震災以前ニ發行サレタ所ノ手形デアリマス、震災以前ニ發行サレタ手形デアアルケレドモ、震災ト云フ非常事變ノ爲ニ、アノ通りノ經濟界ニナッタノデアリマスルカラ、其以前ノ出來事ニ對シテ國家ガ其損失ヲ補償スル必

要ヲ認メマシタカラ、此過去ノ出來事ニ對シテ損失ノ補償ヲ致シタノデアリマス、今回ノ事モ其通り、四月二十一日ハ御承知ノ通りノ非常ナル經濟界ノ變動デアアル、之ニ對シテ日本銀行ガ機宜ノ處置ヲ執リマシテ、而シテ其機宜ノ處置ニ依テ特別ノ融通ヲ致シタノデアアル、丁度今日以後ヤル所ノ特別融通ト同ジ事デアリマス、此過去ノ出來事ニ對シテ、今日法律ノ御協賛ヲ求メテ、此法律ニ依テ契約ヲ致シテ損失ヲ補償シヤウト云フノデスカラ、決シテ此法律ノ效力ヲ過去ニ遡ラセヤウトカ、憲法上差支アルモノト考ヘテ居リマセヌ

○高木委員 小川君ノ御助太刀ハ決シテ否ミマセヌガ、總理大臣ノ仰セナラバ多少感ズル所モアルノデス、殊ニ立法ニ明ルイ所ノ法曹界ノ大立物デアアル小川君ガ、左様ナコトヲ以テ御答ニナルコトハ甚ダ諒解シ得ナイ、過去ニ決シテ遡ラナイ——若シ此附則ガ無カッタナラバ、第四條ノ適用ハ二十二日カラ法ノ施行ノ前日マデ出來ルノデ、是ハ遡ルノデアリマス、ソレカラ又震災手形ノ事ヲ仰セラレタガ、是ハ震災以前ノ手形モ確ニアル、併シアノ通りノ震災デアッテ、財界ガ非常ナ損害ヲ受ケ、非常ナ攪亂セル時代ニ於テ、ドウシテモ過去ノ手形ト雖モ、震災ニ遭遇シタ以上ハ、災厄ニ遭遇シタ以上ハ償還ガ出來ナイカラ、所謂國庫ガ一億圓ヲ負

擔スルト云フ當時ノ勅令ガ出タノデアリマス、決シテ過去ニ遡ルノデハナイ、震災ハ過去ニ遡ラヌ、震災其モノ、出來事ノ爲ニ影響シタル震災手形ノ損失ハ國庫ガ負擔スル上云フコトニナル、私共二十二日カラ後ノ事ニ於テ、國ガ之ヲ負擔ハ出來ナイト申スノデハナイ、此法案ニ依ッテ之ヲ認メサセルト云フコトガ無理デアルト思フ、斯ク申シマスト皮肉ニナルカモ知レマセヌガ、併シサウ解釋セラレルカラ私ハ已ムヲ得ズ申スノデアル、樞密院ハ議會ヲ開ク時間ガ無い、公益上ノ立場ニ於テ之ヲ爲スモノデハナイト爲サレテ否決サレタ、政友會ハ御同意ニナツタ、ソレガ主張者デアッタカ、主張者デナカッタカハ、私ハ申シマセヌガ、御同意ニナツテ居ル、當時首相官邸ニ行ッテ申込ヲ爲サレタノハ即チ政友會ノ諸君デアル、斯カルヤウニ政友會ガ策動セラレタカラ、二十二日以後ノ貸出ノ事ニ付テモ、此際緊急ノ處置ヲナサレルノデ、樞密院ニ懸ケルノデハナイ、ソレヲ出セバ前内閣ノ事ヲ繰返シテ惡イト思ウタコトガ惡クナイコトニナルカラ、御避ケニナツタノデアル、ソレモ宜シイガ、此法案ニ依ッテ、過去ニ遡テ内閣ノ責任ヲ糊塗シ、之ヲ忌避シヤウト云フガ如キ男ヲシクナイ態度ヲ執ラズシテ、モット男ヲシク當時何等カノ方法ニ依ッテヤレバ宜カッタガ、事ガ緊急デ間ニ合ハナイ、

此二十二日カラ法ノ施行前日マデハ内閣ガ全責任ヲ以テ之ニ當ルカラ、ドウゾ議會ハ此法案ニ對シテ、此問題ニ對スル補償ハ、此法案ノ適用ヲ受ケサセルヤウニシテ吳レロト云フ、重イ意味ヲ以テ承認ヲ御求ニナルナラバ、吾々ハ決シテ賛成シナイトハ言ハナイ、唯此法案ヲ以テ國民ノ知ラザル間ニ、議會ガ氣付カザル間ニ、之ヲ遡ッテ其責任ヲ國民ニ負擔セシムルト云フガ如キコトリマス、ドウゾ此邊ニ付テ能ク御考ヘ下スッテ、是ハ御互ニ黨派ヲ違ヘ、立場ヲ違ヘテ爭フノデハナイ、立場ヲ超越シタル所ノ憲法上ノ問題、黨派ヲ超越シタル立法上ノ前例トナルノデアリマスカラ、篤トドウゾ國ノ爲、憲法ノ爲、國民ノ爲ニ御考下スッテ、モット深切ナル、モット男ヲシキ所ノ立場ノ上ニ於テ御答辯下サルコトヲ願ヒタイト思ヒマス

○小川國務大臣 私ノ述べ方ガマダ足ラナカッタト見エルノデアリマスガ、私ノ述べマシタノハ四月二十二日ニ非常ナル財界ノ變動ガ起ッテ、之ニ對シテ日本銀行ハ機宜ノ處置ニ依ッテ特別ナル融通ヲ致シテ居ルノデアル、又今日以後モ財界ノ必要ニ應ジテ特別ナル融通ヲシテ貰ヒタイト云フ希望ヲ以テ、此法律案ヲ出シ次第デアリマス、而シテ今日以後ニ於テハ非常特別ナル融通

ノ結果損失ヲ受ケタ場合ニハ、國ガ之ヲ償ウテヤルノガ相當デアルト致シテ、此法律ヲ拵ヘマスル以上ハ、四月二十二日ノ非常事變ニ際シテ、日本銀行ガ執リマシタ所ノ所謂特別融通ニ對シテモ、其損失ヲ補償スルノガ相當デアルト考ヘマシタカラ、同ジク之ニ對シテ今日以後ト同様ナル損失ヲ補償ヲ致シタイト云フノガ此法律案ノ趣意デゴザイマス(ソレハ分ッテ居ル)ト呼フ者アリ)即チ別段此法律ノ效力ヲ既往ニ遡ラセテ、過去ノ法律的效果ヲ消滅サセルトカ、變更サセルトカ云フコトハ少シモナイノデアリマス、此法律ハ今日カラ御協賛ヲ得テ初メテ效力ヲ發生スルノデ、此過去ノ法律ノ效果ト云フモノハ少シモ消ス譯デハナイ、但シ出來事ハ過去ノ出來事デアル、四月二十二日ト云フ法律制定以前ノ出來事ニ對シテハ、同ジ種類ノ出來事デアリマスカラ、是ハ損失ヲ補償シテヤルノガ宜シイト云フ考カラ茲ニ出シタノデアリマス、是ハ別ニ憲法論若クハ法律論ノ起ルヤウニハ考ヘテ居ラヌノデアリマス

○高木委員 私ハ内閣ノ責任上當ニ立法論バカリデハ默視スルコトガ出來ナイ、二十二日起タト云フガ實ハ二十二日デハナイ、二十一日カラ起ッテ居ル、若シ内閣ガ國民ノ困厄ヲ救済スルト云フ目的デアルナラバ、何故二十一日ニ内閣組織後ニ何等

カノ策動ヲ爲サナイノデアルカ、然ルニ是ハ銀行ガ自發的ニ休業シタカラ宜イケレドモ、ソレガ休業シナカッタナラバ、二十二日以後ドウ云フコトガ起ッタカ、是ハ政府ノ處置デハナイ、銀行ガ自發的ニヤッタコトデアル、銀行集會所及手形交換所ガ全國ニ令シテ爲サレタ結果、二十二日及二十三日ハ休業シタノデアリマス、過去ハ申シマセヌガ、樞密院ト同様ナ考ヲ持ッタト云フコトニ間違ヒナイト思ッテ宜シイ、何故二十一日ノ夜カラ——二十二日ニ先ダテ補償方法ヲ何等カノ手段ニ依ッテ講ゼナイカ、然ルニ今此法ニ依ッテハ日本銀行ハ救ハレルカモ知レマセヌガ、國民ハ救ハレテ居ラヌ、若シ當時二十一日ニ何等カノ補償方法ヲ決メタラ、澤山ノ其以後ニ災厄ヲ受ケタ銀行モ餘程助カッテ居ル、政府ハ日本銀行ノ困窮セル場合ヲ救済スルコトヲ考ヘテ居ッテモ、國民ヲ救済スルコトハ御考ニナツテ居ラナイ、昨日太田君ノ質問ノ如キハ其通りデアル、所謂四民平等ニハ一視同仁ニ、今回ノ災厄ノ救済ヲ爲サレルト云フコトノ爲ニ、之ヲ過去ニ遡ラセルナラバ、何故ニ休業銀行ニモ遡ラナイノデアルカ、一ヲ擇ンデ他ヲ擇バナイ、兎ニ角是ハ内閣ノ責任上許スベカラザル事柄デアルト私ハ信ズルノデアリマス、幾度御申立ヲ御變ヘニナツテモ宜シウゴザイマス、刑事ノ訟廷デ

ハアリマセヌケレドモ、幾度御申立ヲ御變
ヘニナツテモ構ハナイガ、ドウゾ將來ニ惡
例ヲ貽サナイト云フ證言ヲ得タイノデアリ
マス、ソレガ私ノ質問ノ要點デアリマス、

同時ニ國民ノ救済ニ付テモ一視同仁ニ御振
ヲ願ヒタイ、日本銀行ノ救済ハ是デ出來マ
セウガ、國民ノ救済ハ是デハ出來マセヌ、

全ク政府ハ其責任ヲ怠クモノト思フ、二十
二日マデニ何等カノ策動ヲ爲サタナラバ、

アレダケノ混亂ハ一般ニ起ラナカタ思
フ、非常ナル貸出ヲシテ二十六億マデニ兌
換券ノ發行高ガ擴張シタト云フコトモ、政

府ノ責任カラ來タトモ言ヘルノデアリマ
ス、何卒此邊ノ事ニ付テハ直グ御答ニナラ

ヌデモ宜シイ、委員會デ御答ガ出來ナケレ
バ、本會ノ場合デモ宜シイノデアリマス、

更ニ其場合ニ若シ分ラヌコトガアリ、責任
ヲ回避スルヤウナコトガアレバ、私ハ追窮

スルコトヲ怠リマセヌ、何卒篤ト御考ノ上
御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岩切委員 只今ノ高木君ノ御質問ニ對シ
テノ御答辯ニ關聯致シマシテ、極メテ簡單

ニ質問ヲ致シタイト思ヒマスガ、御許ヲ願
ヒマス

○町田委員長 先例モアリマスルシ議事ノ
進行ニ都合ガ好イト思ヒマス、關聯シタ問

題デアリマスカラ御發言ヲ許シマス

○岩切委員 只今小川鐵道大臣ノ御答辯ノ

中ニ、遡及スルト云フ問題ノ例トシテ、震災
手形ノ問題ガ同ジデハナイカト云フ御答辯

ガアツタノデアリマス、震災手形ハ震災ガ起
リマシタ其時ヲ起點トシマシテ、ソレ以前

ニ發行サレマシタ手形ニ對シテ支拂ノ猶豫
ヲ爲シ、或ハソレニ對シテ補償ヲ政府ガ致

シタノデアリマス、然ルニ此度ノ場合ハ決
シテ震災手形ノ場合トハ同一デアリマセヌ

ノデ、今此補償法ニ依テ適用サレルモノヲ、
更ニ今日以前ノモノニモ適用スルト云フノ

デアリマスカラ、丁度一ツノ境界線ニ跨
タ二ツノ場合ヲ想像スルコトガ出來マス、

震災手形ノ場合ハ境界線以前ノモノデア
テ、其以後ニハ及ンデ居ラナイノデアリマ

ス、例證トシテハ少シク問題ガ違テ居ル
ト思ヒマスカラ、間違デハナイカト思ヒマ

シテ御尋ヲ致シマス

○小川國務大臣 例證ト致シマシテハ違
テ居ルカモ知レマセヌ、違テ居テモ差支

アリマセヌ、私ノ申上ダマシタコトハ、過
去ノ出來事ニ對シテ、議會ノ協賛ヲ經テ法

律ニ依テ救フノデアリマスカラ、ソレダケ
ノ趣意ヲ申上ダタノデアリマス、例證ガ間

違テ居ルナラバ取消シテモ宜シウゴザイ
マス

○町田委員長 小川國務大臣ノ震災手形ノ
例證ハ委員長モ恐ラク何カ御考ヘ違ヒト思

スカラ、ソレデ宜カラウト思ヒマス

○武内委員 關聯致シマシテ、小川君ニ一
寸御尋ヲ致シタイト思ヒマス……

○町田委員長 成ルタケ他ノ質問ノ順序ガ
アリマスカラ、簡單ニ願ヒマス

○武内委員 只今高木君カラ御尋ニナリマ
シタ問題ニ付テハ、私モ昨日大藏大臣ニ裏

カラ御尋ヲ致シタノデアリマス、其當時ニ
於キマシテハ、憲法上ノ解釋ト法律上ノ解

釋トカ云フコトハ先ヅ第二ト致シマシテ、
大藏大臣ガアノ場合ニ於テハ其時ノ事情ガ

已ムヲ得ヌ、ア、云フ時デアッタカラ、詰リ
國家ノ爲ニ斯カル取扱ガ出來タノダカラト

云フ誠意ヲ披瀝シタ御話ガアリマシタノ
デ、私ハソレヲ諒承致シマシテ何ニモ申上

ダナカタノデアリマスガ、只今小川君ノ
御答辯ヲ聽キマス云フト、私ノ疑問ヲ、

曩ニ御尋シタコトヲモウ一應繰返シテ、其
點ニ對シテ小川君ハドウ云フ御考ヲ持テ

居ルノデアルカト云フコトヲ確メテ置カナ
ケレバナラヌヤウニナツタノデアリマス、ソ

レハ何デアアルカト申シマス、此法律ノ效力
ヲ發生致シマスル前ニ、日本銀行ガ——銀

行條例ノ十一條デアリマス、日本銀行條例
ニハチャント營業ヲ爲スベキ所ノ方法等ガ

規定ヲサレテ居ル、所ガ其通りノコトハ無
論ヤッテナカタノデアリマス、ヤッテナカッ

シタ行爲ニ對シテ補償モセヌケレバナラ
ヌ、斯ウ云フコトニナツタカラ、今回既往

ニ遡テ補償ヲスルト云フ案ガ出タンデア
ラウト思フノデアリマス、サウ致シマスル

ト此法律ニ規定ヲシテ無イ、法律ニ制限サ
レテアル以外ノコトヲシテ居テモ、ソレハ

法律ニモ違反シナイ、憲法ニモ違反ヲシナ
イ、何ニモ差支ナイ、法律ヤ憲法ノ上カラ

差支ナイモノダト小川君ハ仰シヤルノデ
アリマス、又サウ云フゴトヲシテナイト仰

シヤルノデアリマス、シテナケレバ補償ヲ
スル必要ハナイ、矢張十一條ニ規定シテア

ル以外ニ所謂特別融通ヲ以前ニ於テモシテ
居ルコトガアルカラソレヲ補償スル、其特

別融通ト云フコトハ銀行條例ニ書イテアル
規定以外ノ事デアアル、ソレデモサウ云フコ

トヲシテ居テモ、ソレハ憲法上デモ法律
上デモ差支ナイト云フ小川君ノ御意思デア

リマスガ、私ハ此事ニ付テハサシテ之ヲ追
窮スルモノデアリマセヌ、大藏大臣ガア

ア云フ場合デアッタカラ機宜ノ處置ヲ取ラ
ナケレバナラナカタノデアルト云フヤウ

ナ御意見デアリマシタノデ、ソレハ至極尤
モノ事デス、寧ロサウ云フヤウナ機宜ノ處

置ヲ取テ戴イタコトヲ、私ハ心中ニ於テ
感謝シテ居ルノデアリマスケレドモ、小川

君ノヤウナ風ニ憲法ニモ反セヌ、法律ニモ
反セヌ、當然ノ事ヲシテ居ルト云フヤウナ

御答ガアルト、ソレヲ諒承シテ置ク事ガ出来ナイノデアリマス、其點ニ付テノ御意見ガ承リタイ

○小川國務大臣 日本銀行ガ先般貸出ヲ致シマスル場合ニ、條例ノ十一條ニ反シテ貸出ヲシタノデアルカ、或ハ反シナイノデアルカ、私ハ實ハ餘リ日本銀行條例ヲ知リマセヌ、只今法制局長官カラ承ル所ニ依リマスト、十一條ニハ反シテ居ラナイ、只手心ヲ以テ例ヘバ六割貸出スモノヲ八割貸出シタト云フダケデ、條例ニ反シタモノデナイト云フコトヲ、法制局長官カラ教ハッタノデアリマスガ、其事ニ拘ラズ本案ノ趣旨ハ、先刻來度々申上ゲマサユナ次第デアリマス、丁度今後融通スル方法ト同ジヤウニ、アノ非常ナ場合ニ於テ非常手段トシテ融通シタノデアリマスカラ、之ヲ補償スルト云フ意味デ、ソコガ眼目ニナルノデアリマスカラ、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス

○武内委員 私モ此場合ニ於テ之ヲ餘リ論争スルコトハ、私トシテハ好マナイノデアリマスガ、唯、小川君ニ申上ゲマサガ、アア云フ事變ノ際ニ於テ、法律ノ規定以外ノ機宜ノ處置ヲ執ッタト云フコトハ、争フベカラザルコトデアリマス、ソレガアリマスカラ此補償モ必要デアリ、又サウ云フ機宜ノ處置ヲ執ルト云フコトハ當然ノコトデアアル、大藏大臣ガサウ云フ機宜ノ御處置ヲ御

指圖ニナリマシタカ、御容認ニナリマシタカ、何レニシテモ機宜ノ處置ヲ執ッタト云フコトハ、ア、云フ場合ニ於テ國民ガ雙手ヲ舉グテ感謝スベキ事實デアリマス、併ナガラ議場ニ於テ傲然トシテ、法律ニモ違反シテ居ナイ、當然ノコトデアルト云フヤウナ詭辯ヲ弄スルモノデハナイ、貴方ハ法律家カ知ラヌガ、昨夜モサウデアアル、吾々ノ承服ノ出來ナイヤウナ議論ヲ唱ヘラレタガ、只今此處デ法制局長官ニ聽イタトカ言ッテ、無理ヲ通サウトセラレル、併シ日本銀行ガ進シテシタノデ、却テソレガアルカラ其事ニ對シテ此法律ヲ遡ラセテ救済スルト云フコトニナッタノデアアル、ソレヲアノヤウニ議論ヲ弄シテ、一知半解ト申シテハ惡イカ知リマセヌガ、憲法ヤ法律ヲ楯ニ取ッテ、彼此レ仰シヤル、吾々ハ鷹揚ニ見テ機宜ニ適シタ處置デアルト思ッテ居ルノヲ、ソレヲ憲法ヤ法律ヲ楯ニ取ッテ彼此レ仰シヤルカラ、吾々ハソレニハ盲從シテ行ク譯ニ往カナイノデアアル、今後ハサウ云フ點ニ付テ十分ニ御注意ヲ願ヒタイノデアリマス

○平川委員 私ハ簡單ナル事實上ノ問題ニ付キマシテ、總理大臣ニ一二點御伺シタイノデアリマス、私ノ問ハントスル所ハ、ムツカシイ憲法上若クハ法律上ノ問題デナイノデアリマス、簡單ナル事實上ノ問題デアリマスカラ、他ノ人ノ助太刀デナク、總

理大臣直接ニ御答ヲ願ヒタイノデアリマス、私ハ固ヨリ政治學ノ一年生デアリマス、總理大臣亦一年生若クハ幼稚園デアリマス(笑聲起ル)此一年生若クハ幼稚園ノ間ニ於ケル所ノ問答デアリマスカラ、成ベク他人ノ助太刀ヲ要セズシテ、直接ニ問答ヲシタイノデアリマス、即チ私ノ問ハントスル所ハ、今回起リマシタ所ノ此古今未會有ノ財界ノ大變動、此大變動ノ責任ノ歸スル所ハ色色ナ議論ガアルデアリマセウ、或ハ樞密院ニ於キマシテ前內閣ノ提案ニ係ル所ノ臺灣銀行救済緊急勅令ヲ否決シタ、此否決シタコトガ財界ノ大變動ヲ起シタモノデアルト云フ議論モアルノデアリマス、又政友會諸君ノ如ク、此震災手形法案ガ上程ニナリマシタ以來、頻ニ政府ヲ攻撃シ、若クハ臺灣銀行等ニ對シテ惡宣傳ヲシタ、此惡宣傳ヲセラレタ結果ガ、斯ノ如ク財界ノ大變動ヲ起サユウニナッタモノデアラウト云フ說ヲ爲ス者モアル、現ニ吾々ハ此說ヲ爲ス所ノ一人デアリマス(笑聲起ル)所ガ之ニ反シマシテ政友會諸君ハ、或ハ此責任ハ片岡前藏相ノ責任ダト云フヤウナコトヲ言ッテ居ル、併シ私ハ此處デ此責任ガ何レデアアルカト云フコトヲ問ハントスル者デアリマセヌ、又樞密院ガ之ヲ否決セラレマシタ理由ニ付キマシテモ、相當ナル理由ガアルデアリマセウ、或ハ是ハ憲法ニ違反シテ居ルト云フ一

ツノ理由ガアルカモ知レヌ、之ニ反シマシテ前政府ガ此緊急勅令ヲ提出スルコトハ、實ニ緊急已ムヲ得ナカッタノデアアル、既ニ先例モアルコトデアアル、決シテ是ハ憲法違反デハナイト云フコトヲ、前政府ハ言ッテ居ル、併シ私ハ此可否ニ付キマシテ、此處デ論究ヲセントスル者デハナイノデアリマス、唯、其議論ハ何レデモ宜イ、何レデモ宜シイガ、若シアノ際ニ、アノ時ニ於キマシテ、此緊急勅令ガ通過シテ居タト假定スルナラバ、人心ガ茲ニ安定致シマシテ、幾多ノ銀行ノ休業ヲ見ルコトナク、又一流ノ銀行ノ取付、ソレニ次ギテ全國ノ一般ノ銀行ガ休業スル、斯ウ云フコトハナカッタデアラウト云フコトハ、是ハ一般ニ想像スル所デアリマス、唯、吾々ノミデナク、全國民ガ斯様ニ想像スルコトデアラウト思フ、申ス迄モアリマセヌガ、臺灣銀行ハ政府ノ特殊銀行デアリマス、此政府ノ特殊銀行デアアル臺灣銀行デサヘ政府ガ之ヲ保護スルコトハ出來ナカッタ、況ヤ一般普通銀行ハ、到底政府ガ之ヲ救済スルコトハ出來ナイ、斯ウ云フ空氣ガ一般ニ漲リマシテ、茲ニ緊急勅令ヲ否決セラレタ其翌日、十五銀行ヲ初メト致シマシテ、其他有力ナル銀行ガ休業ヲシ、一流ノ銀行ノ取付トナリ、遂ニ一般銀行ガ休業スルノ已ムヲ得ザル場合ニ立至ッタノデアリマス、果シテサウデア

ルナラバ、議論ハ別ト致シマシテ、若シ
ノ際ニ臺灣銀行救済ノ緊急勅令ヲ通過
シテ居タナラバ、人心ハ安定シテ斯ノ如
ク未曾有ノ財界ノ大變動ヲ見ナカタモ
デアルト私ハ考ヘル、之ニ對スル所ノ總理
大臣ノ御所見ハドウデアるか、議論ハ別デ
アリマスガ、假ニアノ際ニ緊急勅令ヲ通過
シテ居タナラバ、斯様ナル財界ノ大變動
ハ見ナカタモノデアラウト思ヒマスガ、之
ニ對スル所ノ總理大臣ノ御所見ハドウデア
リマスガ、ドウカ率直ニ總理大臣ノ御考ヲ
御明示願ヒタイノデアリマス

○田中國務大臣 只今ノ御尋ニ付キマシ
テ、アノ緊急勅令ヲ通過シタナラバ斯ウ云
フコトガ起ラナカタラウカドウカト云フ
私ノ判斷ヲ御尋ニナタト存ズルノデアリ
マスガ、私ハアレガ通過シテ果シテ今日ノ
ヤウナ恐慌ガ治リ居ルカドウカト云フコ
トハ、私ハ今日ハ判斷ガ付キマセヌ、或ハ
アレガ通過シテモ此財界ノ恐慌ト云フモノ
ハ又外ノ事デ起ルカモ知レナイ、是ハ見ル
人々ノ判斷デアル、又樞密院ノ同意セラレ
ナカタ事柄ハ、是ハ樞密院ハ樞密院ノ憲法
ノ解釋ノ上カラ之ヲサレタコトデアル、其
點ニ付テハ政友會トシテハ何等關係ヲ持
テ居ラヌノデアル、唯、私共ハ斯様ナ場合
ニ兎ニ角臨時議會ヲ開イテ、根本的ニ此協
賛ヲ求メテ、此恐慌ヲ豫防スル方法ヲ講ジ

タラ宜カラウト云フ考ヲ唯、私共ハ持テ居
タニ過ギナイ、是ダケ申述ベマス
○平川委員 其判斷ガ御付ニナラナイトス
レバ、更ニ進ンデ質問シタイノハ、今回ノ
如ク財界ノ大變動ヲ來シマシタ其近因ハ何
レニアるか、之ニ付テ總理大臣ノ御考ヲ聞
キタイノデアリマス、更ニ進ンデ今一點何
ヒタイノハ、若シ斯ノ如キ判斷ガ總理大臣
ガ付カナイトスルナラバ、此後ニ此日本銀
行特別融通及補償法案ニ於キマシテ五億
圓、又臺灣銀行資金融通法案ニ付キマシテ
二億圓、合計七億圓ノ巨額ノ負擔ヲ國民ニ
課スルノデアル、此七億圓デ果シテ財界ノ
大動搖ヲ防グコトガ出來ルト云フ御考デア
ルカドウカ、私ハ無論是デ出來ルト思ヒマ
ス、併シ萬一之ヲ防グコトガ出來ナカ
タ……(笑聲起ル)默テ御聽キナサイ、防グ
コトガ出來ナカッタトスルナラバ、更ニ其次
ニハ第二段ノ手段ヲ講ジテ置カナケレバナ
ラヌト思フノデアリマス、大藏大臣ハ之ヲ
御尋ニ譬ヘラレマシテ、此御尋デ火ヲ消ス
コトガ出來ルト云フ御考デアリマスルガ、
若シ此御尋デ火ヲ消スコトガ出來ナカッタ
ナラバ、更ニ優良ナ御尋ヲ用ユルカ、或
ハ何トカ云フ方法ヲ講ジナケレバナラヌト
思フ、田中陸軍大將ハ軍人デアリマスカラ、
之ヲ戰術ニ譬ヘレバ、例ヘバ今一聯隊ノ兵
ヲ出シテ敵ノ城塞ヲ攻メル、若シ一聯隊ノ

兵デ敵ノ城ヲ攻落スコトガ出來ナカッタナ
ラバ、更ニ第二段ノ手段トシテ如何ナル方
法ヲ講ジナケレバナラヌカト云フコトハ、
豫メ之ヲ考究シテ置カナケレバナラヌト思
フ、然ラバ若シ此法案ニ付テ七億萬圓ノ巨
額ノ負擔ヲ國民ニ課セシメ、而シテ財界ノ
動搖ヲ防止スルコトガ出來ナカッタト假定
スルナラバ、更ニ進ンデ第二段ノ方法ヲ考
究シテ置カナケレバナラヌト考ヘマスガ、
總理大臣ハ果シテ此第二段ノ手段ニ付テ御
考究ニナッテ居リマスカドウカ、若ノ御考究
ニナッテ居ルトスルナラバ、如何ナル手段
ヲ御考究ニナッテ居リマスガ、此一點ヲ伺
ヒタイ

○田中國務大臣 近因ハ何處ニアるかト云
フ御尋ニ對シマシテハ、昨年ノ議會ノ此狀
況ニ依テ段々財界ノ不純ナコトガ世間ニ
暴露シタト云フ意味カラ、漸次斯様ナ破
綻ガ擴ガタモノト私ハ考ヘテ居リマス
(昨年ノ議會デヤナイデセウ)ト呼フ者アリ
ソレカラ今ノ是デ濟ムカ濟マヌカト云
フ御尋、殊ニ又軍事上ノコトヲ以テ御尋デ
アリマスガ、私ハ五億圓ト云フコトハ、チ
ビト兵ヲ使フヨリ、思切テヤタ方ガ宜
イト考ヘル、ソレハ軍事上ノ御尋デアリマ
スカラ、チビトヤルヨリカ斯ウ云フ場合
ニハ思切テ兵ヲ使テ、火事ヲ消サナクチ
ヤナルマイト考ヘテ居リマス、ソレカラ又是

○田中國務大臣 此點ハ始終大藏大臣トモ
相談ヲシテ、是デ防ギ得ルト考ヘテ居ルノ
デアリマス
○平川委員 更ニ今一點質問シタイノデア
リマス、臺灣銀行ノコトニ付キマシテ
ハ非常ニ憂慮シテ居リマシテ、大ニ考慮ヲ
スルスウ云フ御答デアリマス、日本銀行融
通及損失補償法、詰リ此爲ニ五億圓ノ公債
ヲ發行スルコトニ相成リマスガ、此五億圓
デ今日ノ財界ノ動搖ハ防ギ得ルト云フ御考
デアルノデアリマスガ、此點ヲ伺ヒタイ
○田中國務大臣 此點ハ始終大藏大臣トモ
相談ヲシテ、是デ防ギ得ルト考ヘテ居ルノ
デアリマス
○平川委員 更ニ今一點質問シタイノデア

○田中國務大臣 此點ハ始終大藏大臣トモ
相談ヲシテ、是デ防ギ得ルト考ヘテ居ルノ
デアリマス
○平川委員 更ニ今一點質問シタイノデア

リマス、前内閣が発セムト致シマシタ所ノ臺灣銀行救済ノ緊急勅令、是ハ先頃御承知ノ如ク憲法違反デアルトシテ樞密院ニ於テ否決セラレタ、而シテ樞密院及政友會諸君ハ、斯ノ如キ場合ニ緊急勅令ヲ求ムルト云フコトハ憲法違反デアルカラ、宜シク臨時議會ヲ召集シテ法律案トシテ議會ノ協賛ヲ得ナケレバナラヌ、斯ウ云フ御主張デアッタ

ナツテ、協賛ヲ求メラレルト云フヤウナコトヲ爲サタナラバ宜カッタラウニト、私ハ卒直ニ考ヘテ居リマス

マシテモ、區別ヲスルコトガ出來ナイヤウナ銀行ガ随分アルト思フノデアリマス、休業シテ居リマス銀行デモマダ取ダゲヲスレバ、資本ガ幾許カアルヤウナ、不動産其ノ他ノ債權、其ノ他ノ資本ガ随分澤山ニ潤澤シテ居ルヤウナ銀行モアルト思フ、是ハ未定稿デハアリマスケレドモ、第一條ノ「大藏大臣ノ定ムル特別融通」此ノ融通ノ規定ノ適用ニ依リマシテ、開業銀行ノ資本、並ニ休業銀行ノ資本モ十分取調ヲスルコトガ出來ルト

トニ致シマシテモ、決シテ害ナキノミナラズ、寧ロ財界ヲ安定スルト云フ爲ニハ必要デアルト思フノデアリマス、既ニ休業ヲシテ居リマス銀行ノ預金者ニ、預金ノ支拂ヲスルト云フコトハ、是ハ無論財界ノ安定ニ必要デアル、積極的ニ開業ヲシテ居ル所ノ銀行ノ預金ノ支拂ノ準備ノ爲ニ金ヲ貸付ケルノモ、休業銀行ノ預金者ヲ救済スルト云フ爲ニ金ヲ貸付ケルノモ、財界安定ノ上ニ於テハ毫モ相違ガナイノデアリマス、故ニ私ハ此第一條ノ支拂準備、此「準備」ト云フ二字ヲ削ッテ、休業ヲシテ居ル銀行ニモ適用スルト云フ方ガ、遙ニ財界安定ノ上ニ必要デアルト考ヘマスガ、大藏大臣ノ御考ハ如何デアリマスカ、此一點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

會ヲ召集スルニハ少クトモ一週間若クハ十日間以上ノ日子ヲ要スル、此間ニ於テ財界ノ大變動ヲ來スモノデアル、故ニ瞬刻モ猶豫スルコトガ出來ナイト云フ見解ヲ執ッタノデアリマス、併シ其見解ノ正否及憲法上ノ議論ハ別ト致シマシテ、今日ノ結果カラ見ルナラバ、アノ際ニハ到底臨時議會ヲ召集スルコトガ出來ナカタモノデアルト考ヘマスガ、總理大臣ハ此點ニ關シテ今日ノ結果ヨリ見テモ、尙ホ且ツ臨時議會ヲ召集スルコトガ適法デアルト云フ御考デアルカ、此點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○田中國務大臣 私ハ卒直ニ今日ハ斯ウ考ヘテ居リマス、前政府ガ憲法ノ解釋ノ上カラ緊急勅令ノ意義ガ貫徹サレナイト云フ時ニハ、更ニ何カ此支拂猶豫ノ方法デモ取敢ヘズ布イテ、サウシテ臨時議會ヲ御開キニ

マシテモ、區別ヲスルコトガ出來ナイヤウナ銀行ガ随分アルト思フノデアリマス、休業シテ居リマス銀行デモマダ取ダゲヲスレバ、資本ガ幾許カアルヤウナ、不動産其ノ他ノ債權、其ノ他ノ資本ガ随分澤山ニ潤澤シテ居ルヤウナ銀行モアルト思フ、是ハ未定稿デハアリマスケレドモ、第一條ノ「大藏大臣ノ定ムル特別融通」此ノ融通ノ規定ノ適用ニ依リマシテ、開業銀行ノ資本、並ニ休業銀行ノ資本モ十分取調ヲスルコトガ出來ルト

○高橋國務大臣 休業銀行ノ預金者ニ關スル御質問ハ、昨日モ澤山アツタノデアリマス、其時々御答ヲ致シテアリマス、併シ政府ハ休業ヲシテ居ル銀行ト、今日休業ヲシテ居ラヌ銀行ト、其預金者ヲ同一ニ視ルコトガ出來ナイノデアリマス、今日休業シテ居ル銀行ノ預金者ハ、情ニ於テ甚ダ忍ビナイ所モアリマスガ、休業シテ居ル銀行ガ一今年以内ニ整理ガ出來テ開業致シマスレバ、店ヲ開ケバ、其預金者ハ此法案ノ恩惠ニ均霑スルコトニナルノデアリマスカラ、大藏大臣ト致シマシテハ成ベク今帳簿整理

ト云フコトヲ名トシテ、休業ヲシテ居ル銀行ヲモ、店ヲ開キ得ルヤウニ十分ニ努力スル考デ居ルノデアリマス、併シ之ヲ此儘ニ休業ヲシテ居ルモノモ、休業シテ居ラヌモノモ同一視スルト云フコトハ、私ハ御同意ガ出来ナイノデアリマス、休業銀行ヲシテ再ビ店ヲ開キ得ルヤウニ最善ノ努力ハ致ス積リデアリマス

○平川委員 私ノ質問ハ是デ打切りマス

○町田委員長 湯淺君

○湯淺委員 私ノ質問ハ簡單デアリマスガ、併シ要項ハ相當ニ長クアリマス、本案ハ五億ノ負擔ヲ國民ニ課スルコトニナル、而モ其負擔ニ依ッテ政府ノ辯明サレル所ニ依リマスレバ、休業セザル銀行ノ預金者ヲ救済スル、昨日來ノ質問應答ノ跡ヲ承リマスレバ、一部ニ於テハソレハ不徹底デアルカラ、休業シテ居ル銀行ノ預金者モ救済スベキモノデアル、又更ニ進ンデ休業シテ居ル銀行ヲ救済スルノガ相當デアルト云フ御議論モアルヤウニ承ハリマシタガ、總テガ金ヲ借りル方ノ立場カラノ御意見ノミデアリマシテ、是ガ爲ニ其金ヲ負擔シナケレバナラヌト云フ、國民ノ側カラノ御意見ヲ未ダ承ラヌヤウニ思ヒマス、ソコデ私御尋ネスルノハ、一體國民ト申シマシテモ、分類致シマス、銀行ニ預金スルトカ、銀行ト取引スルト云フヤウナ階級ハ極メ

テ少イ、大多數ノ國民ハ是トハ無關心デア
ル、然ルニモ拘ラズ、其一部ノ預金者デア
ルトカ、銀行デアルトカ云フモノヲ救済ス
ル爲ニ、國民ガ此五億ト云フ巨額ノ負擔ヲ
シナケレバナラヌ、寧ロ私共ノ考カラ申シ
マスレバ、今日ノ國民生活ノ實際カラ見レ
バ、預金シ能ハザル所ノ多數ノ國民ハ、預金
デモ出来ルヤウナ方面カラ、却テ救済ヲシ
テ貰フ境遇ニ在ルト思フ、ソレガアベコベ
ニ救済シナケレバナラヌト云フ、其根本ノ
觀念ハ何處ニ一體アルノデスカ、何ノ爲ニ
多數國民ハ左様ノ負擔ヲシナケレバナラヌ
ノデアルカ、是ガ政府ノ聲明サレル如ク、
預金者ヲ救済スルト云フコトデアラナラ
バ、甚ダ迷惑デアリマス、況ヤ銀行ヲ救済
スルト云フコトデアラナラバ、更ニ迷惑ト
謂ハナケレバナラヌ、私ハ是レ以外ニ國
民トシテ當然ニ是等ノ犧牲ニ任ジナケレ
バナラヌト云フ理由ガアルト思ヒマスカ
ラシテ、其點ニ付テ先ヅ御説明ヲ承リ
タイ

○高橋國務大臣 只今一寸御趣意ノアル所
ガ分リ兼ねマシタガ、是ハ餘程近頃言フ社
會問題トカ云フヤウナコトニ立入ルヤウナ
意味ニ考ヘマスガ、國民ガ負擔スル、其
負擔ヲスル國民ハ貯蓄ナドスル力ノ無イ者
デア、其貯蓄ヲスル力ノ無イヤウナ者ガ、
此五億圓ト云フ負擔ヲスル、ソレハ一方カラ

云ヘバ、消費稅ナドヲ拂フカラダト云フコ
トニナル、其貯蓄ヲスルヤウナ人ガ此稅ヲ
納メテ居ル、貯蓄ノ出来ナイト云フヤウナ
人ハ、消費稅ノ外ハ直接國稅ハ拂フ力ガ無
イ者ト見ナケレバナラヌ、而シテ此多數ノ
貯蓄ノ出来ナイヤウナ人ト云フモノハ、日
日ハ稼業ヲシテ居ル、稼業ヲシテ生活シ
テ居ルノデアリマス、其稼業ヲサセルト云
フコトハ、資本ヲ潤渇シテハ稼業ヲ與ヘル
コトガ出来ナイノデアリマス、此國民ガ貯
蓄スル所ノモノガ、過日モ申シタ通り、即
チ資本ノ源泉デアリマス、此貯蓄ガ集ッテ、
銀行ガ之ヲ資本トシテ、生産工業有ユル
方面ニ供給スルノデアリマス、其供給ニ
依ッテ國ノ産業ガ發達スルカラシテ、貯蓄
ノ出来ナイ人モ稼業ガ、其所ニ起ッテ來
ルノデアリマス、故ニ此預金者ヲ救済スル
ト云フコトガ、耳障リノヤウニ聽エル御方
モアリマセウケレドモ、此貯蓄ト云フコト
ガ、資本ノ源泉デアルト云フコトヲ考ヘテ
見マス、之ニ不安ノ念ヲ與ヘテ貯蓄ヲシ
ナイ、或ハ昨日モ申シタ通り、之ヲ資本ト
シテ働ク機關ニ持ッテ行カナイト云フヤウ
ナコトニナリマスレバ、資本ハ潤渇スルノ
デアリマスカラシテ、資本ナクシテ何事モ
國民ニ稼業ヲ與ヘルト云フコトハ、先ヅ出
來ヌト云フコトヲ考ヘテ見マス云フコ
ト、只今ノヤウナ不平モ起ル譯デハナカラ

ウト考ヘマス

○湯淺委員 只今ノ大藏大臣ノ御答辯ニ
依ッテ見マスルト、極メテ資本主義ノ本領
ヲ御發揮ニナッテ居ル、國民生活ハ殆ド其
源泉ヲ資本ニ求メルヤウニ御考ニナッテ居
リマス、私共トハ此點ニ關シテ意見ヲ異ニ
致シテ居リマスガ、左様ナコトヲ申ス必要
ハアリマセヌ、兎ニ角政府ノ御答辯ヲ承リ
マシテ、本案ニ對シテノミナラズ、政府ノ
所謂社會問題ニ對スル御意見ノアル所ノ一
斑モ、所謂窺ヘタモノト考ヘマス、次ニ御
尋シタイノハ先刻總理大臣ノ御説明、若ク
ハ昨日大藏大臣ノ御答辯ニ依リマシテモ、
臺灣銀行ハ救済シナケレバナラヌ、既ニ前
内閣ガ之ヲ救済スルト云フコトヲ聲明シテ
居ル以上ハ、國ノ信用カラ考ヘテモ之ヲ救
済セバナラヌト云フ御答辯デアッタヤウ
ニ窺ヘマス、若シ果シテ然リトスレバ、國
ノ信用ヲ維持スルガ爲ノ臺灣銀行ノ救済デ
アルナラバ、國ノ力ヲ以テシテモ之ヲ救
済シナケレバナラヌコトニ相成ル、然ルニ
又一面カラ承リマスレバ、臺灣銀行ハ救済
サレルカ、サレナイカマダ未知數デアルト
云フ、斯ウ云フ御答辯、其間ニ矛盾ガアル
ヤウニ考ヘマスガ、此點ニ關シテ伺ッテ置
キマス

○高橋國務大臣 臺灣銀行ニ付テハ、前内
閣モ之ヲ救済スルト云フコトヲ強ク言ハレ

テハ居ラヌヤウデアリマス、唯、特殊銀行デア
 アルガ故ニ、臺灣銀行ト云フモノハ大丈夫
 ナモノダト思ッテ安心シテ居レト云フ意味
 ナノデアリマス、而シテ之ニ對シテハ、政
 府ハ日本銀行ト共ニ力ヲ戮セテ、在外債權
 者ナドニハ迷惑ヲ掛ケヌカラシテ危惧ノ念
 ヲ懷クニハ及バヌ、斯ウ云フ意味デアリマ
 シテ、臺灣銀行ヲ飽迄救フト云フ方ノコト
 ハ言ウテ居ラヌ、而シテソレガ爲ニ臺灣銀
 行ニ付テハ調査會ガ出來テアル、此調査會ノ
 決定スル所ノ案ニ依ッテ、臺灣銀行ハ活カシ
 テ行クト云フ方法ヲ講ズルト云フ順序ニ
 ナッテ居リマス、然ルニ是ハ時日ヲ要スル
 ノデアッテ、而シテ今日臺灣銀行ノ狀態ト
 云フモノハ、寔ニイツ何時他カラシテ訴訟
 デモ起ッテ、島内ニ於テノ營業モ出來ナク
 ナルカモ知レヌト云フヤウナ狀態ニ在ルノ
 デス、全ク休業シタニ非ズ、一部休業シテ
 或ル部分ハ平日ノ通り營業シテ居ルト云フ
 狀態ニ在ル、此儘ニ長ク續ケルコトハ出來
 ヌト云フコトハ、豫想ガ出來ルノデアアル、
 是ニ於テ臺灣統治上カラ、又政府ノ屢聲
 明シタ外國人ノ債權者ニ對シテ安心ヲ與ヘ
 ル爲ニ、今度ノ臺灣ノ金融機關ニ對スル融
 通法ト云フモノヲ出シタノデアリマス

○湯淺委員 只今ノ御答辯ニ依ッテ、世間
 ニ傳ハッテ居リマスルガ、前内閣ハ各外交
 官ナドノ手ヲ通ジテ臺灣銀行ハ潰スモノデ
 ナイト云フ聲明ヲ致シテ居ルカラ、其通り
 現内閣モ守ッテ行カケレバナラヌト云フ
 御趣意デアルト云フコトハ、ソレ程深イ意
 味デナカッタト云フコトヲ了承致シマシタ、
 更ニ御尋致シマスガ、臺灣銀行ハ休業シテ
 居ル銀行ト御認ニナリマスガ、或ハ開業シ
 テ居ル銀行ト御認ニナリマスガ、其解釋如
 何ニ依ッテハ、本法ノ所謂只今議題トナッテ
 居リマス補償法ノ適用ヲ受クルヤ否ヤノ問
 題ガ分レテ來ルノデアリマスガ、ドウ御考
 ニナッテ居リマスカ

○高橋國務大臣 法律ノ方カラ之ヲ研究致
 シマシタラドウ云フコトニナルカ知リマセ
 ヌケレドモ、私ハ臺灣銀行ノ店ガ平日ノ如
 ク營業シテ居ル所、其店ニ於ケル所ノ預金
 者ハ、矢張開業シテ居ル銀行ノ預金者ト見
 テ居リマス、又營業ヲ中止シテ居ル支店ニ
 於ケル所ノ預金者ハ、是ハ矢張休業シテ居
 ル銀行ノ預金者ト斯ウ見テ居リマス

○湯淺委員 然ラバ本法ノ適用ハ、現ニ開
 業シテ居ル臺灣本島ノミニ適用サレルノデ
 アッテ、内地ノ支店ニハ適用サレナイモノ
 ト見テ差支アリマセヌカ

○高橋國務大臣 内地支店ガ店ヲ開カザル
 以上ハサウデアリマス

○湯淺委員 私ハ一番最初ニ御尋致シマシ
 タ預金ヲ爲ス能ハザル程ノ國民ガ預金ヲ爲
 シテ居ルト云フ、謂ハ、餘裕アル階級ノ救

濟ニ任ゼネバナラヌト云フ義務ニ付テハ、
 相當ノ疑ガアリマスガ、併シ私共ハ斯ウ解
 釋シテ居ル、預金者ヲ救済スルニアラズ、
 銀行ヲ救済スルニアラズ、財界ノ安定ヲ圖
 ル——財界ノ安定ヲ圖ルト云フコトハ總テ
 ノ國民ノ生活ニ關係スルコトデアリマスガ
 ラ、其國民全體ノ生活カラ立脚シマスレ
 バ、何トカ此財界ノ安定ヲセネバナラヌト
 云フコトハ當然デアアル、此立場カラ私共ハ
 考ヘマシテ、本案ノ必要アルコトヲ感ジマ
 ス、但シ本案ガ果シテ適當ナル案デアルカ
 否ヤ、尠クトモ之ニ依ッテ所謂財界安定ト
 ニ云フ根本ノ目的ガ達セラレルヤ否ヤ、而シ
 テ其結果トシテ國民ノ負擔スル所ノ此五億
 圓ト云フ巨額、是ガ公平ニ分配サレ、有效
 ニ使用サレ、サウシテソレガ國民ノ迷惑ト
 ナラナイカト云フコトハ、最モ研究スベキ
 重要事項デアルト思ヒマス、此點ニ關シマ
 シテハ、政府ニ於カセラレマシテモ相當ノ
 御苦心ヲ拂ハレタコト、思ヒマス、併シ其
 御苦心ノ結果御提案ニナリマシタモノヲ拜
 見致シマシテモ、幾多ノ缺點、疑問ノ餘地
 ハアルト私ハ思ヒマス、其主ナルモノハ最
 モ不安ニ感ズル此五億圓ノ國民負擔ガ、果シ
 テ國民ノ負擔トナラズニ終ルコトガ出來ル
 カ、或ハ又尠クトモ出來ルダケソレヲ減ズ
 ルコトガ出來ルカト云フ點ニ於テ不安ガア
 ルノデアリマス、ソコデ色々ナコトヲ御尋

致シマスヨリハ、私共ノ密ニ考ヘテ居ル此
 政府案ノ缺點ヲ補フニ足ルト思ヒマス事項
 ガゴザイマス、ソレヲ一ツ私ガ述べテ、サ
 ウシテ之ニ對スル政府ノ御考ヲ承ッテ見タ
 イト思フノデアリマス、私ハ斯ウ云フ方法
 デヤッテ見タナラバ洵ニ完全ニハ行カヌカ
 ト思フノデアリマス、即チ大體ニ於キマシ
 テ本案ノ仕事ハヤル、併シ其結果トシテ五
 億圓ノ國民負擔、是ハ色々御議論モアッ
 テ、五億圓ノ損失ニハナラヌデアラウト云
 フ説モアリマスガ、併シ既ニ此法律ノ通過
 シタ以上ハ、國民ハソレダケ負擔スルト覺
 悟シナケレバナラヌ、ソコデ斯ウ云フ風ニ
 ヤッタラ如何デアリマセウ、唯、銀行ノ預金
 ト限ラズシテ、或ハ又休業シテ居ル銀行ト
 カ、開業シテ居ル銀行ト限ラズ、總テノ預
 金、更ニ又信用組合、是等ノモノモ含メマ
 シテ、所謂財界ヲ安定スルガ爲ニ總テノ預
 金者ヲ救済スルト云フ一ツノ趣旨、サウシ
 テソレニ對シテハ無論日本銀行ヲシテ相當
 ノ特別融通ヲ爲サシムルト云フコトガ必要
 デアリマス、唯、其日本銀行ノ特別融通ニ
 依ッテ、損失ノ生ジタル場合ニ國家ガ之ヲ
 補償スルト云フコトモ是ハ相當デアリマセ
 ウ、併シ其結果國民ニハ何等ノ迷惑ヲ掛ケ
 ナイ、唯、迷惑ヲ被ムル點ハ——即チ國民
 ガ此財界安定ノ爲ニ犧牲ヲ拂ハネバナラヌ
 ト云フ點ハ、是ガ爲ニ差當ッテ通貨ノ膨脹

ヲ惹起シ、延イテ物價ノ暴騰ヲ現ハシ、國民生活ニ脅威ヲ受ケルカモ知レマセヌケレドモ、其點ハ宜シク此財界安定ノ爲ノ犧牲トシテ忍バネバナリマセヌ、ソコデ先ヅ要綱ヲ申シマスレバ、國庫ハ債務銀行ノ爲ニ補償ヲ爲ス、此補償ヲ爲スニ付キマシテハ補償手数料ヲ取ル、是等ノ一部ノ預金者或ハ銀行、迷惑ヲ被テ居ルモノハ爲ニ國民ガ補償ヲスルノデアリマスカラ、無手数料デヤルト云フコトハナ、相當ノ手数料ヲ拂フノガ然ルベキモノデア、故ニ手数料ヲ取ル、其手数料ハ何程取ルカト申シマスレバ、融通金額ノ百分ノ七ヲ取ル、サウシテ國庫ガ是ガ爲ニ被ル所ノ補償ノ義務ハ、其補償料ノ計算ニ依テ之ヲ支辨スル、此爲ニハ政府ニハ特別會計ノ制度ヲ設ケ、サウシテ此貸出ノ目的ハ預金ノ支拂準備ニ限ラズ、利殖ノ爲ニスルト云フコトダケヲ除イテ、先刻モ述べマシタヤウニ信用組合等ノ預金ニ對シテモ融通ヲスル、更ニ内地臺灣ト云フヤウナ區別ヲ設ケマセヌ、總テニ於テ此方法ニ依リマシテ特別融通ヲナサシメル、サウシテ特別融通ノ金額ハ、政府ノ説明ニ依リマシテ大凡五十億圓ト云フコトデアリマスカラ、此五十億圓ヲ限度トシテ之ヲ貸出ス、貸出ノ期間ハ六箇月間、支拂期間ハ五箇年、特別融通ヲ爲ス所ノ事柄及其特別融通ニ依テ生ズル所

ノ損失ノ審査ヲ爲シマス上ニハ、政府ノ案ト同ジク調査會及審査會ヲ開キマシテ、但シ其審査會ノ構成ノ一員トシテハ司法官ヲ之ニ任用スル——司法官ヲモ之ニ加ヘル、斯ウ致シマスレバ、所謂政府若クハ日本銀行ト云フガ如キ、國民カラ見マシテ或ハ不公平ナル處置ガ行ハレルデハナカラウカト云フ疑ヲ除クコトガ出來マスカラ、司法官ヲモ之ニ加ヘル、私ハ素人デ能ク分リマセヌガ、捕獲審判ナドニモ此例ガアルト云フコトヲ承テ居リマス、ソレカラ「モラトリアル」ガ期限ガ參リマスナラバ、或ハ更ニ復タ如何ナル動搖ガ起ラヌトモ申サレマセヌカラ、其場合ニ於テハ、政府ニ於テ更ニ之ヲ三週間位ノ期限ヲ以テ延期スルト云フヤウナ方法ヲ以テシタラ如何ト思ヒマス、之ニ付キマシテ即チ百分ノ七ノ手数料ヲ徵スルト云フ基礎ハ、斯ウ云フコトカラ考ヘタノデアリマス、今一般市內ノ利息ヲ考ヘテ見マスルト、年八歩位ナ割合ニナツテ居リマス、然ルニ本法ニ依テ貸付ケマスル所ノ利息之ヲ年五歩五厘ト見マシテ、之ヲ差引致シマスルト云フト、年二歩五厘ノ利益ガ茲ニアリマスカラ、斯ウ致セバ借リマシテモ、貸ス方モ借リル方モ一向何等ノ苦痛ハナイノデアリマス、斯ウ云フ風ニ致シマシテモ、此二歩五厘ノ利益ガアリマスカラ、此二歩五厘ノ利益ヲ五箇年間積算致シ

マスレバ一割二歩五厘トモナル、其一割二歩五厘ノ四分ノ三ノ見當ヲ手数料ト見タノデ、即チ前申上デマシタ百分ノ七、百分ノ七歩五厘ニ當ルヤウデアリマスガ、色々ナ點モアリマスルカラ、之ヲ假ニ七分ト計算シタノデアリマス、ソコデ今一ツ考ヘテ戴キタイコトハ、政府ノ言明ト同ジヤウニ、五十億圓ノ其一割ノ損失トナリマスレバ五億圓デアリマスガ、此五億圓ノ損失ニ對シテ、五十億ノ金ニ對シテ百分ノ七ノ保證手数料ヲ取リマスレバ、是ガ三億五千萬圓デア、貸シマス前ニ、三億五千萬圓ト云フモノヲ國庫ノ方ニ取テ置キマシテ、之ヲ基金トシテ五箇年間單利ヲ以テ利殖致シマスレバ、元利合セテ四億五千五百萬圓トナリマスカラ、約五億圓ニ近イ所ノ金ハ茲ニ安全ニ積立テ、置クコトガ出來ル、用意シテ置クコトガ出來マス、而シテ此結果唯、融通ヲ受ケル者ガ百分ノ七ヲ天引サレルト云フコトハ苦痛デアリマセウガ、併シ斯ウ云フ非常ノ場合ニ於キマシテハ、何處デ金融ヲ致シマシテモ、斯ウ云フ手数料ヲ拂ハナケレバナラヌ、現ニ信託法ナドニ依テ金ヲ調達致シマシテモ、國家ガ公債ヲ募ルニ致シマシテモ、會社ガ社債ヲ募ルニ致シマシテモ、相當ノ手数料ヲ拂ハナケレバナラヌデアリマスカラ、此位ナ我慢ハ何デモナカラウト思フ、尤モ此處ニ一ツ附ケ加ヘ

テ置クコトハ、五箇年間之ヲ借リルモノデア、アルナラバ、百分ノ七取ラレテモ苦痛デハアリマスマイ、借リテ置イテ直グ其年ニ返済スルトカ、或ハ其翌月償還スルト云フ者モアリマセウガ、ソレニ對シテハ百分ノ七ヲ全部取ルト云フコトハ、酷デアリマスカラ、サウ云フ場合ニ於テハ、日割ヲ以テ先ニ取テ居ル所ノ保證料ノ割戻ヲシテヤルト云フコトニ致シマスレバ、融通資金ノ回收モ寧ロ早クナル、斯ウ云フ趣意デ本案ヲ修正スルト云フコトハ、洵ニ穩當ナル處置デア、アルト考ヘマスルガ、之ニ對シマシテ概括的デアリマスガ、政府ハドウ云フ御考ヲ以テオキデニナリマスカ承リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 只今承リマシタ事ニハ、詳細ノ點デ分ラヌ事モアリマスルガ、大體ニ於キマシテ御同意ハ出來マセヌ、五十億ノ金ガ三箇月ノ間ニ借人ガアルト云フコトハ想像モ付カヌコトデア、又國家ノ損ト云フモノハ一切計算ヲスル時デナケレバ、ドノ位ノ損ガ出タカト云フコトモ分ラヌノデア、又只今ノ政府ノ案ニ依リマシテ、日本銀行ノ費用ヲ差引イタ其利息ト云フモノハ、矢張借リル銀行ガ拂フノデアリマス、其日本銀行ノ費用ヲ差引イタ殘リト云フモノハ、是ハ國ガ取ルノデア、先ヅ第一ニ此銀行ガ利息トシテ拂タ其モノカ

ラ日本銀行ノ實費ヲ差引イタ其殘リト云フモノガ第一ニ補償スル額ニ當ルベキモノデアリマス、況ヤ財界ノ好轉スル場合ニ於テ、今日取テ置イタ擔保品ガ價格ガ高クナル場合ニ於テハ、損失ハ少シモナイト云フコトニナリマス、ソレ故ニ法律ノ此法文ニ依テ作リマスル所ノ規則ニ於テハ、國庫ニ幾ラモ損ガ掛ラヌ、擔保價格ガ相當ナル價格ヲ維持シタ爲ニ、借リタ銀行カラ拂入レタ利息ガ、却テ餘タ時分ニハ、之ヲ尙ホ國庫ニ納メロト云フコトマデ規定スルノデアリマス、必シモ是ガ五億ト書イデアルカラ、國庫ノ負擔ト必然的ニナルト云フコトハ、愈、決算ヲスル時デナケレバ現レテ來ナイ、而シテ此損失ガ起タ場合ニ、如何ナル財源ヲ以テ之ニ充ツルカト云フコトハ、其時ニ於テ定ムベキ方法デアリマス、只今ノ御趣旨ニ依リマス、五十億ノ金ヲ銀行ガ借出シテ、サウシテソレヲ働カセル、斯ウ云フコトニナリマス、ソレカラ一方ニ於テハ預金者ノ引出ニ對スル支拂ニ對シテ融通スルノガ政府提出ノ法律ノ趣旨デアリマスカラ、御説ノ如クニナリマス、新ニ借リテ行タ金ヲ以テ、其銀行ガ其金ヲ働カサネバ利益ハ生ジナイ譯デアアル、サウ云フ點ガドウモ細カナ所ハ分リマセヌガ、大體今御話ニナッタ所ニ依テ見マスルト、是ハ實際行フベカラザルコトデアアル、若シ

斯ウ云フ事ガ行ハレタナラバ、益、我ガ金融界ハ亂雜ニナツテ、却テ其結果ハ財界ニ不安ノ念ヲ與ヘルコトニナリハセヌカト私ハ考ヘルノデアリマス、是ダケヲ御答致シマス

○湯淺委員 何カ私ノ只今申上ゲタルコトニ依テ、政府御提出ノ案ト違タ事デアアルヤウニ御考ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、サウデハナイノデアアル、要スルニ政府案ト違フ所ハ、唯、休業セザル銀行ノ預金ト限ラズ、苟モ預金デアリ、或ハ預金ニ準ズベキモノデアアルナラバ、之ヲ全部特別融通ヲシヤウト云フ點ガ違テ居ルダケデアアル、今一ツハ之ヲ融通スル場合ニ於テ、百分ノ七ト云フ保證料ヲ取ラウト云フダケガ違フノデ、其他ニハ何モ違タ所ハナイ、是ハ極メテ簡單ナ事デ、保證料ヲ取ルト云フコトニナリマスレバ、唯、ソレダケ融通ヲ受ケル者ガ犧牲ヲ拂フト云フダケデアアル、私ハ國民ニ對シテ是ダケノ義務ヲ負ハシテ、融通ヲ受ケル者ガ、何等其國民ニ對スル所ノ保證ノ手数料ヲ負擔シナイト云フ理窟ハナイ、之ヲ負擔シマシテモ一向差支ナイ、尤モ只今御話ニ依リマス、政府ノ損失ハ分ラヌト仰シヤル、分ラヌデ宜シイ、五億圓ト云フノハ限度デアリマスカラ、若シ五十億ノ融通資金ガ二十億デ濟ム、私共ハ二十億位デ濟ムダラウト思ヒマスノデ、五十

億圓ト云フ金ガ必シモ要ル譯デハナイト思ヒマスガ、二十億ナラ二十億デモ宜シイ、百分ノ七ニ依テ其割合デ手数料ヲ取テ置ケバ損失ノ保證ガ出來ル、十億デモ宜シイ更ニ進シテ六十億、七十億ニナツテモ、此方法デ進シテ行ケバ、伸縮自在デアリマスカラ、豫メ損失ニ備ヘルコトガ出來マスカラ、國民ハ安心シテ此法案ニ協賛シテ、何等ノ不安ノ念ナク、財界ノ安定ノ爲ニ盡スコトガ出來ルト云フ觀念ノ下ニ、本案ヲ通過スルコトガ出來ルト思ヒマス、併シソレ等ハ私共ノ意見デアリマスケレドモ、本案ノ如キハ實ニ重大ナル問題デ、政府ガ臨時議會ヲ御開キニナリマシタ趣旨モソレデアアル、國民多數ノ意見ニ問フテ、如何ニスレバ此財界ノ安定ガ出來ルカト云フ御趣意カラ此臨時議會ガ召集サレタノデアリマスカラ、政府ニ於カセラレテモ、政府ノ出シタ案ハ是非共之ヲ通サナケレバナラヌト云フ左様ナ御考ハアラウ筈ガアリマセヌカラ、私共ノ提案シマシタ此事柄モ、印刷物ヲ以テ御目ニ掛ケル積リデアリマスカラ、宜シク御詮議ヲ願ヒタイ、同時ニ又委員諸君モ十分ニ御考慮ヲ願ヒタイト云フコトヲ御願スル次第デアリマス、最後ニモウ一ツ御尋致シタイノハ、高橋大藏大臣ハ、會テ日本銀行ノ保證準備擴張ノ御主張デアアルヤウニ承テ居ル、此度ノ如キ兌換券ガ非常ニ多

額ヲ要スル場合ニ於テ、尙ホ此御主張ヲ御持ニナツテ居ルノデアリマスガ、私共ノ惧レル所ハ、サナクトモ兌換券ノ膨脹ニ依テ、物價ノ暴騰スルコトヲ惧レテ居ルノデアリマス、ソレニモ拘ラズ、所謂政友會傳統ノ積極政策ヲ遵行スルガ爲ニハ、保證準備ノ擴張デモナサラウト云フ御意見デアアルノデアルカ、此點ヲ御答ヲ願ヒマス

○高橋國務大臣 今日私ハ其御問ニ對シテ私ノ意見ヲ述ベル場合デナイト考ヘマス

○湯淺委員 私ハ是デ終リマス

○加藤委員 臨時議會ニ提案サルベキ主眼ノ法案ハ財界安定ヲ圖ルコトガ其骨子デナケレバナラヌ、財界ノ安定ヲ圖ルニ當テハ、先ヅ人心ノ安定ヲ期セヌケレバナラヌ、今ヤ天下ノ人心ハ二ツノ流トナツテ現ハル、ノデアリマス、是ニ於テ人心ヲ支配スルノ途ヲ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、其途ハ、茲ニ人民ノ心ノ「グラチフィケーション」他ハ「エクサイトメント」此二ツノ心理狀態ガアルノデアリマス、政府ノヤルコトガ良ケレバ、國民ハ欣喜躍躍手ヲ額ニシテ喜ビマス、之ニ反對シテ、失望落膽セシムレバ、其激昂ハ燎原ノ火ノ如ク擴ガラントスル形勢ガアリマス、ソレ故ニ其人心ノ執レヲ取ルカト云フコトガ、此案ヲ拵ヘルニ當テ必要事項デアリマス、サスレバ國民中十万人ノ保護ヲ圖ルガ爲ニ、

千万ノ人心ヲ激昂セシムル法案ハ避ケナケレバナラヌ、如何トナレバハ人心ヲ安定セシムル所以デハナイ、人心ヲ安定セシムル所以デナケレバ、財界ヲ安定セシムル途デハナイ、ソレ故ニ財界ヲ安定セシムル積リノ案ガ、國民ヲ激昂セシムルト云フコトハ、謀ノ探ザル所デアリマスカラ、其邊ハ當局ノ御注意ヲ願ヒマス、此案ヲ見マスト、政府ハ日本銀行特別融通並損失補償法ト云フモノヲ提案サレテ居ルノデアリマス、此法律ハ二分シテ考ヘナケレバナラヌ、「日本銀行特別融通」ト云フ點マデハ、所謂人民ノ「グラチファイケーション」ヲ得ル所以デアル、併シ「並ニ損失補償」ト云フ所ハ、天下ノ人心ヲ激越セシムル「エクサイトメント」スルモノデアルト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌ、政府ハ何故ニ日本銀行特別融通法ト云フ名稱ダケノモノヲ出サナイデ、蛇足ヲ加ヘタ、損失補償ト云フヤウナ詰ラヌモノヲ出シタノデアリマスカ、前内閣ニアッテハ震災手形ヲ處理スルニ當ッテ、震災手形善後處理法ヲ出シタ、ソレハ貸出ヲスルモノデアアル、併ナガラソレニ對シテ國民ニハ何等ノ損害ヲ與ヘナイ方法ノ下ニ處理法ヲ講ジタノデアリマス、私ハ大體ニ於テ政府ノ案ノ通過ヲ希望スルガ故ニ、政府ヲ愛スルガ故ニ斯ク申シマスルガ、實ハ財界ノ整理案、即チ善後處理ノ積リデ、震災手

形ノ筆法ヲ持ツタ内容ノ案ヲ出セバ宜イノデアリマス、損失補償法案ヲクツ附ケテ出スコトハ、計ノ間違タモノト思ヒマスガ、何故ニ損失補償ト云フコトノ附イタ案ヲ出サレタノデアアルカ、ソレヲ附ケザルベカラザル事由ハ孰レニアリマスカ、其點ト、ソレカラ銀行ト云フモノハ株式組織ノ營利會社デアアル、有利ノ時ハ配當モスル、然ルニ經營放漫ニ流レ、成績不良ノ爲ニ預金者ニ向ッテ……

○町田委員長 加藤君御發言中デ相濟ミマセヌガ、今大藏大臣カラノ希望ガアリマシテ、頗ル重大ナ御質問デアルカラ、一問一問ニ願ヒタイト云フコトデアリマス

○高橋國務大臣 國ガ損失補償ヲセズニ此法律ニアルガ如キ目的ヲ達シ得ルコトガ出來得ルト信ズレバ、固ヨリ損失補償ナドト云フコトヲ掲ゲル必要ハ無イノデアリマス、國ガ貸シタ金ガ全部損失ガ無イト云フコトノ補償ガナケレバナラヌ、何人ガ之ヲ補償スルカト言ヘバ、斯ル場合ニ國ガソレハ補償スルト云フコトデナケレバ、救済ノ爲ニ一時常軌ニ依ラザル取扱ヲシテ、此財界ヲ安定スルト云フコトハ出來ナイノデアアル、震災手形ニ付テ公債ヲ貸スト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハドウ云フモノデセウ、借リタ銀行ガ愈、破産シテ拂フコトガ出來ナクナッタナラバ、矢張結果ハ國家

ノ損ニナルノデハアルマイカ、斯様ニ特別ノ貸出ヲスルト云フコトニハ、危險ガ伴フト云フコトハ當然ノ話デアアル、其危險ハ保證シテヤルト云フコトガナケレバ、金ハ出シ得ナイ、今回ノ場合ニ於テハ危險ガ伴フモノト見、其危險ヲ保證シテヤルカラ融通ヲセヨ、斯ウ云フ意味デアアル

○加藤委員 只今ノ答辯ニ付テハ意見ヲ少シク異ニシマスケレドモ其點ハ避ケマス、次ニ銀行ナルモノハ株式組織ノ營利會社デアアル、サウシテ預金者ノ預金ト云フモノハ、銀行ニ對スル債權デアアル、銀行カラ言ヘバ預金者ニ對シテソレダケノ債務ヲ持ッテ居ル、ソコデ營業良好ノ場合ハ配當モスル、然ルニ經營ガ途ヲ誤ッテ、遽ニ破綻ヲ來スト云フヤウナ狀態デ、預金者ニ支拂ヲ要求サレタ場合ニ於テ、ソレニ應ジ能ハザルガ如キ薄弱ナル狀態ニ在ルト云フナラバ、是其銀行ノ遺方ガ惡イカラデアアル、營利會社ノ遺方ノ惡イ爲ニ、其結果トシテ日本銀行ガ之ニ融通ヲ致ス、又其結果トシテ茲ニ缺陷ヲ生ジタ爲ニ、其缺陷ヲ犠牲ノ二國民ニ負擔セシメ得ルト云フ立法ノ根據ハ孰レニ在リマスカ、憲法——六法關係ノ如何ナル法令、若クハ如何ナル條項ニ依ッテ斯ル營利會社ヲ補助スルガ如キ所ノ立法ノ根據ノ明文ハ、第何條ニアリマセウカ、ソレヲ御尋スルノデアアル、立憲治下ニ於テハ總

テノ事ハ法律のナルコトヲ要スルノデアリマス、唯、世俗のノ見解ヲ以テ、斯ウ云フ風ニスルガ宜イト云フヤウナコトデハ、基礎薄弱デハナイカト思ヒマス、私ハ政府ノ主張ヲ國民ニ向ッテ十分ニ徹底セシムルト云フ爲ニモ、有力ナル御答辯ヲ願ッテ置ク方ガ宜イカラ申スノデアリマス、攻撃センガ爲ニ言フノデハナイ

○高橋國務大臣 即チ憲法ノ條章ニ依ッテ議會ノ協賛ヲ經テ法律ヲ作ルノデアリマシテ、此法律ガ即チ根據ニナルノデアリマス

○加藤委員 此融通法ノ第一條ハ銀行ノ預金者ヲ保護スルノデアリマス、銀行ト云フモノヲ廣義ニ解スルナラバ、產業組合ノ如キモ矢張庶民金融ノ機能ヲ働キツ、アルノデアリマスルカラシテ、矢張銀行ト云フ語中ニハ包含シテ取扱フベキモノデアアル、然ルニ一方ニ於テ普通銀行ニ對シテ其預金者ニ付テハ手厚キ所ノ保護ヲ與ヘルニ拘ラズ、此產業組合ノ貯金者ニ向ッテハ、同一ノ取扱ヲ爲サラヌト云フノハ如何ナル譯デア

ルカ、政友内閣ハ農村振興ヲ主張サレル、又田中現首相ハ產業立國ヲ主張サレル、所ガ斯ノ如キ差別待遇ノ方針ヲ以テシテ、農村振興、產業立國ノ趣意ヲ裏切ルヤウナ感ハナイデゴザイマセウカ、是ハ多數國民ガ目ヲ刮シテ待ッテ居ル事柄デアリマスカラ、其邊ニ付テモ政府ノ御態度ヲ御説明ヲ願ヒ

タイ

○町田委員長 加藤君一寸、御注意ト申ス程デアリマセヌガ、其質問ガ昨日アリマシテ、國務大臣カラ御答辯ガアリマシタガ、アノ御答辯デ満足出來ヌ爲ニ更ニ御質問ニナッタト、斯様ニ委員長ハ解釋シテ宜シウゴザイマスカ(其通り)ト呼フ者アリ其當時ノ國務大臣ノ答辯ハ、信用組合中ノ都市ニ在ル部分ニ對シテハ、組合員以外公衆ノ預金ヲモ取扱ッテ居ル、此公衆ノ預金ニ對シテハ、等シク銀行ハ同様ニ支拂ヲ致シタラ宜カラウジヤナイカト云フ熱心ナル質問ニ對シテ、國務大臣ハ、御趣意ハ御同感デア、併シ何等カ別段ノ方法ヲ講ズル考デア、ルト云フ御答辯デアッタガ、加藤君ノ只今ノ御質問ガ別段ノ方法ト云フノハ如何ナル方法デア、アルカト云フ御質問ト、斯様ニ考ヘテ宜シイノデアリマスカ

○加藤委員 其通りデアリマス、ソレデ...

○町田委員長 今國務大臣ノ答辯ヲ待テ居ル所デアリマス

○高橋國務大臣 昨日モ今委員長ノ仰セラレタ通り、此問題ニ付テハ御尋モアリ、御答モシタノデアリマス、最後ニ慥カ川崎サンノ御尋ニ對シテハ、私最後ニ默ッテ居、其特別ノ扱ト云フコトハ、申スマデモナク信用組合ハ相互組織デア、自ラ自分デ助

クルダケノ權能ヲ持ッテ居リ、カモ持ッテ居ル、一番上ニ中央金庫ト云フモノガアリマシテ、而シテ此中央金庫ナルモノハ、今日豐富ナル資金ヲ持ッテ居ル、今般ノ取付ニ付キマシテモ、信用組合ノ中ノ預金者ガ取付ニ行ッタト云フコトハ洵ニ少數ナモノデ、他ノ銀行ニ取付ノアッタ爲ニ、ソレニ驚イテ取リニ行ッタト云フ例外ナノデアリマス、又市街地ニ在ル信用組合ハ組合員外カラノ預金ヲ取ッテ居ル、併シ之ニハ矢張自ラ地域ニ限リガアリマス、ソレ等ノモノガ、市街ノ組合員以外ノ人ノ預金ト云フモノガ、全國ニ於テ千四百萬圓バカリアリマス、是等ノ組合員以外ノ人ガ預金ヲ引出シニ來タ場合ニ於テハ、私ノ信ズル所デハ、今日ノ中央金庫ニ於テ十分融通ガ出來ル、昨日川崎君ハ中央金庫ハ貸セナイトカ云フコトデアリマスガ、其意味ハ私ハ敢テ問ヒマセヌデシタ、中央金庫ハ擔保モ何も取ラズニ、信用デ其組合員ニ貸スコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、信用組合ニ於ケル預金者ニ對シテハ、特別ニ御憂慮ナサル必要ハナカラウ、若シ組合員ガ預ケタ金ガ欲シイト云フ時分ニハ、信用組合ト云フ全體ノ組織ニ於テ自ラソレヲ支出スル機關ガ備ッテ居ル、ソレデ中央金庫ガ若シ債券ヲ發行スルノニ、他ニ金ヲ得ル途ガナイト云フ場合ニハ、大藏大臣トシテハ其債券ヲ資

金ニスルコトニ付テハ考モアルシ、又出來得ルト思フノデアリマス、ソレダケノ意味ハ、本會議ニ於テモ私御答ヲシテ居ッタト考ヘルノデアリマス

○加藤委員 委員長

○町田委員長 マダ長イデスカ

○加藤委員 マダアリマス

○町田委員長 出來ルダケハ簡單ニ願ヒマス

○加藤委員 銀行ガ預金者ニ支拂ヒ能ハザルガ如キ狀態ノ場合ニハ、假ニ之ヲ和議法又ハ破産法ニ依ッテ處分スレバ、是マデノ例ニ依ッテ六割内外切捨テ、預金者ガ取リ得ベキモノハ三割乃至四割位ノモノデア、不健全ナル銀行ハ、多クハ其類デアリマス、然ルニ其預金ヲ引出サント欲スレバ、預金ノ何割ト云フコトノ制限ハシテ居リマセヌ、サウスルトサウ云フ不健全ナル銀行ノ預金ハ一萬圓ノ預金ヲシテ居、其實ハ四千圓カ五千圓カヲ引出シ得ルニ過ギナイノガ當リ前デア、然ルニサウ云フヤウナ預金者ガ一萬圓ナラ一萬圓ナガラ引出シ得ルト云フコトニナッタナラバ、是非常ニ實際狀態ヲ誤タモノデア、詰リ同じ預金ハ一萬圓デアリマスケレドモ、良イ銀行ニ預ケタ預金ハ一萬圓ハ一萬ダケノ效力ガアルガ、惡イ銀行ノハ同じ一萬圓デアリナガラ、四千圓カ五千圓シカ效力ガナイ、

即チ「ノミナルウアリユー」ト「リヤルウアリユー」トノ差ガ其所ニ起ッテ來ルノデアリマス、然ルニ本法ニ依レバ健全ナル銀行ハ勿論ノ事デア、不健全ナル銀行ノ預金者ト雖モ、預金額ノ全額ヲ取出サントスレバ取出シ得ルト云フヤウニナッテ居ルノハ不都合デアアリマセヌカ

○高橋國務大臣 是ハ擔保ノアル限リデア、一萬圓ノ預金ヲシテ居ル預金者ハ、必ズ此融通ニ依ッテ引出シ得ルトハ限ラヌ、其銀行ニシテ提供スベキ擔保ガナケレバ、其目的ハ達シナイノデアリマスカ、其銀行ノ所有スル擔保力ノ如何ニ依ッテ制限ガアルノデアリマス、而シテ其擔保物ニ付テ特別ノ扱ヲスルト云フコトカラシテ、茲ニ其危險ガアルカラ國ガ之ヲ補償シヤル、斯ウ云フ意味デアリマス

○加藤委員 日銀ヨリ特別融通ヲ受ケタ銀行ガ、不幸ニシテ破産又ハ強制和議ノ下ニ處分セラル、場合ニ於テ、破産財團ニ屬スル財産ノ上ニ存スル他ノ債權者ニ先チテ特權ヲ有スルト云フ趣意若クハ方針ノ下ニ、是ハ融通サレル譯デアリマスカ、或ハ別段サウ云フ事ハ何モナイト云フ譯デアリマスカ、是ガ一朝不幸ノ場合ニナッタナラバ、矢張和議法ナラバ四分ノ三ノ多數決決シマスカラシテ、矢張政府ノ融通シタ金ト雖モ、先取特權ヲ有セヌコトガアルカモ知レ

マセヌ、其點ニ付テノ規定ハドウナリマス
カ

○高橋國務大臣 若シ不幸ニシテ取引銀行
ガ破産ヲシタ場合ニ於テハ、政府ハ取テア
ル擔保ハ無論是ハ貸シタ金ノ擔保デアリマ
スカラシテ、其擔保不足ガ出マシタ場合ニ
於テハ、矢張一般ノ債權者ト同ジク、殘テ

居ル財産ニ對シテハ權利ヲ持テ居リマス
○加藤委員 政府ハ損失補償金ヲ約五億ト

計算サレテ居リマスガ、是ハ昨日ノ藏相ノ
說明ニ依リマスルト、銀行預金總額ガ百十
四億圓デアリマス、併ナガラ資産狀態ニ缺

陥ガアリ、又預金者ハ其缺陷ヲ負擔スベキ
性質ノモノデアリマスカラシテ、此預金ノ

總額ヲ基準トシテ計算スベキモノデアリ
マセヌ、即チ其内四十五億圓ト云フモノ

ハ、定期及據置預金ノモノガアリマスカラ
シテ、サウ云フモノヲ二割位ハ差引カナケ

レバナライ、サウスルト其殘額ハ極メテ
減少致シマス、ソレカラ又其内カラ擔保ヲ

有セザル所ノ銀行又ハ休業セル銀行ニハ、
特別融通ヲサレザル爲ニ、其金額ガ凡ソ又

十一億圓位ニナル計算デアリマス、ソレヲ
差引クト三十六億圓ニ過ギナイノデアリマ

ス、三十六億圓ノ中カラ六割預金ヲ引出ス
モノガアリトスレバ、差引十五億圓ニナリ

マス、サウスルト十五億ノ中カラ一割ノ回
收不能ノ結果ヲ生ジマシタシテモ、一億

五千万圓ニ過ギナイノデアアル、デアアルカラ
シテ五億圓ノ補償ヲ豫想スルガ如キハ、ド
ウモ其計算ニ於テ私ハ正確ナルヤヲ疑フノ

デアリマス、是ハ計算ノ相違カモ知レマセ
ヌガ、私トシテハ斯ク見ルノガ正當デアアル

ト信ズルノデアリマス
○高橋國務大臣 只今ノ御質問ノ點ニ付テ

ハ、昨日既ニ十分ニ御答ヲシテアルト考ヘ
マスカラ、更ニ此處デ御答ハ致シマセヌ

○加藤委員 藏相ノ如キハ非常ニ歐米ノ事
情ニ精通サレテ居ル御方デアリマスガ、例

ヘバ結婚ヲ致シマスニ付テモ、黃道吉日ヲ
選ブト云フノガ、何處ノ國デモ習慣ニナッテ

居ルノデアアル、サウシマスト支拂猶豫令ノ如
キ、滿期ノ翌日ト云フモノハ、非常ニ考フ

ベキモノデアリマス、是ハ「バートン」氏ノ
「パニック」論ヲ見マシテモ、「ブラック、フ

ライデー」ナドハ不吉ノ日トナッテ居ル、サ
スレバ來ル十三日ノ金曜日ハ、是ハ非常ニ

不吉ノ日デアリマスガ、群衆心理ニ依ッテ
支配サレル所ノ財界ノ事ヲ處スルニ當ッテ、

ソレ等ノ事ニ付テモ少シク注意ヲ拂ハナ
ケレバナラヌノデアリマスガ、十三日ヲ以

テ支拂猶豫令ノ明ケノ日トサレタノハ、是
ハ藏相千慮ノ一失デアリマセヌカ、此十
三日ハ私ハ恐ラクハ驚クベキ現象ガ惹起サ
レハセヌカト思ハレマス
○町田委員長 貴方ノ只今ノ御憂慮ニ對シ

テハ、國務大臣ハ別段御答辯ガナイヤウデ
ゴザイマスガ、御答辯ノナイコトヲ私モ遺
憾ト致シマスガ、是デ御濟ミデアリマスレ

バ、次ノ人ニ譲リマスガ、宜シウゴザイマ
スカ
○加藤委員 此特別融通損失審査會ノ委員

ハ、藏相ノ御言葉ニ依リマス「エキスバ
ート」ヲ以テヤルト云フコトデアリマス、

「エキスパート」ハ成程其事ニ能ク精通シテ
居ル、ケレドモ能ク泳グ者ハ能ク溺ルト云

フコトゴザイマス、ソレ故ニソレ以外ノ
人ヲ交ヘルト云フコトガ必要デアアル、是ハ

湯淺君ノ御意見モ同様デアリマスガ、私ハ
湯淺君ノ言ハレル人ヲ交ヘルノガ宜イト、

指名ハ致シマセヌガ、兎ニ角大藏省トカ、
日銀トカ、サウ云フ御役所ノ方々ノ外ニ、

「エキスパート」ノ外ニ、民間ノ知識經驗ア
ル者ヲ徵シテ、其ノ審査會ノ狀態ヲ監視ス

ルニ足ル人ヲ参加セシメルト云フコトガ、
非常ニ此會ノ權威ヲ保ツ所以デハナイカト

思フノデアリマス
○高橋國務大臣 「エキスパート」ト言ッテ

ノハ、官吏バカリニ限ッテ譯デナク、廣ク入
材ヲ求メルト云フノデアリマス、政府ノ入

バカリデモナク、民間ノ人バカリデモナク、
詰リ「エキスパート」デアアル
○加藤委員 只今日銀ノ方カラ配付サレタ
書類ニ依ルト、見返擔保ノ見積額ガ餘リニ

寛大ニ過ギル、斯ウ云フ寛大ナル見積額デ
ハ、必ズ五億圓ノ缺損ヲ來スト云フコトハ
明デアリマス、殆ド豫想サレナイヤウナ寛

大過ギタ擔保額ヲ見積ッテ、ソレヲ標準ニ貸
出スト云フコトハ、大ナル誤リデアリマ

セヌカ、ソレカラ總テノ銀行ハ、短期貸出ノ
場合ト雖モ擔保價格ニ不利益ナル轄ヲ生ジ

タ場合ニハ、ソレヲ追徴スルコトニナッテ居
ル、然ル二十年ノ長時日トナシ、融通金ニ

對シテ其轄ガ開キヲ生ジタ場合ニ、ソレヲ
追加セシムルノ規定ガナイノハ、大ナル缺

點デアアリマセヌカ
○高橋國務大臣 其點モ前ニ十分辯明シテ

置イタノデアリマス、九十日目九十日目ニ
其時々手形ヲ書替ヘルコトニナッテ居ル、サ

ウ云フ點ニ付テハ能ク注意シテ行クノデア
リマス、又御手許ニアル所ノ擔保價格ト云

フモノガ寛大ニ過ギルト云フコトデアリマス
ガ、今後十年間ニ經濟界ガ益、不況ニナッテ、

現在ヨリ公債モ何モ安クナルト云フ前提ノ
下ニ、只今ノ如キ御疑ガ起ルノグラウト思

フ、ソレナラバ反對デアアル、私ハ今後我ガ
經濟界ハ今日ヨリハ良クナルト云フ考ヲ

持ッテ居ル、ソレデ株金デモ九割半、公債ナラ
バ時價デアアル、債券ナラバ九割五分、之ニ
付テ私ハサウ寛大トハ思ヒマセヌ、今日ノ
場合特別ニ融通ヲスル必要ガアルト云フ見
地カラ考ヘマシタナラバ、其位ノ所ガ宜シ

カラウト考ヘテ居ル

○加藤委員 臺灣ノ金融ニ關シテハマダ質問モアリマスガ、餘リ長クナリマスカラ、其點ハ避ケマスガ、終ニ臨ンデ尙ホ一ツノ質問ヲ致シマス、之ヲ要スルニ政府ガ茲ニ提出サレタ所ノ案ヲ何等變形セズシテ、何等ノ修正ヲ加ヘズシテ此儘デ之ヲ實行シテ、果シテ今日ノ財界ガ安定スルト云フ御見込デゴザイマセウカ、私ノ見ル所ヲ以テスレバ、恐ラクハ其處ニ何等カノ缺點ヲ來シハセヌカト思フ、何故カト云フト、休業銀行ハ救ハナケレバナラヌ、ソレカラ擔保不足ノ銀行モ救ハナケレバナラヌ、十三日ノ支拂猶豫満了ノ翌日、天下ノ預金者ハ茲ニ銀行選擇ノ必要ヲ感ズルノデアル、而シテ此銀行ガ少シク不安ダト思ヘバ、其預金ヲ引出シテ健全ナル銀行ニ預替ヘル、ソレ等ノ銀行ト云フモノハ、新ナル所ノ預金ガ無クナル爲ニ行詰リヲ生ズルト云フコトハ明ナ事實デアル、サウ云フ事實ガ簇生シタナラバ、假令茲ニ預金者ニ對シ金ヲ融通シタリト雖モ、其殘餘ノ分ハ不安ノ空氣ニ包マレテ居ルガ故ニ、天下騷然トシテソコニ一場ノ殺氣ヲ生ズルノ現象ナキヤ、私ハ無キコトヲ希望致シマスガ、此法律其儘デサウ云フ完全ナ安定ヲ期シ得ル所ノ效力アリヤ否ヤ、有ルナラ有ルト云フ御明言ヲ得テ置キタイ

○高橋國務大臣 此法律ガ出タガ爲ニ却テ今般ノ財界ノ混亂以上ノ混亂ヲ惹起スナゾト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、「モラトリム」ノ此期限ノ終リマシタ時分ニハ、多少今回ノ取付ニ依リテ一般ノ人ノ銀行ヲ區別スル知識モ進ミマシトラウカラ、多少サウ云フコトモアリマセウケレドモ、是ハ如何ナル事ヲ以テヤツテモ、此天下ノ人心ヲ一ツニシテ、自分ノ自由ニスルト云フコトハ出來ナイノデアリマスカラ、是ハ已ムヲ得ヌコトデアリマス、サウ云フコトガ所々ニ起リマセウ、起リマセウケレドモ、今回ノヤウニ全國ニ涉テノ動搖ナドト云フコトハナイト信ジテ居リマス

○加藤委員 私ハ是デ打切りマス

○町田委員長 時刻モ十二時ヲ過ギマシタカラ、是デ一旦休憩ヲシマシテ、午後ハ正一時カラ再び開キマス

午後零時十分休憩

午後一時十七分開議

○町田委員長 ソレデハ午前ニ引續キマシテ、是ヨリ會議ヲ開キマス、由谷君

○由谷委員 是迄ノ御質問ニ重複ヲ避ケマシテ、二三ノ點ニ付テ大藏大臣ニ御伺シタイト思ヒマス、第一ハ地方金融界ノ救済ニ關スル一點デアリマス、勿論此法案ガ通過シマスレバ、東京大阪ノ如キ大都市ト同様ニ、地方ノ隅々マデ同ジ恩典ト申シマスル

カ、措置ヲ受ケルコト、信ジマスルガ、私先月ノ末、郷里ニ歸リテ居タ際ニ、既ニ東京方面デハ不動産ノ見返貸付ヲヤツテ居ルニモ拘ラズ、地方ノ方面デハ日本銀行ノ本店カラ命令ガナイカラト云フノデ、是等ノ事ヲヤラナイ、隨テ二十五日ノ休日明ケノ準備トシテ、彼方此方ニ可ナリノ支障ガアツタヤウニ聞イテ居リマス、勿論政府ノ意思ハ、斯様ナ事ハ今後ハ無イコトニ御心配ト思ヒマスルガ、此機會ニ是等地方金融界ノ援助ニ付キマシテ、十分ナル御聲明ヲ得テ置キタイト思フノデアリマス

○高橋國務大臣 寔ニ御尤ノ御尋デアリマス、モウ既ニ日本銀行ハ地方ノ農工銀行其他ニ對シテ、改善セシメル爲ニ、準備ヲ爲シテ居リマス、サウシテ地方ノ銀行ニシテ日本銀行ト直接ノ取引ノナイ銀行モ、此融通ニ對シテハ日本銀行ト直接ノ取引ヲスルヤウニ今回ナルノデアリマスカラシテ、既ニモウ地方ニ向テハ、其時ニナツテ直グト云ウテモ中々間ニ合ハヌカラシテ、凡ソ是等ノ點ニ付テ、必要ニ應ジテ豫メ擔保ナドヲ提供スルト云フ手續ハ決メテ置クガ宜シイト云フコトヲ、ソレドモ心得サシテ居ルノデアリマス、此法律ガ出マシテ「モラトリム」ガ明ケマシタ場合ニ於テハ、サウ

狼狽スルヤウナコトハナカラウト考ヘマス、十分ニ其連絡ハ取レテ居リマス

○由谷委員 其點ニ付キマシテハ一層御心配ヲ願ヒタイト思ヒマス、次ニ此兩法案ノ將來ニ對スル政府ノ御所見ヲ少シ伺ツテ置キタイノデアリマス、一昨日來ノ質問應答ヲ聽イテ居リマスルト、高橋大藏大臣ハ財界ノ安定ト云フコトヲ唯、單ニ預金ノ關係ニ限定セズシテ、即チ銀行ノ整理ト云フコトモ此機會ニ促進シテ置キタイ、斯様ニ仰セニナツテ居リマスルガ、此銀行ノ整理ト云フコトハ、言換ヘレバ銀行ノ合同ト云フコトヲ意味スルノデアリマセウカ、既ニ昨日モ現在ノ銀行ハ必要以上ニ多過ギルト云フ風ナ御言葉モアリマシタシ、隨テ此整理ト云フコトハ、合同ト云フ所マデ御考ノ上デ御發表ニナツタノデアリマスルカ、其一點ヲ先ヅ以テ御伺シタイノデアリマス

○高橋國務大臣 合同或ハ合併ト云フヤウナコトヲ含ンデ居リマス

○由谷委員 大體財界ノ安定ト云フコトガ、單リ過去現在ノミナラズシテ、兎ニ角藏相ノ所謂最惡ノ場合ニ於テ七億ノ負擔ヲ國民ニ持ツテ來ルノデアアルカラ、隨テ此大負擔ノ代償ト云ヒマスルカ、土產トシテハ將來再ビ財界ニ斯様ナ大恐慌ノ無イヤウニ十全ノ用意ヲスルト云フ風ナ意味ニ私共ハ考ヘマシテ、只今藏相ノ仰シヤル整理合同ト云フコトニ付テハ、大ニ敬意ヲ表シタイト思フノデアリマス、所ガ其整理合同ト云

フコトニ關シマシテモ、何カ多少ノ具體的
内容ヲ既ニ御定メニナシ居ルノデアリマ
スカ、唯單ニ此整理合同ト云フコトガ此
國家ノ大補償ニ際會シテ、唯或ル一派ノ
銀行ヲ助ケル、或ル御用銀行ヲ助ケル、
モト露骨ニ言フト、或ル政黨ニ關係アル、
或ル財閥ニ關係アル銀行ヲ助ケルト云フコ
トニ相成リマスルト、是ハ目的ト結果トガ
非常ニ大キナ間違ヲ生ズルト思フノデアリ
マス、隨テ此整理促進ト云フコトノ内容ニ
付テ、大體ドモヤウナ程度マデ御考ニナ
テ居ルカ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 銀行ニシテ其基礎ガ既ニ
堅固デアツテ、假令資本ハ比較的小サナモ
ノデアリマシテモ、資本ニ拘ラズ營業振ガ
堅實デアル、而シテ其地方ニハ地方生拔ノ
銀行トシテ他ノ支店銀行ノ及バヌ働ヲシテ
居ルト云フモノハ、無論整理ノ必要ハ無イ
ノデアリマス、唯、整理ヲ要スルト云フノ
ハ獨歩キカ出來ナイ、親銀行トナルベキモ
ノモナイ、獨歩キノ出來ナイト云フヤウナ
モノハ、之ヲ合同スルガ合併サセルカシナ
ケレバ見込ガナイ、サウ云フモノニ向ッテ
ハ、整理サレル銀行ニモ餘リ損害ノナイヤ
ウニシテ、其銀行ノ立行クヤウニシタイト
云フ、斯ウ云フ考デアリマス、ソレデアリ
マスカラシテ、一定ノ方法ト云フモノハナ
イノデアル、此整理ヲ要スル銀行狀態ニ依

リマシテ、又其銀行ノ從來取引シテ居
タ銀行トノ關係等ニモ依リマシテ定メルコ
トデアリマスカラシテ、一ツノ方法手段ト
云フモノヲ定メテ、之ニ必ズ據テ整理ス
ルト云フヤウナ標準ハナイノデアリマス

○由谷委員 能ク世間デ、特ニ吾々地方ニ
居ル者ニ於キマシテハ、近來銀行ノ數ガ實
際多過ギルノミナラズ、色ミナ弊害モアリ
マスノデ、一縣一行論ト云フモノヲ能ク聞
クノデアリマス、デ若シ只今御話ノヤウ
ナ、唯、必要ニ應ジテ實際ヲ見テ、個々ニ
合同或ハ合併セシムルト云フ先ヅ普通ノ
御手段以上ニ、此際兎ニ角國家ガ最惡ノ場
合七億圓損スルノデアリマスカラ、政府ハ
一縣一行ト云フコトニ付テ、何等カ御考ニ
ナツテ居ナイノデアルカ、勿論一縣一行ト
申シマシテモ、或ハ特殊銀行トカ、或ハ東
京大阪ノ如キ大都市ニ於キマシテハ、相當
ノ除外例ヲ必要ト致シマスルガ、先ヅ以テ
原則トシテ一縣一行論、是ハ政友會ノ立
場ヲ考ヘマシテモ、所謂地方分權、經濟的
ニ申シマスルナラバ、經濟的の地方自治ノ促
進、此意味カラ申シマシテモ、特ニ相當ノ
責任ガアルカノヤウニ考ヘマス、且又地方
ノ實際ガ中央ノ大銀行ニ資金ヲ吸收サレ
テ、極メテ資金ノ不足ニ困ッテ居ルト云フ
コトモ、實際ノ事實デアリマスルシ、又銀
行界ノ狀況ヲ見マシテモ、今日ハ餘リニ地

方ト中央ノ關係ガ密接過ギル爲ニ、一波萬
波ヲ生ズルト云フヤウナ密接過ギル傾向モ
アルト思フノデアリマス、此點ニ付テ何カ
政府ニ御所見ガアレバ、伺ッテ置キタイト
思フノデアリマス

○高橋國務大臣 是ハ私ノ私見トシテ御聽
ヲ願ヒタイ、私モ一縣一行ナドト云フコト
ハ、是ハ其縣ノ事情ニ依ッテハ至極宜イト
思ヒマスガ、大銀行ガ出來テ、總テ全國ニ
支店ヲ設ケテ、ソレ之間ニ合フカト云フ
ト、地方ノ狀況ヲ考ヘマシテ、ドウシテモ
其土地ノ生拔ノ銀行ガ一縣一行ナリ二行ナ
リアツテ、サウシテ其銀行ノ後援トナル銀行
ガ又都會ノ大銀行ノ中ニアル、斯ウ云フヤ
ウニ連絡ヲ取ラナケレバナラヌト思フ、ト云
フモノハ支店銀行バカリニナリマス、支店長
ハ本店ノ定ムル規則ニ依ッテ括ラレテシマフ、
隨テ勢ヒ貸出ニ於テハ確實ナ擔保ヲ取ルト
云フヤウナコトニナリマシテ貸出ガ窮乏ニ
ナル、所ガ其土地ノ生拔ノ銀行ニナリマス
ト、其銀行ノ業務ヲ執ル人ガ常ニ其土地ノ人
ト懇意デモアルシ、又其人々ノ生活ノ狀態
カラ、其人々ノ稼グ有様等ヲ目前ニ見ルノ
デアリマシテ、事情ガ能ク分ッテ居リマス
カラシテ、是ニ於テ物質ニ對スル信用以外
ニ、對人信用ト云フモノガ自カラ起ルメデ
アリマスガ、支店制度ニ於ケル缺點ハ、地
方ニ於テ十分ニ對人信用デ貸出ガ出來ナイ

ト云フノガ、支店制度ノ一ツノ缺點デアリ
マス、之ヲ補フニ地方銀行ガ必要ト思ッテ
居リマスカラ、是ハ私ノ私見トシテ御聽取
ヲ願ヒタイ

○由谷委員 一縣一行論ニ付キマシテハ、
ソレ以上ハ議論ハ避ケマスガ、續イテ銀行
ノ重役ニ對スル制裁論デアリマス、過日本
會議ニ於テモ、武藤君田崎君等カラ相當御
意見ガアリマシタガ、既ニ此法案ニ依ッテ
之ヲ平タク言ヒマス、從來ノ銀行家ノ一
切ノ不始末ヲ此際國民ガ負擔スルノダト云
フコトガ言ヘルト思ヒマス、サウナツテ來
ルト、國民全體ガ銀行ニ對シテ非常ニ觀念ガ
變ッテ來ルト思ヒマス、變ッテ來ルト云フノ
ハ、即チ銀行重役ノ責任ニ對シテ一層神經
モ過敏ニナリマスシ、且ツ其責任ヲ考ヘル
心持ガ深刻ニナルト思フノデアリマス、此
際此兩案ト交換のト申シマスルト、少シク
語弊ガアルカモ知レマセマスガ、要スルニ斯
様ナ法案ト不可分ノ關係ニ於テ、銀行重役
ニ對スル制裁ヲ嚴重ニヤツテ行ク、勿論其
内容ニ付テ私一々ノ具體案ヲ持チマセヌ
ガ、例ヘバ無限責任制ヲ採ルトカ、或ハ重
役ノ資格ニ今ノ株主選舉ヲ廢シマシテ預金
者ヲ參加セシムルトカ、乃至ハ重役ノ資
格ニ、丁度選舉ノ規定ノヤウニ缺格條件ヲ
附ケル、相當ノ處罰ヲ受ケタル者、相當ノ
資産ヲ持ナイ者ハ、是ハ重役ニナレナイ

ト云フ風ナ規定ヲ設ケ、乃至又間違ヲシタ、即チ背任罪、銀行ニ損ヲ掛ケタ場合ノ處分ヲ最も重クスル、死刑ニスルトモ考ヘマセヌケレドモ、少クトモ今ノ現行法規ヲ三倍五倍ニ重クスル、サウシテ免ニ角御互ノ生活ノ根柢ノ一ツノ機關デアル銀行ノ業務トシテ、モット神聖ナ、サウシテ間違ガアルナラバ、其責任者ハ罪ヲ天下ニ謝シ得ルヤウニヤテ行クト云フ意味ニ於キマシテ、此重役制裁論ノ過重、嚴罰主義ト云フヤウナコトヲ御考ニナッテ居ル點ハアリマセヌデスカ、一應同シテ置キマス

○高橋國務大臣 此銀行ノ改善ニ付テハ、

サウ云フコトモ考ヘテ居ル次第デアリマス

○由谷委員 ドウゾ其點ニ於テハ十分御考

ノ上デ、適當ナル政府案ヲ御定メ下サラン

コトヲ願フノデアリマス、最後ニ金利ノ問

題ニ付テ一應承テ置キマス、既ニ昨日大藏

大臣ハ、今ノ銀行ノ病ハ、高イ利息デ預金

ノ取合ヲスル所ニ在ルト云フ事實ノ御指摘

モアリマシタガ、是ハモウ既ニ今日銀行界

ノ病ニ付テハ、誰モ承知シテ居リマス、ソ

コデ政府ハ金利ニ對シテ、之ヲ法律ニ依

テ限定スル意思アリヤ否ヤ、例ヘバ預金ハ

六分ニ限ル、貸金ハ一割ナラ一割、ソレ以

上ノモノヲヤッタ時ニハ相當制裁ヲスル、

今日既ニ此銀行界ノ破綻ハ、見方ニ依ッテ

ハ資本主義經濟ノ破綻デアルトモ思ヒマス

シ、資本主義ノ原則トシテノ自由競争ト云フコトハ、既ニ今日ハ其特長ヨリモ、缺陷ノ方ガヒドクナッテ居ルト思フノデアリマス、隨テ國家ガ資本ニ對シテ相當ナ掣肘ヲ加ヘルコトハ、今日ノ時勢デアルト思フノデアリマス、私此意味カラ、政府トシテ今後單リ銀行界ト云ハズ、社會全體ノ安定ノ一ツノ要素トシテ、此金利ニ對シテ國家ノ掣肘ヲ加フル意思ナキヤ否ヤ、利子ガ安タナレバ、所謂產業立國ノ如キハ、非常ナル洋々タル春ヲ迎ヘルコトニナルノデアリマシテ、此點ニ對シテ藏相ノ御意見ヲ承ッテ置キタイノデアリマス

○高橋國務大臣 法律ヲ以テ預金ノ利子或

ハ貸出金ノ利子ヲ定ムルト云フコトハ、私

ハ今考ヘテ居ラヌノデアリマス、是ハ私ハ

モット此經濟上ノ關係、殊ニ資金ノ移動等ニ

付テハ、是ハ矢張段々日本モ世界のニナリ、

英米ノ如クナルコトヲ希望シテ居ルノデア

リマス、資本ノ利子ガ利廻ノ良ク堅實ニ用

キラレル國ニハ、資本ハ其處ヘ流込シテ來

入ラナイ、或ハ資本ノ利子ガ安タレバ又其

國ニ這入ラナイト云フヤウナ、自然ノ此國

際間ノ關係ニ從ッテ、日本モ日本國內ノ資本

ノミナラズ、外國ノ資本ト矢張一緒ニ働タ

ヤウニ、經濟界ノ信用ヲ高メルコトガ宜カ

ラウト考ヘテ居リマス、ガ法律デ左様ナコ

トフスルト、何カ非常ニ日本ノ財界ノ狀態ガ惡イ爲ニ、法律ニ依ッテサウ云フ利息ヲ定メルコトハ金利ナルモノハ需要供給ニ依ッテ矢張自然ニ定マルモノデアルニ拘ラズ、法律ヲ以テ一定ノモノトスルトシテハ、却テ其活力ヲ失フヤウナコトニナリハシナイカト考ヘル、今ノ所デハ私ハ預金ノ利子ノ如キハ是ハ銀行家ガ協定シテ互ニ爭ハヌヤウニスル、ソレカラ今後ノ趨勢カラ見マシテモ、私ハ先ヅ金利ト云フモノハ、働ク資本ノ金利ハ上ツタリ下ツタリシマスガ、預金ノ利子ノ如キハ、ドウシテモ是ハ財界ノ安定ニ對シテモ段々下ッテ行クガ當然デアルマイカ、是ハマア私ノ推測デス、サウ云フ自然ノ經濟力ノ發達ニ俟ツベキコトガ多イノデアリマスカラ、人爲ニ依ッテ此自然ノ發達ヲ妨ゲルコトハ、或ハ成ベク避ケタイト私ハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○由谷委員 是レ以上議論ニナリマスカラ

此程度デ止メマス

○町田委員長 小川君

○小川委員 私ハ本會議ニ於キマシテモ大

藏大臣ニ質問致シマシテ、御答辯ヲ得マシタ

ガ、其時二十分ニ御答辯ヲ得ナカッタ節モ

アリマスシ、昨日カラ今日マデノ委員會ノ

問答ヲ拜聴シテ、其中デ私ノ疑トシテ居リ

マシタモノモ、中ニハ分ツタモノモアリマ

スカラ、サウ云フモノハ重ネテ御尋ハ致シ

マセヌケレドモ、マダハッキリシテ居ナイモノモアリマスカラ、御尋シタイト思ヒマス、成タケ眞相ヲ得タイ爲ニ、簡單ニ一問一答デ御願シタイト思ヒマス、大藏大臣モ此問題ハ國民負擔ノ重大問題ニ關シテマアリマスカラ、ドウカ深切ニ御答ヲ願ヒタイノデアリマス、色々問題ガアリマスノデ、中ニハ法律問題ハ高橋大藏大臣ハ知ラナイト云フコトデ、本會議デモ私ノ質問ニ御答ガアリマセヌ、此法律問題ニ關シテハ内閣ノ大臣ノ御方デ、ドナタデモ一ツ御出席ヲ願ヒマシテ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、總理大臣デモ宜シイシ、外ノ大臣デモ宜シウゴザイマス、確實ハ今朝モ法律問題ガヤカマシカッタノデアリマスカラシテ、ソレニ關聯シテ御尋シタイト思ヒマスケレドモ、今其法律問題ニ御答ノ大臣ガ此處ニ御出席デナイヤウデアリマスカラ、外ノ方面カラ伺ヒマス、先ヅ色々ノ御尋ヲシマス前ニ、昨日未定稿デアルトハ申シナガラ、政府ノ大綱ノ所ヲ御市シナリマシタ日本銀行特別融通及損失補償法ノ第一條ノ大藏大臣ノ定ムル特別融通、此中ノ事ニ付キマシテ一二御尋シタイノデアリマス、此非常特別融通ヲシマス事項ノ第二ノ所ニ、從來日本銀行ガ見返品トシテ認メテアッタ有價證券以外ノ有價證券ヲ見返品トシテ融通爲スコト、云フ、此從來日本銀行ガ見返品トシテ認メ來

タ有價證券ハドウ云フ種類デアツカ、ソレカラ其以外ノ有價證券ハドウ云フ種類ニナルノデアアルカ、差支ナケレバ此御示シテ願ヒタイト存ジマス、勿論公債、社債、株券等ヲ御考ヘニナッテ居ルノデアアリマセウガ、從來認メテ居タモノト、今回新ニ認メントスルモノト、其處ニ付キマシテ何カ御示シガ出来マスレバ御願ヒシタイノデアリマス

○高橋國務大臣 現在ドウ云フ株券ヲ有價證券トシテ取ルカ取ラヌカト云フコトハ、一寸調べマスレバ分リマス、私ノ記憶シテ居ル所デハ、日本銀行ノ見返擔保品ヲ以テ定メル内規ト云フモノガアリマシテ、ソレニ依リマスト株式取引所、即チ取引所ニ於テ賣買サレルモノヲ先ヅ擔保品トスル資格ガ有ルモノト云フコトニナッテ居リマス、公ノ市場ノ無い、市場ニ上ラナイ所ノ有價證券ハ先ヅ擔保品ニ加ヘヌト云フコトガ本則ニナッテ居リマシテ、今日デモ矢張其方針デアラウト考ヘマス、シテ見マスルト地方邊リニアリマスル事業會社ノ株券ナド、其會社ノ經營モ確實デアリ、收益モ相當ニアルモノニシテ、其株式ガ公ノ市場ニ賣買ヲサレナイ爲ニ相場ガ分ラヌカラシテ、サウ云フモノヲ省イテアルト云フコトガ多々アラウト思フノデアリマス、其地方ニ限ッテハ左様ナ證券ハ公ノ市場ニ上ラズトモ、矢張

價ガアツテ相當地方ニハ見返品ナリ抵當ナリトシテ融通サレテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フモノハ矢張今回ハ日本銀行ニ於テ擔保ニ取ル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、併シ如何ナルモノガ既ニ擔保ノ資格ヲ具ヘテ居ルカ、又如何ナルモノガ擔保ノ資格ガ今日缺ケテ居ルノカト云フコトハ、是ハ一應調べヌト分リマセヌガ、大體ノ區別ハサウ云フヤウニナッテ居ルト私ハ信ズルノデアリマス

○小川委員 大體只今ノ御答辯ハ能ク調べタラ、サウデナイカモ知ラヌト云フ、其處ニ少シ疑點ガ殘ッテ居リマスガ、差支ガアリマセヌケレバ、御調べノ後成タケ早ク御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 其調べト申スノハ、今日日本銀行ニ如何ナルモノヲ擔保ニ取ッテ居ルカト云フ其種類ハ分リマス、併ナガラ此擔保以外ニ全國ニドノ位ノ會社ガアリ、其株券ナリ或ハ社債ナリガドウアルト云フコトハ、是ハ直グ調べルコトガ出来マスカドウカ一寸疑ガアリマス、ソレカラモウ一ツ申上ゲテ置キマスコトハ、日本銀行ノ見返品ノ名ト云フモノハ、從來カラ秘密ニナッテ居ルノデアリマス、今日デモ矢張其通リデアリマス、是ガ分リマスト云フト擔保ニ入レテ貰ヒタイト云フ運動ガ盛シニナル、ソレデハ單ニ取引ヲスル銀行ニ對シ

テ是ノ擔保ハイケヌトカ、是ナラ宜イト云フコトヲ言フダケデ、世間ニハ秘密ニナッテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、此席ニ於テ是迄秘密デアアルモノヲ品名ヲ書イタモノヲ差上ゲルト云フコトハ差支ヘルヤウデアリマス

○小川委員 大體特別融通ノ趣旨カラ申シマスレバ、見返品トシテ從來認メラレタ有價證券ト、今回更ニ見返品トシテ認メントスル所ノ有價證券、此區別ハ明ニ示サレヌト致シマシテモ、此精神カラ考ヘマスト云フト、大體公債證券、社債證券、株券ト云フヤウナモノハ苟モ擔保品トシテ價值ノアルモノハ大體之ヲ認メルト云フ精神カラ出来テ居ルヤウニ思ヒマスガ、サウ云フ解釋デ宜ウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 其通リデアリマス
○小川委員 次ニ此不動産、法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團及是等ヲ擔保トシタ債權ヲ見返シテ融通ヲ爲ストナッテ居リマス、不動産ヲ擔保トスルト云フコトニナルト、詰リ抵當權ヲ設定スルト云フコトニナリマセウガ、ソレト公共財團、法律ノ規定ニ依ッテ設定シタル財團、之ヲ擔保トシテ取ル、及ビ是等ヲ擔保トスル債權ヲ見返シテ融通ヲ爲スト云フコトニナッテ参リマスガ、是等ヲ擔保トスル債權ト云フノハ、不動産、法律ノ規定ニ依ッテ設定シタル財團、之ニ係

ルダラウト思ヒマスガ、此ニツテ擔保トスル債權、此不動産ヤ公共財團ヲ擔保トシテ貸付テ居ル所ノ或ハ貸付證書トカ何トカ云フヤウナモノヲ、復タ更ニ日本銀行ガ擔保トシテ貸付ルト、斯ウ云フ風ニ解釋スルノデアリマスカ

○高橋國務大臣 例ヘバ茲ニ或ル銀行ガサウ云フ不動産ヲ擔保トシテ貸付テ居リマス、手形ヲ取ルトカ證書ヲ取ルトカシテ貸付テ居ル、其貸付ニ對シテ其不動産ガ正規ノ手續ヲシテ既ニ擔保ニナッテ居ル、サウスルト其銀行ガ持ッテ居ル其債權ヲ日本銀行ガ今度ハ擔保ニ取ルト、斯ウ云フコトニナル、其前ハ銀行ガ取ッテ居ラヌ不動産デモ、新ニ又不動産ヲ擔保トスル有價證券手形ヲ以テ來マスレバ、ソレヲモ矢張擔保ニ取ル、斯ウ云フ意味デアリマス

○小川委員 分リマシタガ、只今不動産、公共ノ財團ニ對シテ貸付テ居ル、ソレヲ擔保ニスルト云フノデアリマスカラ、何レ形ハ貸付證券トカ、貸付證書トカ、何トカ云フモノヲ見返品ニスルコトニナリマセヌデスカ

○高橋國務大臣 サウナリマス
○小川委員 次ニ鑛山並ニ船舶及ビ是等ヲ擔保トスル債權、是ハ原則トシテハ特別融通ノ見返ニシナイケレドモ、銀行債務者ノ營業ノ狀態ニ依ッテハ、之ニ擔保權ヲ設定シ

置クコトガアル、此問題ハ頗ル重大ナ意義ヲ含シテ居ルト思ヒマスガ、昨日大藏大臣ハ鑛山並ニ船舶ト云フヤウナモノヲ擔保トシテ日本銀行ガ貸付テハ宜クナイ、殊ニ船舶ニ付テハ特別ノ金融機關ト云フモノガナケレバナラヌ、サウ云フ御意見ヲ御述ベニナッタヤウニ拜聴致シマシタ、ソレデ此未定稿デアリマスガ、之ヲ見マスレバ原則トシテハ見返トシテ認メヌケレドモ、銀行債務上ノ營業ノ狀況ニ依テ擔保權ヲ設定スルト云フノデアリマスカラ、此特別融通ヲ爲スニ當テ或ハ船舶ヲ擔保トシテ貸ス、或ハ船舶ヲ擔保トスル所ノ債權ヲ更ニ取ツテ貸スト、斯ウ云フコトニ是ハ了解セラレルト思フノデアリマス、デ藏相ノ御意見ハ之ヲ否定スルヤウナ風ニ傾イテ居リマシタケレドモ、此案ガ出テ居ル限リ大體大藏省ノ御意見ハ鑛山船舶等モ擔保ニシテ貸ス、或ハソレヲ擔保トスル所ノ債權ヲ見返ニシテ貸ス、斯ウ云フ御意思ガアルコト、思ヒマス、私ハ此事ヲモウ少シハッキリ伺ヒタイト思ヒマスノハ、實ハ橋本君モ昨日御話ガアリマシタガ、實際ニ日本ノ金融界ニ付テ是ガ如何ニ解決セラレルカニ依ッテ、或ル一方面ノ金融界ノ安定ヲ得ルヤ否ヤト云フコトニ懸ッテ居リハセヌカト思フノデアリマス、ソレト申シマスノハ、例ヘバ能ク知リマセヌガ、是ハ想像モ多少加ハリマス、併シ又

一方ニハ新聞ニモ出テ居リマスカラ、左様ニ想像シテモ決シテ無理デハナイト思ヒマス、茲ニ十五銀行ガアリマスガ、十五銀行ハ三億六千万圓ノ預金ヲ持ッテ居リマシテ、ソレガ今閉店シテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ大變ニ財界ニ影響ヲ及ボシテ居ルノデアリマス、所ガ此十五銀行ノ後ニハ川崎造船所モアル、ソレデ船舶ガ抵當ニナリ得ル狀態ニ在ルノデアリマス、或ハ十五銀行ガ船舶ヲ抵當トシテ貸付ケテ居ルカモ知レマセヌ、私ハ其内情ヲ能ク存ジマセヌケレドモ、是ハ常識カラ考ヘラレルコトデア、若シ政府ガ此特別融通ニ依ッテ其船舶及其船舶ヲ擔保トスル所ノ債權ト云フモノニ對シテ、日本銀行ニ特別融通ヲヤラスト云フコトニナリマスレバ、私ハ十五銀行ハ他ノコトハ取置キマシテモ、此事ダケ考ヘテモ整理モ出來ルシ、再び開店サレルコトガアルト云フヤウナ、サウ云フヤウナ感じヲ財界ニ與ヘルモノダラウト思フノデス、是ハ財界救済ニ非常ナ力ヲ持ツモノダト思ヒマス、ソレヲ藏相ハ船舶擔保ハイカヌト云フ御意見モアリマスケレドモ、併シ茲ニ是ガ出テ居リマスカラ、此ノ通用ハアルモノダト斯ウ考ヘマスノデ、今ノヤウナコトニ付キマシテ、モウ少シハッキリシタ御意見ヲ財界救済ノ爲ニ、財界安定ノ爲ニ、此處デ御話ガ出來レバ御話ヲ伺ッタラバ好都合

デヤナイカト思フノデアリマス、
○高橋國務大臣 船舶ハ儘カ此前申上ダタト思ヒマスガ、是ハ特別ノ機關ガ備テ居ル銀行デナケレバ、船舶其物ノミヲ見テ金ヲ貸スコトハ出來ナイ性質ノモノデア、併ナガラ其船舶ヲ持ッテ居ル會社ガ營業ヲシテ居ル、船舶バカリデヤナイ、之ニ營業ガ附イテ居ル、サウ云フモノニ付テハ普通ノ銀行モ金融スルノデアリマス、併ナガラソレハ主トシテ其會社ノ營業ノ狀況ニ重キヲ置イテ、此會社ト云フモノハ運輸ノ業ヲシテ居ル、船舶業ヲヤッテ居ル、自分ノ持ッテ居ル船ヲ能ク使ッテ、サウシテ每期ニ相當ノ利益ヲ擧ゲテ、株主ニ對シテモ配當ヲスル、相當ノ積立金モスル、船舶ノ銷却費モソレデ取ッテ行ク、堅實ナ會社ニシテ營業ヲシテ居ルモノデアリマスレバ、其營業ノ狀態ニ依ッテ、茲ニ初テ信用ト云フモノガ起ッテ來ル、此信用ニ對シテ金融ヲスルノデア、而モ此營業ト云フモノハ船舶アッテノ營業デアリマスカラシテ、其營業上ノ信用ニ對シテ融通スルニ付テハ、此船舶ヲ他ニ取ラレナイヤウニ押ヘル爲ニ之ヲ擔保ニ取ッテ置ク、斯ウ云フコトニナリマス、サウ云フ狀態ニ在レバ船舶其物ニ付テハ直接金ヲ貸サナクテモ、其船會社ノ營業ノ狀態ニ鑑ミテ相當ノ融通ヲ爲スコトガ出來ルノデア、サウシテ融通シタ所ノ債權

ハ、矢張是ハ擔保ト、見テヤル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、唯、茲ニ營業モ何モシテ居ナイデ、船ダケヲ持ッテ居ル、此船ハ二十万圓掛タノダカラ、之ヲ持ッテ行ッテ相當ノ金ヲ貸シテ吳レロト言フテモ、是ハ運輸業ニ離レテ唯、船ヲ以テ擔保トシテ金ヲ貸スコトハ、是ハ普通ノ銀行デハ出來ヌ、況ヤ日本銀行デハサウ云フコトハ出來ナイノデアリマスカラ、若シ之ヲ日本銀行ニ船舶其物ニ對シテ金ヲ貸セト云フコトニナレバ、船舶ガ流れ込ダ時ニハ如何トモ仕方ガナイ、他ノ擔保物ト云フテモ不動産ナド、ハ違ウ、直ニ其船ヲ持ッテ行ッテ人ヲ養ッテ行カケレバナラヌ、サウ云フ譯デアリマスカラ船ノ處分ノ出來ル機關ノ出來テ居ル銀行デナケレバ、此船ハ今二十万圓スルカラシテ、八掛デ船ニ貸シテヤルト云フコトハ出來ナクナル、營業ト離レテハ出來ナイノデア、
○小川委員 十五銀行ノコトニ付キマシテハ、昨日櫻内君ガ誰カノ質問モアリマシテ、政府ハ臺灣銀行、次デ十五銀行ノ救済ハ、言葉ハ忘レマシタガ、好意ヲ以テ見テ居ルト云フヤウナ風ニ私ハ聽取リマシタ、今船舶債權ヲ擔保ニシテ日本銀行ガ特別融通ヲスルカ否カト云フコトヲ御尋シタラバ、ソレニ對シテ抽象的ナ御答ガアリマシタ、船舶ニ關スル營業ト見テ行クト云フコ

トデアリマスガ、ソレハ私ハ十五銀行ノ内容ヲ能ク存ジマセヌガ、船舶債權ト云フモノガアリト致シマスレバ、今大藏大臣ノ御話ニナッテヤウナ條件ニ適フモノモアルト思フノデアリマス、隨テ政府ハ此十五銀行ノ救済ニ付テ御考ヲ持テ居ラレルコトハ想像致シマスガ、尙ホモウ少シ明白ニ此所デ御話ガ出來マスカ、ソレトモ出來マセヌケレバ強イテ御尋ハ致シマセヌケレドモ、私ノ尋マスノハ、是デ此財界ニ好イ影響ヲ與ヘシメル、財界ノ安定ヲ助ケヤウト云フ意味デ聽イテ居ルノデアリマスカラ、大藏大臣ガ財界ノ安定ニ資スルト云フ御考デアレバ、モウ一步進デ十五銀行ニ對シテ御話ガ出來マスカ、ソレヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○高橋國務大臣 御尤デアリマスガ、是ハ色々關係ヲ持ツコトニナリマスカラドウカ是レ以上ニ御尋ニナラヌコトヲ希望致シマス

○小川委員 ソレデハ私ハ強イテ此上御尋致シマセヌ(司法大臣ニ)ト呼フ者アリ)ソレデハ法律問題ニ關係シタ所カラ伺ヒマス、此日本銀行特別融通及損失補償法第一條ノ大藏大臣ノ定ムル特別融通、是ハ未定稿デアリマスガ、御市ニナッテ居リマス、ソレカラ損失ヲ決定スル基準、是ハ大藏大臣ガ定メルコトノ出來ルヤウニ、法案ハ第一

一條ト第四條デアリマシタカ——第四條ニ依ッテ大藏大臣ガ之ヲ定メル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ大藏省令デ定メラレルコトニナルノデアリマセウカ、ドウ云フ形デ規定ニナルノデアリマスカ

○原國務大臣 第一條ノ大藏大臣ノ定ムルト云フコト、及第四條第二項ノ大藏大臣之ヲ定ムルト云フコトニ付キマシテハ、大藏大臣モ申サレマシタル通り、マダ未定稿デアッテ、之ニ對スル形式モ確定ハシテ居リマセヌガ、現在ノ大藏省ノ意見ニ依レバ、是ハ省令ヲ以テセズシテ、大藏省ノ達ヲ以テスル積リデアリマス上云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○小川委員 内容ハ未定デアルコト、致シマシテ、其處ヲ御尋シテ居ルノデアリマセヌ、何レ是ガ定マリマスナラバ、何カノ規則トスル譯デアリマスカラ、形ガ勅令デアル、ソレダケレドモ大藏省令デアルカト云フコトヲ伺ッタノデアリマス、只今司法大臣ノ御答デハ、大藏省令デアルト云フコトデアリマスガ、左様了解致シテ宜シウゴザイマス

○原國務大臣 省令ノ形デハナク、是ハ日本銀行ニ對スル大藏大臣ノ達ノ形ニナルノデアリマス、一般ノ今ノ御話ノヤウナ大藏省令ト云フ形デハナイト云フコトヲ御承知願ヒマス

○小川委員 達ト云フコトハドウ云フ形デアリマセウカ、法律ガ之ヲ委任シタモノト私ハ思ッタノデアリマスガ、唯達デアルト云フコトデアレバ、大藏大臣ガ日本銀行ニ對シテ命令シタ、サウ云フ意味デアリマスカ、四條ノ二項「前項ノ損失ヲ決定スル基準ハ大藏大臣之ヲ定ム」トシテアリマスカ、是モ達デアリマスカ

○原國務大臣 只今ノハ省令ノ形デハ致シマセヌガ、法律ノ定メタル大藏大臣ノ權限ニ依ッテ、大藏省達ト云フ形ヲ以テ是ハ公表スルノデアリマス、唯、形ガ大藏省令第何號ト云フノデナイト云フダケデアリマス

○小川委員 形ハ達ト云フノカ、ソレハ知リマセヌガ、所謂法律ニ對スル命令、勅令ト云フヤウナサウ云フ「カテゴリ」ノ中ニ入ルモノデアリマスガ、サウデナイトモデアリマスカ

○原國務大臣 法律、勅令、省令ト云フヤウナモノ、中ニハ入りマセヌ

○小川委員 所謂命令デナイトノデスカ

○原國務大臣 サウデス、所謂命令ト申シマスノハ、今ノ御話ノ勅令、閣令、省令、警視廳令トカ、アレヲ御指シニナルモノト思ヒマスガ、其中ニハ入りマセヌ

○小川委員 ソレデアリマス、モウ一ツ同ジヤウナ例デアリマスガ、伺ッテ置キマスガ、今日日本銀行ノ見返品ト云フコト

デ、通常理解セラレテ居リマス、是ハ一體法律ニ對シテハ、此見返品デ融通ヲシテ居ルト云フコトヲ何ト見ルノデアリマスガ、日本銀行條例ノ法律其モノヲ行ッテ居ルト云フコトニナルノデアリマスガ、ドウ云フ解釋ヲ取ッテ居ラレルノデアリマスカ

○町田委員長 原國務大臣ニ委員長カラモ一言申上ゲマスガ、ドウモ雙方ノ間ノ質問應答ガ、何カ行違ガ出來テ居ルカノ如ク委員長ハ解釋シマス、小川君ノ質問ハ日本銀行條例ト云フ法律ニ對シテ、此補償法ニ依ッテ一種ノ改正ヲ加ヘルノデアルカラシテ、此法律ヲ改正スルニハ、委任事項ニ依ッテ命令ニ依ッテヤルカ、省令デナク唯、告票トカ何トカ云フモノデヤルノハ穩デアルマイト云フ意味ニ私ハ解釋致シテ居リマス

○小川委員 委員長、私ノ質問ハ餘リ抽象的デアリマシタカラ、モウ少シ申上ゲマス、實ハ私ノ論點ハ此處ニ來ルノデス、日本銀行條例ノ第十三條ニハ「日本銀行ハ第十一條ニ記載セル事業ノ外左ニ掲クル件々ハ勿論其他諸般ノ營業ニ干渉スルコトヲ得ス」此日本銀行ノ第十一條ニ於キマシテハ、手形割引トカ、公債證券ナドヲ擔保トシテ當座貸又ハ定期貸ヲ爲スコトガ出來ルト云フ箇條デアリマス、其外ニハ左ニ掲クル件々ノ營業ニハ干渉スルコトハ出來ナ

イ、第一ニ「不動産及銀行又は諸會社ノ株券ヲ以テ抵當トシテ貸金ヲ爲スコトヲ得ス」ト明ニナッテ居ルノデアリマス、所ガ只今特別融通ヲ爲シマスニハ、如何ニ其内容ガ變ルト致シテモ、大體今モ申シマシタガ、不動産ヲ擔保トスル所ノ債權等ヲ見返トシテ貸スコト云フコトガ精神デアリマスカラ、ソコデ此日本銀行條例ノ第十二條ニ對シテ例外ヲ設ケルモノデアルト思フノデアリマス、是ハ今日マデ或ハ其見返品ト云フ制度デ、實ハ此十二條ニ反シタコトヲヤッテ居ルノデアルト思ヒマスガ、ソレハ一體ドウナルノデアルカ、現内閣ハ此見返品ト云フコトニ付テハ、如何ニ之ヲ法律的ニ御解釋ニナッテ居ルカト云フコトヲ聞イタ譯デアリマス、併シ今日斯ウ云フ風十五億圓ノ國庫ガ損失ヲ補償スルト云フ法律ヲ拵ヘルニ付テ、日本銀行ノ普通ノ融通ニ對シテ、特別ノ例ヲ茲ニ開クコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、日本銀行條例第十一條、第十二條ニ對シテ例外ヲ設ケルナラバ、法律ヲ設ケル際デアリマスカラ、法律ヲ以テ規定スルコトハ當然デアルト思フ、若シ法律規定シナケレバ、少クトモ是ハ委任事項ト致シマシテ、命令ノ形ニ依ッテ大藏大臣ノ定ムル所ニ從ヒトカ、大藏大臣之ヲ定ムト云フコトハ、勅令カ省令カ何カ命令ノ形デヤルベキモノデハナイカト思ヒ

マスガ、原司法大臣ハ命令ノ形デハナイ、斯ウ仰セニナリマスカラ、其處ニ疑ヲ生ゼザルヲ得ナイノデアリマス、ソレデ見返品ヲ一體ドウ云フ風ニ見テ居ルカ、之ヲ日本銀行條例ノ正當ナル運用トシテ見ラレテ居ルノデアルカ、更ニ進ンデ今日ノ日本銀行損失補償法案ニ付キマシテ定メテ居ル所ト、ソレヲドウ見ラレテ居ルカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○原國務大臣 只今ノ御尋ハ日本銀行特別融通及損失補償法ノ第一條ニ依ル所ノ特別融通ハ日本銀行條例第十一條、第十二條ノ例外ニナルノデアルト、云フ意味ノヤウニ承リマシタ、然ルニ政府ノ見ル所ハ、日本銀行條例第十一條ノ第一號ニハ「政府發行ノ手形、爲換手形、其他商業手形等ノ割引ヲ爲シ、又ハ買入ヲ爲ス事」ヲ得ルト云フコトガアリマシテ、之ニ依ッテ日本銀行ハ手形ノ割引ヲ爲シテ居ルノデアリマス、今回ノ日本銀行特別融通及損失補償法ノ第一條ハ、矢張手形割引ノ方法ニ依リ、大藏大臣ノ定ムル所ノ特別融通ヲ爲スコトヲ得ルト云フノデアリマシテ、日本銀行條例第十一條第一號ノ手形割引ノ方法ト、全然其方法ヲ同ウスルモノデアリマスカラシテ、是ガ別ニ日本銀行條例ノ例外ヲ爲スモノトハ認メテナイノデアリマス、從テ第一條ノ規定ニ依ッテ、大藏大臣ガ、如何ナルモノニ

對シテ特別融通ヲ爲スカ、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、營業ノ方法ト申シマスガ、其モノニ付テ大藏大臣ガ定メヲ爲スコト云フノデアリマスカラ、是ハ別ニ法律ノ意味ニ依リ、先程御話ノ命令、即チ勅令トカ省令トカヲ以テスルコトヲ要スルモノトハ認メテ居ラヌノデアリマス、次ニ御尋ノ日本銀行條例第十二條ノ第一號アルニ拘ラズ、從來見返品ヲ取ッテ居ルノハ、法律上如何ナル見解カラ來タカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ御承知ノ通り日本銀行創立以來見返品制度ガゴザイマシテ、之ヲ一種ノ擔保トシテ見テ居ルノデアリマスガ、日本銀行條例第十二條ニ謂フ抵當トハ見テ居ラヌノデアリマス、政府ハ現在ニ於テモ尙ホ此見解ヲ維持シテ居ル次第デアリマス

○小川委員 今日ノ此特別融通ハ、形ハ手形割引デアリマセウケレドモ、今大藏大臣ノ御話モアリマシタヤウナ工合デ、實際ハ不動産トカ、今日マデ取ッテ居リマシタ有價證券以外ノ有價證券ヲ見返品トシテ廣ク融通スルト云フコトガ趣旨デアリマシテ、一體精神カラ言ヘバ貸付ケルモノデアルト思フノデアリマス、其形ハ如何致シマシテモ今日マデノ慣例ト致シマシタナラバ、株券ヲ見返品トシテ居リマスカレドモ、不動産ヲ見返品トシテ居タコトハナイノデアリマス、然ルニ今度ハ不動産ヲ茲ニ見返トス

ルト云フコトニナリマス、一體法ノ立テ方カラ申シマシテモ、不動産銀行ト云フモノガアリマシテ、ソレニ對立シテ日本銀行ト云フモノガアル、不動産銀行ト云フノト混同セザランガ爲ニ、第十二條ニ於キマシテハ、不動産ヲ抵當トシテ貸金ヲ爲スコト云フコトハ、法律ガ之ヲ認メテ居ナイノデアリマス、然ルニ今日不動産ヲ擔保トシテ融通スルト云フコトハ——茲ニ特別融通ノサウ云フ途ヲ開クト云フコトニナリマシタナラバ、唯、條文ノ一文句ヲ捉ヘルニアラズシテ、此法律ノ精神、日本銀行其モノ、性質カラ行キマシテモ、大變ナ誤解ヲ受ケルコトニナルト思ヒマス、日本銀行其物ノ性質カラ言ヘバ、不動産ヲ擔保ニスルト云フコトガ、唯、今日マデノ成來リ其儘デアルト云フコトハ、少シク聞エヌヤウニ思ヒマスガ、日本銀行條例ト云フ法律ノ精神カラ言フノデアッテ、原司法大臣ハ最モ法律ニ達者デアリマスガ、法律ノ精神解釋ヲ考ヘタ時分ニ、不動産銀行ト、不動産銀行デナイ中央銀行、商業銀行ト云フモノト系統ヲ立テ行クト云フコトガ、今日マデ大藏省ガ常ニ執ッタ方針デアリマス、之ニ對シテ之ヲ素サウト掛ッテ居ルノデアリマス、是ハ政策上不動産ヲ資金化スルト云フコトニ付テ、茲ニ例外的規定ヲ設ケルコトニ異存ヲ申スノ

デハアリマセヌ、唯、銀行ノ制度ト云フモ

命令ノ形デヤルベキモノデハナイカト思ヒ

命令ノ形デヤルベキモノデハナイカト思ヒ

命令ノ形デヤルベキモノデハナイカト思ヒ

ノハ、組立ト云フモノ、ソレガ精神トナレ
法文ノ上ニ現レテ居ル、其法文ノ精神解釋
ヲシナケレバナラヌ、其精神解釋カラ申シ
マス、原サンノ只今仰シヤルヤウナ從
來ノ慣例デアアルカラナント云フコトデハ、

私ハ法律ノ精神解釋ハ死シマフト思
フ、此點ニ付テモウ少シ明確ニ御答辯ヲ願
ヒタイ

○原國務大臣 只今ノ小川君ノ銀行制度ニ
關スル御意見ハ御尤デ、誰も異存ノナイ所
デアラウト思ヒマス、大藏省ガ日本銀行損
失補償法第一條ニ依リ融通スルモノト思ヒ
マスガ、不動産ノ直接ノ系統トシテ日本銀
行ガ融通スルト云フコトデナク、他ノ銀行
ガ不動産ヲ抵當トシテ融通シテ居ル手形ヲ
割引イテ居ル、斯ウ云フコトニ取テ居ル趣
旨ト私ハ承テ居ル、尙ホ其點ニ付テ御尋ガ
アレバ大藏大臣ニ御尋ヲ願ヒタイ

○小川委員 原サン、ソレハ御間違デス
ヨ、大藏大臣ハ只今説明サレテ居ル、法律
規定ニ依テ設定シタル財産、是ハ新ニ日本
銀行ニ設定シテ居ルモノト大藏大臣ハ言ハ
レテ居ル、是等ヲ擔保トスル財源ガ今原サ
ンノ言ハレコトニ當ルノデアリマス、大
藏大臣ハ今言ハレタヂヤアリマセヌカ(冷
靜ニ)ト呼フ者アリ)今大藏大臣ノ説明ト原
サンノ説明トガ違フカラ言テ居ルノデア
リマス

○町田委員長 只今大藏大臣ガ更ニ説明サ
レルサウデアリマスカラ……

○高橋國務大臣 是ハ御尤ナ譯デアリマ
ス、省議ニ於テ是ハ省令デ出スコトニ致シ
マス

○小川委員 改マリマシタナラバ申シマセ
ヌガ、是ハ原サンハ非常ニ法律ニ堪能ナ御
方デアリマスガ、ドウシテ御間違ニナリマ
シタカ、斯ウ云フ御間違ヲサレルコトハ遺
憾ノ至リデアリマス、次ニ私ノ伺ヒタイノ
ハ、日本銀行特別融通及損失補償法ノ附則
ニ付キマシテ、四月二十二日カラ前ニ遡ル
ト云フコトデアリマス、此點ハ今日モ御議
論ガアリマシタヤウデス、私ガ茲ニ伺ヒタ
イノハ、四月二十二日前ニ遡ルト云フ理由
ヲ伺ヒタイノデアリマス、昨日カラ大藏大
臣ノ御説明ヲ伺テ居リマス云フト、此二
十二日以後ノ日本銀行ノ融通ハ、丁度今此
法律デ考ヘテ居ル所ノ特別融通ト同ジヤウ
ナモノデアアル、本日モ小川鐵道大臣カラ此
問題ニモ論及サレマシテ、機宜ノ處置デア
ッ、特別融通ト云フモノハ此法律デ考ヘテ
居ルノト同ジモノダト云フヤウナ御説明デ
アッタヤウニ承ッタノデアリマスガ、私ハ議
論ヲ進メル爲ニ之ヲ確メテ置キタイ、サウ
解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 ソレデ宜シウゴザイマス
○小川委員 然ラバ進ンデ伺ヒタイノハ、

四月二十一日、二十日、十九日、十八日、
是等ハ同ジヤウニ日本銀行ガ機宜ノ處置ヲ
シテ、特別融通ヲシテ居ルモノト見ラレ
ルデゴザイマスガ、私ハ二十一日ト二十二
日ト云フコトハ、如何ナル理由ニ依テ區別
サレルノカ、只今ノヤウナ特別融通ヲシテ
機宜ノ處置ヲシタト云フコトデアレバ、二
十一日ト二十二日ヲ區別スル理由ハナイト
思ヒマス、實際日本銀行ガ非常貸出ヲシテ
居ルモノヲ、新聞デ私ハ見タノデアリマス
ガ、四月十八日ハ——十七日ハ休デアリ
マスカラ、十六日ニ比ベテ行カケレバナ
リマセヌガ、一寸三億圓程出テ居ルノデア
リマス——大數デアリマス、四月十九日ハ
一億三千万圓程出テ居ル、四月二十日ハ六
千万圓程出テ居リマス、四月二十一日ニナ
ッテハ、實ニ驚クベシ約六億圓ニナッテ居ル
デアリマス、四月二十二日、二十三日ハ銀
行ハ休業致シマシテ、二十四日ハ日曜日デ
アリマスガ、二十五日ノ計數ガアリマス、
ソレハ二十二日モ、二十三日モ、二十四日
モ貸付ガ行ハレタト見エマス、ソレガ四億
三千万圓デアリマス、サウシテ十八日カラ
二十一日ニ至ルマデ約十一億圓ト云フモノ
ガ出テ居ルノデアリマス、是ハ確ニ私ハ機
宜ノ處置デアルト思ヒマス——特別融通デ
アラウト思フノデアリマス、此二十二日以
前ニ遡ルト云フナラバ、何故二十八日迄ニ

遡ラヌノデアリマセウカ、其處ガ能ク私ハ
分テ居ナイノデアリマスカラ——是ハ私
ダケデアアリマセヌ、天下ノ人ガ疑テ居
ルコトデアリマスカラ、此點ニ付テ明白ナ
御答辯ヲ願ヒマス

○高橋國務大臣 二十一日迄ノ貸出ハ不
斷カラ見ルト巨額ニ上テ居リマスルガ、其
貸出ハ日本銀行ニ於テ普通ノ貸出ノ手續デ
ヤッタノデアリマス、二十二日以後ハドウシ
テモ普通ノ手續デ貸シテ置キマシテハ——
此特別融通ノ範圍ヲ擴ゲル方デ行キマセヌ
ト云フト、財界ヲ救フ譯ニ行キマセヌノデ、
二十二日以後ハ御話ノ通り休業中ト雖モ貸
出ハ休業明ケノ用意ノ爲ニ貸出サナケレバ
ナラナカッタ、此貸出以後ガ今度言フ所ノ特
別貸付ト同ジヤウニ看做シ得ル貸付デアリ
マス、其前ノハ普通ノ營業上ニ於テ貸出シ
タモノト見ラレルノデアリマス

○小川委員 是ハ私ハ高橋大藏大臣ニ極メ
テ虚心坦懷ニ御答辯ヲ願ヒタイ、私ハ大藏
大臣ヲ攻撃シヤウトカ何トカ云フ考ハ毛頭
ゴザイマセヌ、デゴザイマスカラ眞實ヲ御
話ヲ願ヒタイ、今ノ御話ハ形式的ニハソレ
デ宜シヤウデアリマスカレドモ、私ノ伺
テ居ル所デハ、或ハ私ハ誤ッテ聞イテ居ルカ
モ知レマセヌガ、二十一日ハ殆下戰關狀態
デアアル、一日ニ六億圓ノ貸出ガアッタト云
フコトハ、實ニ「レコード」破リデアラウト

思フノデアリマス、此間ニ普通ノ貸出デハ出来マセヌコトハ、是ハ常識カラ考ヘラレル所デアリマス、私ノ或ル所デ聞キマシタヤウニ、今日迄ノ見返品ノ評價ノ歩合ニ依テ日本銀行ガヤッテ居タノデハ、六億圓ト云フ金ハ出シ切レルモノデハナイ、ドウシテモ見返品ヲ擴張ヲシテ、見返品ノ評價ノ歩合ヲ變ヘテヤラナケレバ、如何ニシテモ斯ウ云フ數字ハ出テ来ヌヤウニ思ヒマスガ、私ハコ、ハ議會ノ質問應答ノ策略ニ出ナイデ、本當ニサウデアッタカ、ドウデアッタカ、是ハ天下ノ爲ニ知リタイコトデアルカラ——若シ是ガ間違テ居レバ、後デ分ルコトデアリマスガ、二十一日ニ六億圓ノ金ヲ出シタト言ハレルナラバ、私ハ高橋大藏大臣ノ言葉ニ今ハ信頼致シマスケレドモ、若シ是ガ間違タト云フコトガ後ニ分ッタナラバ、私ハ高橋大藏大臣ノ爲ニ惜ミ、日本ノ財界ノ爲ニ惜ムコトデアリマスカラ、サウ云フコトハ戰略ヲ交ヘナイデ、虚心坦懷ニ御話ヲ願ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 日本銀行ハ從來ト雖モ、或ル銀行ガ困難ニ陥タ時分ニハ、其銀行ヲ一度救ヘバ宜シイ、長ク歲月ヲ藉シテヤレバ返済スルト云フトキニハ、暫ク資本ヲ固定スル、而シテ萬一其固定スル貸出ニ付テ損失ガ生ジテモ、自分ノ力ヲ以テ此損失ヲ埋メルコトガ出来ルト云フ確信ノア

ル以上、或ル範圍ニ於テ特別融通ヲ日本銀行ハ常ニスルノデアリマス、銀行救済ト云フ必要ガ起リマシタノデ、ソレデ二十一日迄ノ貸出ニ付テハ、御話ノ通り擔保モ——不斷取ラナイモノヲモ取ツカモ知レマセヌ、見返品モ——其處ニ危險ガアルガ、併シ其危險ハ自分デ負擔スルコトガ出来ルト云フ範圍ニ於テヤッタノデアル、是ハ日本銀行トシテ相當ニ隱レタル力モアルノデアリマスカラ、當局者トシテモ此處マデハ固定ヲサセル、此處マデハ固定ヲサセルト云フ以上ハ、多少ソコニ危險ガアル、其危險ハ自分ノ力デ以テ補フコトガ出来ルト云フ確信ガアツタモノト私ハ思フ、併シ二十二日以後ニ於テハ、私ハ大藏大臣トシテ口添ヲシマシタ、ソレハ今ハ非常ノ場合デアアル、是ハ政府ハ斯ウ云フ趣意ノ法案ヲ議會ニ出ス積リデアアル、而シテ二十二日以後ノ特別ノ貸出ハ此法案ニ依ッテ同ジク取扱ハレルモノ、ヤウニ信ズルト、是丈ケノコトハ私ハ言ッタノデアアル、ソレデ初メテ安心ヲシテ、法律ガ出来タラバサウ云フ取扱ヲ受ケ得ルモノト思ッテヤッタノデアアル、是ガ事實ノ真相デアリマス、

○小川委員 只今大藏大臣ノ御話ヲ承リマスレバ、四月二十一日以前ニ於キマシテモ、今迄ノ見返品制度デハナイ、即チ非常貸出デ、今迄ノ遺方ヲ改メテ居ルト云フコ

トヲ御話ニナリマシタ、唯、四月二十一日迄ハ日本銀行ガ自分ノ危險ニ於テヤッタ、二十二日以後ハ政府ガ諒解シテ、何レ法律ヲ以テ國民ノ負擔ニ移スコトモ敢テ辭セヌカラ、斯ウ云フ風ニシテ貸出シタラ良イト云フ其諒解ノ下ニヤッタ、ソコガ區別ノ點デアルト云フコトデアリマス、私ハ後段ニ付テハ多少疑ガアリマスガ、ソレハマダ法律ガドウナルカ分ラヌ先ニ、サウ云フコトヲ言フノガ善イカ惡イカ問題デアリマスコト、姑クソレハ問ハヌトシテモ、既ニ日本銀行ガ二十一日以前ニ於テ、少クモ十八日、十九日、二十日、二十一日ノ四日間ニ於テ十一億ノ金ヲ出シタ、自分ノ危險ノ負擔ニ於テヤッタト云フナラバ、日本銀行ハ其度胸ノ良イコトハ夥シイ、斯ウ云フヤウニ度胸ガ良イナラバ、臺灣銀行ガ休業セントスルトキニ、日本銀行ノ當局者ガ其度胸ヲ出シサヘスレバ、恐ラクハ今日ノ財界ノ困難ハ起ラナカッタラウト思ヒマス、是ハ日本銀行ガ今大藏大臣ノ御話ニ依レバ、十八日、十九日、二十日、二十一日ハ、日本銀行獨リノ考デアッタト云フコトニナッテ居リマスカラ、是ニ於テ世間ノ人ガ、今日ノ財界ガ混亂シタノハ人爲ノ罪デアアル、誰カ知ラヌガ、一ツハ日本銀行ガ度胸ヲ以テ救ヘバ救ハルベキデアッタモノヲ救ハナカッタト云フ事實ヲ、今大藏大臣ガ茲ニ裏書ヲセラ

レテ居ルヤウニ思フ、日本銀行ガ自己ノ危險ノ負擔ニ於テヤッタ貸付ニ付テハ、大藏大臣ハ日本銀行ガ幾ラ損ヲシテモ國家ハ知ラナイゾト云フコトデ御進ミニナルト思フ、サウスレバ茲ニ少クモ十一億圓ト云フ金ヲ出シテドレダケ私ハ固定スルカ知レマセヌガ、大藏大臣ハ固定スルコトハ覺悟デアルト言ハレタノデアリマスカラ、日本銀行ノ機能ガ之ニ依ッテ多少傷ケラレル、ソレモ大藏大臣ハ見テ今日デハ差支ナイト仰セラレマスガ、日本銀行ガ其當時ニ於テ自分ノ危險ニ於テヤッタト言ハレマスガ、併シソレガ固定シテ日本銀行ノ負擔ニ依ッテ、サウシテ此日本銀行ノ機能ト云フモノガ十分ニ發揮セラレヌヤウニナッテモ、アレハ日本銀行ノ自己ノ危險ノ負擔ニ於テヤッタコトデアルカラ、俺ハ知ラヌト云フ御意見デアリマスカ、之ニ付テハ大藏大臣ハ何等ノ意見ヲ持ッテ居ラレヌノデアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 二十一日前ノ貸出ハ成程巨額ニ上ッテ居リマスルガ、是ハ立派ナ擔保ガアル、大銀行ガ借リタノデアリマス、ソレ故ニ日本銀行モ安心シテ貸出シタモノト思ハレル、而シテ此日本銀行ガ度胸デアッタト云ヒマスケレドモ、度胸デアレナカッタノガ残念ナガラ十五銀行ノデアリマス、二十日ノ晩ニ吾々拜命致シマシテ、第一ニ

其夜カラシテ十五銀行ノコトニ付テ、日本銀行ノ重役ヲ集メテ段々話ヲシマシタ、午前ノ一時半迄掛テヤリマシタノデアリマスガ、ドウシテモ日本銀行デハ此上出来ヌ、斯ウ云フコトニナツテ、残念ナガラ十五銀行ハ翌日カラ休業スルト云フコトニナツタノデアリマス、二十一日以前ノ貸出ハ巨額デハアリマシタケレドモ、皆大銀行デアリマスカラシテ、擔保品ハ立派ナモノデアリマスカラシテ、只今ノヤウナ御懸念ニハ及ブマイト思ヒマス

○小川委員 只今ノ大藏大臣ノ御説明ハ以前ノ御説明ト少シ變テ居ルヤウデアリマス、以前ハ日本銀行ガ自分ノ危險ニ於テヤツタ、今デハ擔保ヲ十分ニ取ツタカラ危險デナイト云フ風ニ聞エマスガ、ソレハ同ジコトデアリマスガ、違テ居リマスガ

○高橋國務大臣 アノ場合ニ於テ私ハマダ事實ヲ調べナガツタノデアリマスガ、總テノモノガ常軌ヲ外レテ貸出シタト云フ意味デハナイノデアリマシテ、併シ大部分が大銀行ノ貸出デアツテ、立派ナ之ニ付テハ擔保ガ付イテ居ルト云フコトヲ今其報告ヲ得タノデス、是ガ事實デアリマス

○小川委員 私ハ此際甚ダ遺憾ノ意ヲ禁ズルコトガ出来マセヌ、私ガ本會議デ伺ツタコトニ對シマシテ、大藏大臣ハ斯ウ云フ御説明ガアリマシタ、四月二十日ニ大命ヲ拜シ

テ、其四月ノ二十日ノ午後七時ニ親任式ガアツテ、ソレカラ午前一時ニ日本銀行當局者ト面會シテ、色々苦心シタケレドモ旨ク行カナカッタ、言葉ハ當テ居ルカドウカハ知リマセヌガ、サウ云フ意味ニ於テ御答辯ガアツテ、應急策ト云フモノハソレ以上出来ナカッタ、斯ウ云フコトヲ御話ニナツタノデアリマス、所ガ今ノ御話ヲ伺ツテ見マスルト云フト、二十二日以後ノ貸出ニ付テハ國家ガ損失ガアツタナラバ、損失ヲ補償シテヤルカラ其積リデ貸出セト、斯ウ云フ御命令ヲ發セラレタヤウニ承ツタノデアリマス、ソレヲ若シ一日早ク、苟モ大臣ニ就カレタノガ四月ノ二十日ノ午後七時デアツタトシタ所ガ、既ニ大藏大臣トナラレルト云フコトハ午前中ニハ決ツテ居ツタコトデアルト思フシ、財界ノ火ハ燃エテ居ルノデアリマス、——親任式ガ濟ンデカラデモ宜シウゴザイマス、親任式ハ四月二十日ノ午後七時デアリマシタ、夜ノ一時ニナツテマデモ日本銀行ナリ或ハ十五銀行ノ當局者ヲ喚ンデ、色色計畫サレタト云フノデアリマスカラ、其折ニ此法律ヲ出シテ救フカラ貸シテヤレ、損失ヲ構ハズヤレ、今迄ノ見返品ノ規則ニ抱泥セズニヤレ、ソレヲ四月二十日以後ノ貸出ニ對シテハサウ云フ事ヲ御述ニナツタカラ、サウ云フコトヲ一日早ク御決メニナツタラバ、少クトモ四月二十日ノ親任式

ヲ御舉ゲニナツタ後ニ、夜ヲ徹シテモ出来ルコトデアツテ、況ヤ午前一時ニ日本銀行ナリ十五銀行ノ人ヲ喚ンデ御話ガ出来テ居タトスレバ、其時ニ其意思ヲ漏シテ居レバ、二十一日ノ大騒動ハ起ラナカッタカモ知レナイ、一日ニ六億圓モ出ルト云フヤウナ大騒ハナカッタラウト思ヒマス、少クトモ其點ニ付テハ私ノ本會議ニ於テ質問シマシタヤウニ、應救ノ策ヲ執ラナカッタ言ハレテモ仕方ガナイト思ヒマスガ、其點ニ對スル大藏大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 二十日ノ親任式ノ行ハセラレル前ニ初メテ私ハ十五銀行ノ重役カラ、十五銀行ノ窮境ニ陥ツテ居ルト云フコトヲ聞イタノデス、而モ其時ニハ僅カニ二十萬圓モ日本銀行カラ特別ノ融通ヲシテ貰ヘバ宜イ、其事ヲ日本銀行ニ指圖ヲシテ貰ヒタイト云フヤウナ希望ガアツタ、併シソレハマダ私ガ大藏大臣拜命前ノコトデアリマスカラ、私ガ日本銀行ニサウ云フコトヲ言フコトハ出来ナイ立場ニ在ツタノデアリマス、ソレデ其事ハ晝間御斷リヲシタノデス、其重役ニマダ拜命ヲシナイカラシテ、私カラ日本銀行ノ重役ニ向ツテサウ云フコトヲ言フ立場デナイ、是ハ直接矢張日本銀行ヘ御出デニナツテ御相談ニナツタラ宜カラウ、而シテ其拜命後ニ日本銀行ノ重役、前大藏次官ヲ宅ニ喚ビマシテ協議ヲ直チニ始

メタ、其時ニ日本銀行ノ言フ所ヲ聽キマス云フト、既ニ十五銀行ニハ相當ニ融通ヲシテアル、今日モ初メニ五千萬圓ト云フコトヲ言ウテ來タ、而シテ其後又一億圓ナケレバイカヌト言ツテ來タ、如何ニ考ヘテ見テモ、此上融通ヲスレバ吾々ガ守ツテ居ル所ノ此中央銀行其モノニ或ハ缺陷デモ生ズルヤウナコトガアツテハ相濟マス、中央銀行ニ傷ガ付イテハ相成ラヌ、此上ハドウモ出來ヌ、而モ十五銀行ノ内部ニ付テハ隨分支人ノ間ニハ從來カラ色々噂モアツタノデスガ、日本銀行トシテモ十五銀行ノ内部ガドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フコトハ、十五銀行ノ方カラモ日本銀行ヘ打明ケルコトヲシナイ、ソレデ其時ニハ十五銀行ニ於テハ午前ノ二時マデニ貸スト云フコトガ決マラナケレバ、モウ其翌日休業スルノ手續ヲ執ラネバナラヌ、二時過ギテハ駄目ダト云フノデ、一時半頃デ愈イカヌト云フコトヲ決メタノデアリマス、ソレカラ二十二日以後ノ貸出ニ付テハ私ハ日本銀行ヘハ命令ハ致サヌ、併シ政府ノ意思ハ——考ハ臨時議會ヲ開キ「モラトリウム」ヲ出ス、是ガ二十一日ニ閣議決シタノデアリマス、二十一日ノ午前ニ閣議ヲ開キマシテ、十五銀行ハ其二十一日ノ朝休業シタ、臺灣銀行ノ問題ガ主デアルト思ツテ居リマシタ所ガ、十五銀行ノ休業ニ依ツテ引續イテ全國ニ取付騒ガ起ルト

云フヤウナ狀況ニナツタ、之ヲ一日デモ棄テ、置キマシタナラバ、マダ一銀行ノ休業スルモノガ續出スル勢デアリマシタ、二十一日中ニ第一ニ「モラトリウム」ヲ布イテ、此取付ノ勢ヲ止メナケレバナラヌ、「モラトリウム」ヲ布ケバ其満期ニ至ツタ後ノ手段モ同時ニ講ゼネバナラヌ、故ニ支拂延期令ヲ出スト云フ決議ト同時ニ、此臨時議會ヲ開イテ、此法案ヲ出スト云フコトハ組合ノ翌日閣議デ決メテ、サウシテ其晩カラシテ之ニ著手シタノデアリマス、ト云フノハ之ヲ猶豫シテ居ル譯ニハ行キマセヌ、銀行家モ心配ヲシ、ソレデ二日ノ間若シ銀行ガ休業シナケレバ「モラトリウム」ガ出ルト云フコトヲ世間ノ人ガ知レバ、益、取付ヲ——引出ヲ盛ニスルヤウニナル、サウスレバドノ位ノ銀行ガ休業ヲシタカモ分ラヌノデアリマス、如何ナル大銀行ト雖モ預金ノ多分ヲ一時ニ引出ニ來ラレマシタナラバ、特別ノ融通ヲ受ケヌ限リハ支拂ハ困難ニナルノデアリマス、ソレデアリマスカラ其用意トシテ、尙ホ各銀行ガ休業中ト雖モ、日本銀行ニ借入ヲ求メテ來タノデアリマス、其借入ハ私ハ補償ハシナイ、政府ノ考ハ茲ニアル、「モラトリウム」ヲ出シテ臨時議會ヲ起シテ、サウシテ補償法ヲ立テル、今度貸出スト云フモノハ其補償法ニ依ッテ貸出スノト同ジ性質ノモノデアアル以上ハ、同ジ

ク取扱フテヤル積リデアアル、ソコニ銀行家ガ皆信賴シマシテ、堅イ約束デアアリマセヌ、私ハサウ云フコトハ約束ハ出來ヌト云フ位ノコトハ法律不案内デアリマスケレドモ、ソレハ責任上心得テ居リマス、ソコデ銀行ガ政府ノ決心ノアル所ニ依賴シテ、自ラ進ンデ二日間ノ休業ヲ致シタノデアリマス、ソレデ初メテ此猶豫令ノ效果ヲ全クスルコトヲ得タノデアリマス、二十二日以後ノ貸出シニ付テハ大藏大臣ハ命令ハ致シマセヌ、又是ハ必ズ今度ノ法律ニ依ッテ貸出シタモノト同ジクスルト云フ請合モ致シマセヌ、併ナガラ政府ノ決心ノアル所ニ彼等ハ信ヲ置イテヤッタノデアリマス、又其性質カラ考ヘマシテモ、二十二日以後ニ出シマシタ所ノ貸出シハ、此法律案ニ今日アル所ノ特別ノ融通デ貸出シタモノト同ジ性質ノモノデ、之ヲ同ジニ見テヤルノガ相當デアラウト私ハ考ヘテ、斯様ナコトヲ掲ゲテアル次第デアリマス

○小川委員 大藏大臣ガ其當時ノ事情ヲ審ニ御話シテ下サツタコトハ、大變ニ大藏大臣ノ雅量ニ服スル次第デアリマス、私ハ此以上申シマセヌ、唯、大藏大臣ガ親任式ノ前ニ於テ十五銀行ノコトヲ聞イテ、ソレガ親任式ノ前ノコトデアアルカラト云フノデ御答ニナツタ、ソレハ結構デアリマセウケレドモ、親任式ガ済ミマシテ七時カラ以後ニ是

ハ夜ヲ徹シテモ——戰爭狀態デアリマスカラ、夜ヲ徹シテモヤルベキコトダと思フテ居リマス、吾々ハ大體ニ二十一日ニナツタライカヌ、斯ウ云フヤウナ御意思ニ承リマシタカラ、其點ハ國家ノ爲ニ悲ムベキ點デアルト、私ハ遺憾ノ意ヲ表シマシテ此問題ハ是以上申上ゲマセヌ

○高橋大藏大臣 是ハ御斷リシテ置キマスガ、十五銀行ノ經緯ヲ私ハ露骨ニ申上ゲタノデアリマスガ、實ハ斯様ナコトハ申シタクナイノデアリマス、マダ今日十五銀行ハ店ヲ開カントシテ努力シテ居ル際デ、之ニ付テ過去ノコトヲ言ウテ、聊カデモ其十五銀行ノ今努力シテ居ル所ニ妨ゲニナルヤウナコトハ致シタクナイノデアリマスカラ、其覺悟デ御聽キヲ願ヒタイ

○小川委員 私モ其點ハ同ジデアリマスガ、ソレデアリマスカラ、以前カラ財界ヲ安定スルト云フ意味デ答ガ願ヘレバ願ヒタイト云フコトヲ申シテ居リマス、此問題ハ是ダケニシテ置キマスガ、唯、邇及スルコトニ付キマシテモウツ伺フテ置キタイノハ、特別融通ノ方ハ利子ヲ國債證券ヲ擔保トスル所ノ利子、擔保トシテ貸付ケル所ノ利子ト同ジク、今日ニ於テハ一錢七厘デアリマスガ、サウ云フ風ニ致シマスト云フト、四月二十二日以後ニ於テ貸付ケテ居ルモノニモ適用セラルルコトと思ヒマス、併シ事實

ニ於キマシテハモット高イモノデ貸付ケテアリハシナイカト思ヒマス、是ハ一錢五厘ニ引直スト云フコトニナルと思フノデアリマス、其當時ニ貸付ケタルモノハ預金支拂ノ爲バカリデハナクシテ、其他ノ債務支拂ヲ爲スタメニモ必要ガアッテ、日本銀行カラ借出シタコトハナイモノト思フノデアリマス、本法ニ依リマスト第一條デハ、預金ノ支拂準備ノ爲メノミニ融通スルコトノ案ニナツテハ居リマス、四月二十二日以後ノ所謂特別融通ト云フモノハ、此預金引出ノ支拂準備バカリデナクテ、他ノ債務ノ支拂ニモ使ツタデハナイカト思ヒマスガ、ソレハドウシテ區別サレルノデアリマセウカ

○高橋國務大臣 是ハ法律ガ出マスト云フト、何レ新タニ借替ヲシナケレバナラヌ、此法律ニ依ッテ——其時此二十二日以後ニ出シタ金ト云フモノハ、先ヅ平日ノ業務ニ使フ金以外ノ預金ニ提供シタノガ、先ヅ十中ノ八九以上デアアル、大部分或ハ全部ソレグラウト信ジテ居ル、是ハ日本銀行ニ於テ借替ヘマス時ニ於テ數字ハ分ルグラウト思ヒマス、併シ私ハ二十二日以後ニ出タ金ハ皆支拂ノ用意金デアッテ、ソレ故ニ兌換ノ出タ高モ多イノデ、御承知ノ通り支店ニ皆カノアル銀行ハ擔保ヲ入レテ借りテ行ッテ、サウシテ店先ニ札束ヲ並ベテ見セテ、預金者ノ安心シ得ルヤウニシタノデ、從ッテ從

來發行シタ紙幣が不足シテ、俄ニアノ新シ
イ紙幣ヲ拵ヘルト云フヤウナ狀況ニ至ッテ
出タト云フノハ、過半見セ金ノヤウニ店ニ
飾ッテ見セタト云フコトガアルトノコトデ
アリマス、故ニ此二十一日以後ニ備ヘル爲
ニ出タ金ハ、先ヅ預金引出シノ準備ニナッ
タト言ッテモ差支ナイト思フ

○小川委員 私ハ是カラ二三事務的ノ質問
ヲ致シマス、簡單ニ御答ヲ願ヒマス預金ノ
支拂準備ニ充ツル爲トシテ居リマスガ、此
預金ト云ヒマスノハ、定期積金ヲ含ムトマ
デ説明シテアリマスノデ、貯蓄銀行ノ定期
積金其他總テノ種類ノ預金ヲ含シテ居ルト
思フ、例ヘバ預金證書トカ云フヤウナ形ニ
於テ預金シテ居ル、サウ云フモノモ皆含ム
モノト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 預金證書ト云フノハ定期
預金デス

○小川委員 ソレハ色ミナル種類ニ於キマ
シテ、預金證書トカ、預金手形トカ、預金
ト云フモノヲ證書ニシテ出シテ居ルモノガ
アルト思ヒマス、ソレハ此大ニ間カウト思
テ居リマスガ、總テノ預金ヲ含シテ居ルト
云フ事デアラウト思ヒマス

○高橋國務大臣 事實ト形ト違テ居ルモ
ノハ、是ハ區別シナケレバナラヌト思ヒマ
ス

○小川委員 預金ヲ支拂フト云フコトハ、

其店ニ於テスルノモ、手形交換所ニ於テス
ルノモ、同ジヤウニ支拂フモノト思ヒマス
ガ、如何デスカ

○高橋國務大臣 預金ノ爲ニ備ヘルノデス
カラ、現金ヲ持ッテ行カズ手形デ、即チ交換
所ヲ經ルモノハ、是ハ交換所ノ爲ニ、日本
銀行ニ用意シテ取ッテ置ク、現金ヲ持ッテ行
ク者ハ預金支拂デ、現金デ渡シマス、併ナ
ガラ手形デ廻ルト云フコトニナレバ、是ハ
日本銀行ヘ交換所ノ爲ニ取ッテ置カナケレ
バナラヌ

○小川委員 交換所ニ日本銀行ヘ取ッテ置
ク、サウ云フ事ヲ私ハ伺ッテ居ルノデハナ
イ、何レニ致シマシテモ、支拂フノデアリ
マスカラ、交換所ヲ日本銀行ノ當座預金ト
シテ置ク、ソレニ致シマシテモ、矢張支拂
ノ爲ニ要ルノデアリマス、今日ノ當座預金
ト云フモノハ、總カ十三億圓カラアリマス
カラ、此當座預金ナドハ皆小切手デ、多ク
手形交換所ニ廻ッテ來ルモノデアラウト思
ヒマス、斯ウ云フ預金ヲ支拂フ爲ニモ、準
備ノ爲ニモ必要デアリマス、ダカラドウシ
テモ交換所ニ廻ッテ、ソレヲ支拂フ爲ニ必
要ナ場合ガアル、手形交換所ニ廻ッテ交換
所ヲ決濟シナケレバ、直グ銀行ハ制裁ヲ受
ケマシタリ、退引ナラヌ事ニナルノデアリ
マス、其中ニ預金ト預金デナイモノト、ド
ウ云フ風ニ區別スルカ、私ガ只今預金證書

ト云フ事ヲ申シマシタノハ、一ツハ「コー
ル」ハ預金ノ形デ、預金證書ト云フ形デ、
多ク東京ニ於テハ出來テ居ルノデアル、預
金證書ト云フモノヲ手形交換所デ取立テル
ト云フ事ニナリマシタ時分ニ、是ハ預金デ
アルトカ、ナイトカ、サウ云フ風ニ區別シ
テ、日本銀行デ融通スルトカ、融通セスト
カ云フコトガ、一體區別ガ出來ルモノデア
リマセウカ、私ハ「コール」ト云フモノモ、
サウ云フヤウナ形デ持ッテ來レバ、矢張同ジ
ヤウニ預金ト云フコトニナリハセヌカト思
ヒマス——私ハ性質論ハ聞キマセヌ、性質
論ニハ私モ色ミ議論ガアリマスガ、サウ云
フ事ヲ言ヒ居ルト大變長クナリマスカラ、
今日ハ其事ハ問題ニ致シマセヌ、唯、取扱
ノ上カラ致シマシテ、同ジヤウニナリハセ
ヌカト云フ事ヲ伺ッテ居ル次第デアリマス

○高橋國務大臣 私ハ同ジニ、ナラヌト思
フ、同ジニ見ナイ、斯ウ申上ゲテ置キマス

○小川委員 サウスルト手形交換所ト云フ
モノガ十分決濟サレナイ時分ニ、當座預金
ノ方ノ小切手デ來タナラバ、必ズ預金ト認
メナケレバナラヌト思ヒマス……

○町田委員長 小川君、一寸御注意シマス
ガ、其問題ハ銀行局長ノ専門家ガ御出デス
カラ、其點ハ銀行局長ニ御尋ニナッタラド
ウデス

ドナタデモ明ニナレバ宜シウゴザイマス

○町田委員長 松本銀行局長、如何デス

○松本政府委員 預金ノ引出ニハ色ミノ場
合ガアルト思ヒマス、小川君ノ能ク御承知
ノ通り、當座ニナッテ居ルモノヲ引出ス場
合モアリ、又交換所ニ預金證書ガ廻ッテ行
クト云フ場合モゴザイマス、併シソコハ大
抵支人ノ間デハ、是ハ「コール」ニ出テ居ル
モノカ、出テ居ラヌモノカ、「コール」マネ
ー」デアルカ、純粹ノ預金デアルカ分ルト
私ハ思ッテ居リマス、併シ何レハ融通委
員會デ、支人ガ這入ルコトデアリマスカラ
「エキスパート」ガ見テ、大抵判斷シテ行ク
ヨリ外ナイト思ヒマス、併シ事實判斷シ
テ、ソレデモ分ラヌモノハ、是ハモウ人事
ヲ盡クシテ出來ナイコトデアリマスカラ、
已ムヲ得ヌト思ヒマスガ、併シ大抵ハ區別
シテ行ケルト思ッテ居ルノデアリマス、「コ
ール」ハ御承知ノ通り預金證書ト書イタノ
ガアリマス、又預金證書但シ「コール」マネ
ー」ト明ニ書イタノモアリマス、サウ云フノ
ハ立派ニ分リマスガ、中ニハ預金證書ト書
イテアルダケノモノモゴザイマセウ、併シ
サウ云フモノハ、實際取引關係ヲ見レバ、
大抵ハ「コール」トシテ出シタモノカドウ
カハ、私ハ分ルモノダト思ッテ居リマス

○小川委員 私ハ交換所ノ決濟ト云フコト
ハ、渡邊銀行ノ問題ノアリマシタ當時ニ能ク

分リマシタガ、一時ナラ一時ニ早く決濟ノ金ヲ出サナケレバ、直グ支拂ヲ停止スルヤウナ形ニナッテ居ル、之ヲ「エキスパート」ニ見セテ、是ハ預金證書デアルケレドモ、本當ノ預金デアルトカ、是ハ「コール」デアルカラ「コール」ハ除クノダト云フヤウナ事ヲヤリ居ッテハ、實際ノ財界ノ急ノ場合ニ應ズルコトハ出来ナイヤウニ思フ、尙ホ私ハ預金ト云フモノト「コール」ト云フモノヲ、或ハ銀行間ノ預金ト云フモノガ「コール」ニナッテ来ルト云フ風ナ御話モアリマシタケレドモ、實際ヲ聞キマスト、或ハ保險會社ナラ保險會社ト云フモノガ「コール」ヲ出シテ居ル、其「コール」ハ預金證書ノ形デアル、其預金證書ノ形デ保險會社ガ出シテ居ルモノハ、ソレハイカヌ、其保險會社ガ今度他ノ定期預金ノ形ニシテアルモノヲ引出ス時ニハ、ソレハ宜イト云フヤウナ事ハ、非常ニ財界ヲ混亂セシムルコトニナリハセヌカ、少クトモ圓滑ナル金融ヲヤッテ行クト云フコトニハ、非常ナ妨ニナリハセヌカト思ヒマスガ、何カ「コール」ト預金ト云フモノヲ區別スルコトニ始マッテ、ソレヲ何處マデモ通サウトセラレル政府當局ノ御態度ハ、詰リ金融界ニ對シテ一ツノ脅威ヲ與ヘルモノデハナイカト思フカラ、私ハ其手續上ノ上カラハ聞イテ居リマスガ、實際松本局長ハサウ云フ事ヲ仰シヤルケレドモ、

能ク御考ナサッテ御覽ナサイ、ムヅカシイデスヨ、貴方ハ殊ニ銀行法案ノ討議ニ於テ何ト仰シヤッタ、貴方ガ今更「コール」ハ預金デナイトカ何トカ云フコトハ言ヘル道デハアリマセヌ、吾々ノ前デ立派ニソレハ御話ニナッテ居ルノデアリマス、大藏大臣ハ知ラヌト言ハレテモ、松本局長ハ私ハソレハ知ラヌトハ言ハレヌト思フ、サウ云フ事デ銀行界ヲ監督シテ行カウト言ハレル、サウ云フ事デハソレハ天下ニ信ヲ失ヒマスヨ

○松本政府委員 實際私ハ其場合ニ分ルト思ヒマスガ、併シ小川君ノ御心配ニナルヤウニ、非常ニ急ヲ要スル場合デアリマスレバ、ソレハ機宜ノ處置ヲ執ラネバナヌト思ヒマス、一體預金ノ支拂準備金トシテ金ヲ出スト云フコトハ、法律ニ書イテアルノデアリマスカラ、引出ス方ノ銀行家モ恐ラクサウ云フ法ヲ潜ッテ、預金ニアラザルモノヲ預金トシテ取ルヤウナ事ハナイト私ハ信ジテ居リマス、サウ云フ事ハ決シテスル者ハナイト信ジテ居リマス、デアリマスカラ之ヲ信ジテ出ス場合ガアリマスガ、萬々一サウ云フコトヲ法律ヲ潜ッテ爲ス者ガアルヤウナ場合ニナッテモ、私ハ之ヲ判別ガ出来ルト思ヒマス、是ハ事實問題デアリマス、併シ小川君ノ御心配ニナリマスルヤウニ、ソレガ爲ニ財界ノ此救濟、或ハ此法律ノ圓滑ナル運用ガ過チガアルト云フヤウナ場合

ガアリトハ認メマセヌ

○小川委員 此問題ハ是レ以上申上デマセヌガ、能ク大藏大臣モ、銀行局長モ御考ヘニナッテ戴キタイ、「コール」ヲ除クト云フコトニ出發シタ爲ニ、サウシテ此財界ヲ安定シナイヤウニナルト云フノハ、此法ヲ御立テニナッテ初メノ趣旨ニ反スルヤウニナリマスカラシテ、之ヲ餘リ極端ニ貫クヤウニスルト、實ハ「コール」ヲ除カントシテ「コール」ニ非ザルモノ迄モ除クト云フコトニナッテ来ルトデアリマシテ、斯ウ云フコトハ金融界ノ狀況ニ應ジテ、「コール」モ預金ト同ジヤウニ取扱フト云フコトガ、性質ノ議論ハ別ニ致シマスガ、是ハ同ジヤウナ所ニ出テ居ルコトデ、ソレヲ御考ニナッテ此法律ガ若シ運用セラレ時期ニナリマシタナラバ、其點ヲ十分御注意ヲ願ヒマス、私ハ議論ハアリマスガ、是ハ此程度デ止メテ置キマス、次ニ預金支拂ト整理トノ問題ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、私ハ日本銀行特別融通及損失補償法ノ第一條ニ於キマシテ、本會議デモ伺ヒマシタガ、預金ノ支拂準備ニ充テル爲ニ特別融通ヲ爲ス、所ガ高橋大藏大臣ノ御話ヲ聞イテ居リマスルト云フト、茲ニ副作用ト申サレマシタガ、銀行ノ整理ト云フコトガアル、デ、ソレハ副作用デアリマスガ、能ク考ヘルト此法律ノ目的ガ二ツニナッテ居ルノデ、一ツハ預金支

拂準備ノ爲メ、一ツハ銀行ノ整理、斯ウ云フ風ニ聞エルノデアリマス、法ノ立テ方ハ、最初ノ非常取付ト云フモノヲ、銀行ノ取付ヲ防グト云フコトデアリマスケレドモ、尙ホ承ッテ居リマスルト、取付ノ場合デナクテモ、預金ノ支拂準備ノ爲ニハ、特別融通ヲ爲スト云フヤウニモ伺ッテ居ルノデアリマス、ソコデサウナルト、斯ウ云フコトニナルト思ヒマスノハ、取付デナイガ、段々銀行デアッテ預金ノ減ルモノガアル、サウスルト、其預金支拂ノ爲ニ特別融通ヲ求メル、斯ウ云フコトニナッテ、是ハ勿論許サレルコトデアルト思ヒマスガ、例ヘバ茲ニ千万圓ノ預金ヲ持ッテ居ル銀行ガアル、二百万圓ノ預金ガ減ッテ来タ、サウスルト此法律ニ依ッテ、日本銀行ガ特別融通ヲスル、是ハ當然大藏大臣ノ御考デハ認メラル、コトニナルト思フ、併シソレニハ擔保ガ要ル、擔保モ不動産ヲ以テ擔保ニスルコトガ出来ル、其他株券ニ致シマシテモ、認メラレル範圍ニ於テ、比較的惡イ株券モ其中ニ入ッテ来ル、不動産ナリ株券ヲ持ッテ居テ、其二百萬圓ノ預金ノ支拂ノ爲ニ、即チ預金ノ爲メ減ッタモノ、ソレヲ支拂フ爲ニ、サウ云フ請求ガアリマシタナラバ、勿論此法律ノ適用ニ依ッテ日本銀行ハ特別融通ヲ許スコトニナルデアラウト思ヒマスガ、是ハモウ少シ御尋スル前提トシテ、私ノ解釋シテ居ルコトガ間

違テ居ルカドウカヲ大藏大臣ノ之ニ對スル御答辯ヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 取付ト云フ程ノ引出ニ非ズシテ、不斷ノ預金ノ拂戻ニ對シテモ、此融通ヲ受ケルコトが出来ルノデアリマス、而シテ其場合ニ於テハ、直ニ此動産ト云フヤウナモノヲ擔保ニスル、是ハ畢竟特別融通ニ取ル擔保ノ範圍ヲ擴ゲルト云フコトハ、其銀行ノ所有シテ居ルモノニシテ、良イモノガナイカラ之ヲ據ロナク是ダケ補ヒトシテ取ル、一方ニ公債證書ヤ、立派ナモノヲ持テ居ルニ拘ラズ、此預金ニ拂フ金ダカラト云テ、惡イモノヲ持テ來テ金ヲ借リヤウト云テモ、ソレハ許シマセヌ、又銀行ノ狀態ト云フモノヲ始終見テ居リマス、其銀行ガ良イモノハ自分ノ所ニ留メテ置イテ、惡イモノダケヲ融通受ケル爲ニ持テ來ルト云テモ、ソレハ許シマセヌ

○小川委員 其擔保ノ取リヤウハ別論ト致シテ置キマス、兎ニ角或銀行ガ預金ガ減ル、其預金ノ補充ハ、實ハ日本銀行ノ特別融通デ出来テ居ル、斯ウ云フコトニ結果ガナルト思ヒマス、デ、大藏大臣ノ今日ノ御説明ニ依リマス、特別融通ヲ受ケルヤウナ銀行ハ、大抵整理ヲ要スル銀行ダ、斯ウ云フコトノ御話ガアリマシタ、整理ヲ要スル銀行デアルト云フ銀行ノ内容ハ良クナイ、預金ガ減ル、預金ノ減ル補充ニ特別融通ヲス

ル、斯ウ云フコトノ形ガ出来テ來ルノデアリマス、此事ハ間違アルマイト思フノデアリマスガ、サウ云フ風ニナリマス、實ハ此法律ガ出マシテ、吾々ハ此法律ノ權威ニ依テサウ貸出ハシナイデモ、人心ノ恟々タルモノガバツト止ルト思フテ居リマシタガ、大藏大臣ノ今ノヤウナ御趣旨カラ申シマス、是カラ將來十年間ト云フモノハ、整理銀行ノ整理時代ニ入ッテ、色々特別融通ヲシテハサウシテ銀行ヲ整理シテ行クヤウニ解釋セラレルノデ、ソコニ不安ノ氣ガ多少殘テ來ルヤウニ思フノデアリマス、デ取敢ズ今「モラトリウム」ガ明ケマス、此間ニ於キマシテ私ノ思ヒマスニハ、今マデ二十一日間支拂フベクシテ支拂ハナカッタモノガ随分アッテ、銀行ニ支拂フシテ貰フト云フモノガ出テ來ヤウト思フノデアリマスガ、此法律ノ適用ニ依リマス、唯、預金ヲ支拂フ爲ニノミ融通セラレルト云フノデアリマス、所ガ整理ヲ要スルヤウナ銀行ハ、又預金支拂ノ外ニ、今ノヤウナ風ニ他ノ債務ヲ支拂ハナケレバナラヌヤウナ事ニモナッテ來テ、「モラトリウム」ガ明ケマシタ時ニ、サウ云フモノガ集テ來マス、預金支拂ノ爲ニハ融通スルガ、其他ハ支拂セムト云フコトデアッタ時分ニハ、「モラトリウム」ガ明ケタ後ニハ、非常ナ不安ノ氣ガ滿テテ居リハセヌカト思フ、サウ云フ場合ニ

預金支拂ニ限ラレテ居ルト云フコトガ、金融ノ圓滑ヲ期スル所以デナイヤウニ思ヒマスガ、其點ハ如何デゴザイマセウ「モラトリウム」ノ明ケタ後サウ云フ債務ヲ支拂フ爲ニ、銀行ハ苦ミハセヌカ、殊ニ整理ヲスル銀行ハ苦シミハセヌカ、サウ云フ點ニ付テ如何ナル御考ガアルデアリマセウカ、若シ苦シムナラバ、此法律ハ通用セヌ、他ニ何トカ方法ガアル、斯ウ云フ御考デアリマセウカ、ソレヲ伺フテ置キマス

○高橋國務大臣 中々細密ナ點ニ入ッテ御尋デアリマスガ、先ヅサウ云フコトヲ細カク言ヒ出シマス、今度銀行整理ノ方法ノ問題ニナッテ來ルヤウデアリマス、サウ云フ銀行ガ澤山アルト云フコトヲ明ニ言フノモ、甚ダ財界ヲ安定スル途デナカラウト思ヒマス、是ハ不斷銀行ガ營業シテ居ルノデアリマスカラ、其營業狀態ノ他ノ債務ヲ拂フノニ困ル銀行ハドウスルト云フ御言葉ハ、私ハ今日申シタクナイノデアリマス

○小川委員 私ノ質問ニ對シテ御不滿デアリマスガ、實ハ私ハ此財界ノ爲ニ心配シテ言フテ居ルコトデアリマシテ、其心配スルト云フコトハ、財政當局ハ當然ノ事デアラウト思フノデアリマス、ソレニ對シテ色々質問ガ込入ッテ居ルト言ハレルガ、込入ッテ居ラヌ、今最後ノ質問ハ「モラトリウム」ガ明ケタ後ニ此預金支拂ノ外ニ、他ノ商工業

ノ金融ノ爲ニ支拂ハナケレバナラヌト云フヤウナモノガ出来テ來テ、ソレヲ何トカシナケレバ不安ノ氣ガ尙ホ殘ルコトニナリハセヌカ、ソレニ對シテ對策ガアルカト云フコトヲ聞イタノデアリマス、其對策ガ無イト云フコトデアレバ宜シウゴザイマスガ、若シ有リマスレバ御話ニナッテ戴ケバ宜シイノデアリマス

○高橋國務大臣 有ルトカ無イトカ云フコトヲハッキリ言フコトハ私ハ財界ノ爲ニ宜シクアルマイト思フ、道ハ兩極端ノ外ニ真中ヲ歩ク道モアルノデスカラ、中庸ヲ得テ行クト云フコトニ御諒解ヲ願ヒタイ

○小川委員 兌換券膨脹ノコトガ色々議論サレテ居リマスガ、其點ニ付テ、唯、是ハ手續上カラ一寸間イテ置キマス、大藏大臣ハ此預金支拂ノ爲ニ日本銀行ノ特別融通ヲスル、ソレハ銀行ノ整理ヲ考ヘテ居ル、整理ト云フコトニナレバ、其銀行ノ貸付ハ借替ノ付ク程度デ貸付ケルヤウニ考ヘラレル、サウ云フ精神デ第一條ノ省令ニ讓ラレマシタモノモ書イテアルヤウニ思フノデアリマス、少クトモサウ云フ整理スベキ銀行ニ貸付ケテ居ルモノハ日本銀行ニ直グ回收セラレナイノデアリマス、大藏大臣ノ此間ノ御説明ニ依リマス、ソレハ實ノ中ニ入ルカ、ソレデナケレバ何處カノ銀行ヲ通ジテ日本銀行ニ返ルヤウナ御話デアリマシタ

ガ、私ハ整理ヲ要スルヤウナ銀行、サウ云フ銀行ニ特別融通ヲシテ貸付ケタモノハ、ソレハ兌換券ノ形デ貸付ケマスガ、一度ハ預金者ノ手ニ渡リマス、其預金者ガ壺ノ中ニ藏シテ居ナイ限り、他ノ銀行ニ預ケルトスレバ、ソレハ大キナ銀行ニナルト思ヒマス、大キナ銀行ハソレハ日本銀行ニ預金スルカト云ヘバ、預金ハシマイト思ヒマス、兌換券ノ必要ノ爲ニハ當座預金ハスルト思ヒマスガ、其以上ハヤラスト思フ、サウシマス、日本銀行ガ大キナ銀行ニ大ナル貸付ヲシテ居レバ其返却ニモナリマセウガ、サウシナイ限りハ大銀行ノ方ニ預金ガ移タナラバ、ソレハ日本銀行ニ返ラナイト云フコトニナリマスカラ、ドウシテモ茲ニ兌換券ノ膨脹ト云フ形ニナッテ、兌換券ハ日本銀行ニ回收セラレナイヤウナ形ニナル、大藏大臣ノ御話デアレバ、此法律ノ立方ハ五十億圓程ノ貸付ヲ豫想シテ、其十分ノ一ガ損失ニナルト云フ立方デアリマスガ、其五十億圓ト云フコトハ、サウ云フコトハ一時ニハアリマスマイガ、少クトモ五億ノ損失ヲ見テ居ル以上ハ、最小限度デ、此法律ノ立方カラ云ヘバ五億圓ノ金ハ日本銀行ガ借りテ居ルト云フ形ニナルト思フノデアリマスガ、サウスルトサウ云フモノハ矢張是ハ兌換券ガ日本銀行ヲ出テ、日本銀行ニ返ラナイ形ニナルト思フノデアリマス、ソ

レハ私ハ通貨ノ膨脹デハナイカト思フ、大藏大臣ハ之ヲ簡單ニ解セラレテ、イヤ本ヘ戻ラシマフト云フヤウナ御説ニナリマシタケレドモ、私ノ今申スコトハ御説メニナラナケレバナナイコトデハナイカト思フノデアリマス、今恐慌前ノ日本銀行ノ貸出ヲ見マスレバ五億圓、其以前ハ二億圓カ三億圓デアッタ、ソレニ今恐慌後ニ於テ此法律ガ行ハレテ、最小限度五億圓位ノ損失ニ歸スル部分ダケデモ、日本銀行ニ返ラズニ、銀行ニ貸付ケタ形ニナッテ居ルト云フコトニナレバ、日本銀行ノ兌換券ト云フモノハ、恐慌前ニ較ベテハ更ニ五億ヲ加ヘルト云フヤウナコトハ、最小限度ノ數字トシテモ出テ來ルノデアリマス、サウスレバ是ハ通貨ノ膨脹デナクシテ何デアアルカト言ヒタイノデアリマス、尙ホソレニ關聯致シマシテ、サウナルト日本銀行ノ正貨ノ準備ト云フモノハ、十億圓ヲ一寸越シテ居リマスガ、此正貨ガ俄ニ殖エル譯デモアリマセヌカラ、ドウシテモ保證準備ハ一億二千萬圓、ソレ以上ハ制限外發行ニナリマスカラ、此法律ガ適用サレテ、將來十年ノ回收時期迄、少クトモ其間ニハ此保證準備ヲ越エテノ制限外發行ト云フコトガ常ニ見ル狀態ニナリハセヌカト思フノデアリマスガ、サウ云フコトニ付テハ大藏大臣ノ見込ハ如何デアリマスカ

○高橋國務大臣 制限外ハ今日マデモ少シク金ノ世ノ中ニ要ル時期ガ來ルト常ニ制限外ヲ出ルノデス、是ハ餘リ今日ト變リハナカラウト思ヒマス、唯、出方ガ多クナルカモ知レマセヌ、是ハ貴方ノ仰シヤル通り、一時銀行カラ借りテ行クノデアリマスカラ、ソレガ今ノ御説ニ依リマス、預金者ガ引出シタ其金ハ大銀行ニ集マル、此大銀行ガ之ヲ如何ニ使フカト云フ問題ニナッテ來ル、大銀行モ利息ノ附ク金ヲ何時マデモ死藏シテ居ル氣遣ヒハナイ、又銀行同志互ニ貸借ト云フモノモアル、必ズ之ヲ運轉シテ行カナケレバナラス、預金バカリ澤山集テ、運轉ノ方法ガナケレバ預金ノ利息ガ自然下ラナケレバナラス、色々ノ影響ヲ及ボスデアリマセウ、併シ一時出タモノガ返ラナイト云フダケハ、通貨ガソレダケ殖エルト見ルト云フコトハ當然ノ話デアリマス

○小川委員 大藏大臣モ通貨ノ膨脹ヲ認メラレマシタカラ私ハ此以上申シマセヌ、唯、茲ニ制限外ノ發行ニ付キマシテモウ一ツ伺ッテ置キマス、制限外ノ發行ハ今日マデモ度々アリマスガ、益暮ト云フヤウナ時分ニ起ッテ來タ、サウシテ後ニ忽ニ回收サレマス、併シ此法律ガ行ハレマシタ後ハ、私ハ是ハドウシテモ制限外發行ガ今日マデニ起ッタノトハ、スツカリ違ッテ來ルト思フノデアリマシテ、制限外發行ト云フモノハ非常ナ程度ニ達スルト思フノデアリマス、サウ致シマシテ制限外發行ニ對シテハ、制限外發行稅ガ課セラレルノデアアル、保證準備ニ對シテハ保證準備ノ稅ガ掛リマス、保證準備ニ對シテ出シタ兌換券ニ付テ稅ガ掛ル、是ガ現行法デアアル、是ハ行ハルベキコトダト思ヒマス、所ガ此制限外ノ發行ニ付テモ矢張無擔保デ、準備ナクシテハ——正貨準備デハアリマセヌガ、保證準備ト同ジャウニ、準備ヲ要スルコトデアリマス、政府發行ノ公債證書、大藏省證券、其他確實ナル證券又ハ商業手形ヲ保證トシテ、兌換券ヲ發行スルコトニナリマスカラ、若シ是ガ片方ニ五十億圓ト云フコトヲ想像サレテ居リマスケレドモ、私ハサウ云フコトハナイト思ヒマスガ、不動産ヲ擔保ニ取リマス、其他有價證券デアッテモ、確實デアアルカナイカ能ク分ラヌモノモアルト思ヒマスガ、サウ云フモノモ擔保ニ取ッテ特別融通ヲスルノデアアル、ソレニ付テ兌換券ヲ發行シマス、制限外發行ヲ致シマス、其擔保ノ取リ様ニ依リマシテハ、兌換銀行券條例ト云フモノヲ行フ上ニ於テ差支ガ起リハセヌカト思フノデアリマスガ、今日マデノ日本ノ普通銀行ノ不動産金融ト云フモノヲ見マス、二割二分程ニナッテ居リマス、其モノガ日本銀行ニ入ッテ來マスガ、ソレヲ擔保ニ致シマシテモ今日ノ法律デハ

制限外發行ハ行ハレヌト思ヒマス、行ハレ
ルトスルナラバ政府發行ノ公債證券ハ是ハ
立派ナモノデアリマスカラ問題ニナリマセ
ヌガ、今銀行ノ持テ居ル公債證券ナルモ
ノハ大シテアリマセヌ、今特別融通ヲスル
ト云フコトニナレバ是ハ問題デアリマセ
ヌ、株券其他不動産ト云フモノガ入ッテ来
マスガ、サウシマスト非常ニ澤山ノ制限外
發行ヲ行ハウトスルナラバ、此確實ナル證
券又ハ商業手形ヲ保證トシテ發行シナケレ
バナラヌコトデアリマスカラ、ソレガ行ハ
レヌヤウニナリハセヌカト思フノデアリマ
ス、此點ニ付テハ如何ナル御考ヲ持ッテ居
ラレマスカ、此兌換銀行條例ト云フモノニ
ハ何等改正ヲ加ヘナイデ行クト云フ御見込
デアリマスカ、ソレガ一ツデアリマス、ソレ
カラ制限外發行税ト云フモノハ、矢張是ハ
課ケラレルノデアルト思ヒマスガ、制限外
發行税ヲ課ケレバ、此損失ヲ決定スル所ノ
基準ノ此案ヲ見マス、回收不能ニ歸シタ
ル金額ト、日本銀行ガ特別融通ヲ爲スニ付
テ要シタル兌換銀行券ノ發行ニ關スル一切
ノ損失ト費用ヲ見マシテ、其中カラ割引料
ナリ、不足ノ總額ヲ除イテ行クト、斯ウ云
フコトニナッテ居ルノデアリマス、所ガ制
限外發行税ト云フモノハ、政府ハ日本銀行
カラ取立テ得ルト思ヒマス、是ハ此法律ガ
行ハレテ居ル以上ハ當然ダト思ヒマス、是

ハ税デアルカラ取上ゲルノデアルカドウ
カ、之ヲ一ツ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 極端ナ例ヲ舉ゲレバ、五
十億出タ場合ニ五十億出タ切りデハナイ、
是ハ一時擔保ヲ——精密ニ言ヘバ土地、見
返品ノ附イテ居ル手形ヲ取ルガ、是ハ正當
ニ言ヘバ保證準備ニハナラヌデハナイカト
云フコトハ言ハレマス、所ガ國家ノ危機ヲ
救フ上ニ於テハ、私ハ已ムヲ得ヌト思フ、
假ニ五十億出タ所デ、五十億ハ安定スレバ
戻ッテ来ルノデアル、今度ノ場合モ其通り
デアリマス、其出タモノハ出タ切りト云フ
ノデハナイ、又サウ云フコトノアラシメナ
イ爲ニ、此法ヲ設ケテアルノデアリマス、
ソレカラ制限外ヲ出シタ場合ハ、税ハ皆日
本銀行ヲシテ納メシメルノデアリマス、而
シテ普通ノ制限外ヲ出サナイ場合ニ於テ
ハ、確カ發行税ハ一分二厘カ一分二厘五毛
位デアアルガ、ソレダケハ矢張日本銀行ノ費
用ト看做シテ、其他兌換券ノ製造費ト云フ
ヤウナモノヲ加ヘテ——私ガ從來日本銀行
ニ居ル時分ニハ、凡ソ二分ト云フ標準ヲ以
テ此費用トシテ居ル、所ガ制限外發行税
ハ、五分以上ノ發行税ト云フモノヲ大藏大
臣ガ定メルト云フノデアリマスガ、其高イ
發行税ヲ納メル時ハ、日本銀行ノ費用ト見
テ、國ガ償フコトニナリ、利息ハ國ノモノ
ニナリ、總テ日本銀行ノ費用ハ差引クコト

ニナル(小川委員「税ヲ費用ト見ルト云フ
御見解デスカ」ト呼フ)税ハ日本銀行ノ費用
ト見ルノデアリマス

○小川委員 兌換銀行條例ノ精神カラ致
シマスレバ、制限外發行ヲ致シマスニハ、
今大藏大臣ガ御話ニナリマシタガ、五分ヲ
下ラザル所ノ制限外發行税ヲ課ケテ居リマ
ス(「必要ハナイ」ト呼ヒ其他發言スル者多
シ)必要デス、大キナ問題デス、假定デハ
アリマセヌ、是ハ實ハ大キナ問題デスカ
ラ……

○町田委員長 ドウゾ質問ヲナサイ

○小川委員 兌換銀行條例ノ精神ハ、制
限外發行ニ對シテハ五分ヲ下ラザル税ヲ課
スト云フコトハ、金利ヲ少シ高クスルト云
フコトニシテ、ソレガ弾力性ヲ有ッテ直ニ
早く回收スルト云フコトニスル、私ハソレ
ガ精神ダラウト思ヒマス、所ガ今大藏大臣
ノ特別融通ニ付テ考ヘラレテ居ルノハ、一
部國債證券ヲ擔保トスル所ノ貸付ノ利率ニ
從フト云フコトデアリマスカラ、一錢七厘
ニナッテ、安イ利子デアリマス、兌換銀行
券條例ハ、制限外發行ニ付テハ高イ利子ヲ
以テシテ、早く回收セラレルヤウニト云フ
コトデ、是ハ書カレテ居ルト思ヒマス、今大
藏大臣ノ特別融通ニ對シテ、一錢七厘ト云
フ安イ利子ヲ以テシヤウト云フコトハ、兌
換銀行券條例ノ精神ト矛盾スルモノデハナ

イカト私ハ思フノデアリマス、此點ニ付テ
大藏大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 私ハ此日本銀行ノ政府ニ
納メル發行税ハ、制限外ノ發行デアラウト
モ、制限以内ノ發行デアラウトモ、税トシ
テ政府ニ納メルモノハ、是ハ日本銀行ノ費
用ト見テ差支ナイト思フノデアリマス、ソ
レカラ制限外ハ五分ヲ下ルコトヲ得ズト云
フノハ、制限外マデ出ルヤウニナッテ、尙
ホ日本銀行ガ其上ニ己レノ利益ノ爲ニ貸出
シマスルト云フコトヲ防イデ、五分ヲ下ラ
ザル、五分以上ノ利子ヲ拂ヘト云フコト
ヲ、日本銀行ニ命ズルコトガ出来ルノデア
リマス、例ヘバ日本銀行ガ制限外ニ出ス場
合ニ於テ、己ノ利益ヲ得ンガ爲ニ、市場金
融ノ狀態ヲモ考ヘズ、唯、借手ガアル、貸
セバ儲カルト云フ爲ニ、金利ヲ高クシテ貸
スト云フ場合ニ於テハ、高クシテモ、ソレ
ハ皆政府ガ取ッテシマッテ、一ツモ日本銀行
ノ利益ニハナラヌノデアリマス、是ガ制限
外發行ノ税ヲ課スル趣意デアルト私ハ考ヘ
ルノデアリマス、必ズ金利ヲ高クセヨト云
フ意味デハナイ、日本銀行ヲシテ制限外ヲ
出シテ己ノ利益ヲ圖ルト云フコトヲ防グ爲
ニ、ソレヲ抑ヘル爲ニ制限外ニ對シテハ特
別ノ税ヲ政府ハ課ケルノデアリマス
○小川委員 只今大藏大臣ノ御答辯ハ、
實ニ驚キ入ッタ御説デアル、銀行券發行制

度トシテハ、日本ノ制度ハ制限伸制度デアル、彈力性ヲ帶ビタ準備制度デアル、大藏大臣ノ仰シヤッタノトハ違ヒマス、五分ヲ下ラザル發行稅ヲ課スルノハ、日本銀行ノ利益ヲ抑ヘル爲メデアリマセヌ、金融界ノ全體ニ於テ、兌換券ヲ伸縮セシムル爲メカラ出テ居ルト思ヒマスガ、ソレハ大藏大臣ガ變テ意見ヲ有テ居ラレルコトデアリマスカラ、ソレハ意見トシテ伺テ置キマス、次ニ私ハ臺灣銀行ノコトニ付テ少シ伺ヒタイノデアリマスガ、之ニ付キマシテハ一寸法律問題ガアリマスノデ、誰カ國務大臣ノ法律ニ付テ御答ノ出來ル方ニ出テ戴キタイノデアリマス

○町田委員長 此際皆サンニ御諮リ致シマス、本會議ニ於キマシテ重要ナル問題ノ討論ガ稍終リ掛テ今表決ニ入り掛テ居ルサウデアリマス、何レノ黨派ヲモ問ハズ斯ル重大ナル問題ニ對シテ、議員トシテハ表決ノ數ニ加ハルノガ當然カト存ジマスルガ故ニ、皆サンニ御諮リシテ一度茲ニ休憩ヲシテ、表決ノ濟ンダ後ニ再ビ此會ヲ開クコトニ致シタイト思ヒマス

午後三時三十一分休憩

午後四時五十分開議

○町田委員長 休憩前ニ引續キ是ヨリ開會致シマス、小川君

○小川委員 私ハ臺灣銀行ノ事ニ付テ少シ

伺ヒタイト思ヒマス、先刻法律ニ關シテノ御答辯ニ國務大臣ノ出席ヲ要求シテ置キマシタガ、何誰モ御出席ハナイノデセウカ

○町田委員長 只今呼ビニ行シテ居ルサウデス

○小川委員 ソレデハ實ハ其話カラ承ルノガ順序デアリマスケレドモ、大藏大臣ガ居ラレマスカラ、其方面ヲ少シ伺ヒマス、今日ノ新聞ニ斯ウ云フコトガ出テ居リマス、政府ハ二千五百万圓程政府預金カラ臺灣銀行ニ無擔保貸付ケル、支店ヲ開ク準備ニスルノダト思フノデスガ、是ハ事實デアリマスカ、若シ事實デアルトスレバ、ドウ云フ根據ニ依リ、ドウ云フ形ニ於テ、サウ云フ貸付ヲナサルノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 愈々臺灣銀行ガ海外ニ於ケル支店ヲ開キマス場合ニハ、海外ノ支店ニ對スル債權者ニ對シテハ、政府ガ其安全ナルコトヲ保證シテ居ルヤウナ形ニナッテ居リマスルカラシテ、直ニ其支拂ノ爲ノ準備ニハ金ヲ備ヘサセナケレバナリマセヌ、ソレニハ此法律ガ發布ニナリマス同時ニ、其臺銀ニ對シテノ融通ヲ命令ヲ致シマシテ、サウシテ其備ヲ致ス考デアリマス、是ハ海外支店ヲ開クニ付テハ、絕對必要ナル準備デアリマス

○小川委員 海外支店ヲ開ク爲ニ必要ナル

ガ故ニ、政府預金ヲ其方ニ廻ス、其額ハ二千五百万圓、斯ウ云フコトデアリマスカ

○高橋國務大臣 ソレハマダ確カリト私ハドノ位ノ用意ガ要ルカト云フコトハ、當事者カラ聽イテ居リマセヌノデス、其金高モ必要ナモノハ全部備ヘナケレバナラヌ、其備ヘルニ付テハ、矢張大藏大臣ノ命令ニ依ッテ融通ヲスルト云フコトニ致ス、政府預金ト仰シヤルノハドウ云フノカ、一寸私ニ分リ惡イノデスガ……

○小川委員 一寸ドウモ聽ヘ惡カッタノデアリマスガ、額ハ能クハッキリシテ居ナイガ、兎ニ角政府預金ヲ臺灣銀行ノ海外支拂準備ノ爲ニ一時融通ヲスル、サウシテ此臺灣ノ金融機關ニ對スル特別融通ニ關スル法律案デ、一億圓ヲ貸付ケルト云フコトニナッテ居ルカラ、一億圓ヲ日本銀行ヲシテ融通セシムルコトニナッテ居ルカラ、後ニハ其方デ貸付ケルコトニナルガ、其前ニ當テ政府預金ヲ一時融通ヲスルト、斯ウ云フ意味デアリマスカ

○高橋國務大臣 新聞ニ何ガ書イテアリマシタカ知リマセヌケレドモ、政府預金ヲ廻スト云フヤウナ事實ハナイノデアリマス

○小川委員 サウスルト只今大藏大臣ノ御話ニナッテ居リマシタ、海外支店ヲ開カシメルニ付テ準備ヲサセナケレバナラヌト云フノハ、ドウ云フコトニナルノデアリマスカ

○高橋國務大臣 是ハ政府ノ命令ニ依リマシテ、日本銀行カラシテ臺灣銀行ニ融通ヲスルコトニナル、政府ノ命令ニ依ッテ其融通ヲ受ケテ、臺灣銀行海外支店ノ支拂準備ガ出來ル譯デアル

○小川委員 私ハ質問ノ順序ト致シマシテ、茲ニ法律ノ解釋ヲ願ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 小川國務大臣ガ直グ見エルサウデアリマス

○町田委員長 小川君ニ御尋シマス、矢張質問ノ順序トシテ、今ノ問題ヲ解決シテ、次ノ質問ニ御進ミニナッタ方ガ、却テ議事ガ進行スルト云フコトナラバ、大臣ノ見エルマデ待チマスガ……

○小川委員 其方ガ宜イト思ヒマスケレドモ、時間ガ大變掛リマスナラバ、大分……

○町田委員長 イヤサウヂヤアリマスマイ、其間御待シテ居リマセウ

〔其間次ノ質問ヲヤッタドウデス〕ト呼フ者アリ

○町田委員長 服部君ノ御尋ハ長ウゴザイマスカ

○服部委員 簡單デアリマス

○町田委員長 承ルト五分間ト云フコトニナッテ居リマスガ、其位デ濟ミマセウカ

○服部委員 五分、八分ト云フコトハ御請合出來マセヌケレドモ、長イコトハ申上ダ

マセヌ

○町田委員長 成ルタケ簡單ニ願ヒマス——服部君

○服部委員 ソレデハ成ベク簡單ニ御導致シマス、本會議デモ大蔵大臣ニ伺ヒマシタ、損失決定ノ基準ノ點デゴザイマス、本會議ニ於テ洵ニ要領ヲ得マセナンダノデアリマスカラ、特ニ御導致シマス、此損失決定ノ基準ヲ定メラレルニ付テ、未定ノ案デハアリマスルガ、其サレタ案ガゴザイマス、此案ニ依ッテ見ルト云フト、第二ノ所デゴザイマス、第一ノ中ノ第一ノ所ニ「回收不能ニ歸シタル」云々ト云フノデアアル、其「回收不能ナリヤ否ヤヲ決定スル基準」トシテ、第二ニ示サレテ居リマス、其第二ニ示サレテ居ル中ノ第一號ニハ「清算ヲ爲シタル場合ニ於テハ擔保不足分ノ特別融通ノ債權ハ銀行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同様ノ地位ニ於テ債權ヲ行使シ尙回收不能ナル金額ハ損失ト認ム」是ハ明瞭デゴザイマス、此點デゴザイマセヌ、是ハ後ノ必要ノ爲ニ申上ダタノデ、次ニ「(一)銀行カ休業シタル場合其ノ整理存續ノ見込ナキモノ又ハ其見込不確實ナルモノニ付テモ亦大體(一)ニ準ス」是モ能ク分リマシタ、問題ハ此次デゴザイマス「(三)銀行カ休業シタル場合其ノ整理存續ノ見込確實ナルモノニ付テハ左記條件ニ依リ擔保不足分ノ特別融

通債務ノ一部ヲ免除シ其ノ免除額ヲ損失ト認ム」ト斯ウ書イテアリマス、ソコデ此項ノ要件ハ既ニ銀行ガ休業シタル場合ヲ見込シテ居ルノデアリマス、サウシテ其内容ガ將來存續シ得ル見込ノ立タモノト云フコトニ相成ッテ居ル、前項ノ存續スル見込ガナイ場合、此場合ハ存續シ得ルモノ、併ナガラ休業致シタルト云フコトハ、モウ休業致シタル場合ノ是ハ規定デアリマスカラ、休業致シマシタルコトノ事實ハ、既ニ現ハレテ居ルノデアリマスカラ、此場合ニ一時休業ヲシタルモノト、既ニ是迄休業シテ居リマスル休業銀行、即チ此法規ニ均霑セナイ所ノ休業銀行ト、ドウ云フ點ニ於テ相違ガアルノデゴザイマス、其相違ノ點ヲ御尋シマスコトハ、高橋國務大臣 是ハ詰リ此法律ノ適用ヲ受ケ得ル銀行ニ對シテ當該マルモノデ、此特別融通法ノ法律ニ依ラナイ銀行ニハ何等關係ノ無イコトデアリマス

○服部委員 兎ニ角此規定ニ依ッテ見マシテモ、休業シタル場合ヲ豫想シテ居ルノデアリマス、休業シタルモノナレバ矢張休業シタル銀行トシテ一般ノ休業銀行ト同ジコトニ取扱ハル、ノガ至當ダト思ヒマス、此規定ニ依ルモノ、一度此法規ノ救済ヲ仰グモノ依ッテノミ休業シタルモノデモ、内容ノ確實ナルモノニハ補償ヲシテヤル、斯ウ云フ規定デアリマス、若シ此趣旨ヲ一貫

スル場合ニ於テハ、從來既ニ市場ニ於テ休業シタル銀行デモ其内容ガ確實ニ繼續スルモノト云フヤウナ状態ニ在ッタル場合ニハ、ソレヲモ尙ホ此所ニ入レテ宜シイノデハナイカト云フノガ私ノ質問ノ要點デアリマス

○高橋國務大臣 ソレハ貴方ノ御意見ト私ノ意見トハ違フノデス、此法律ノ特別融通令ニ依ッテ金ヲ借リタ銀行ガ休業シタル場合ノ話デアリマシテ、此融通ヲ受ケナイ休業シタル銀行ヲ含マスノハ當然ノコトデアリマス

○服部委員 サウ云フ工合ニ御覽ナサル根據ハ何處ニ在ルノデゴザイマス、休業シタルコトハ同ジ事實ナンデアル、一方ハ金ヲ一度借リタヤツガ休業シタル場合ト云フノデアアル、一方ハ是亦金ヲ借リナイモノガ既ニ休業シタルト云フコトノ相違アルノミデアリマス、苟モ從來休業シタル銀行デモ内容ヲ調べテ見テ、存續ノ見込ガ立タモノニ對シテハ、矢張之ヲ均霑セシメナケレバ、公平ヲ缺クモノデアラウト思フノデアリマス、特ニ之ヲ區別セラレタル理由ヲ伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 其理由ハ既ニ述べタ積リデアリマス、其處ニ至ルト意見ノ相違ニナルヤウニ思ヒマス

○服部委員 意見ノ相違ト云フコトナラバ已ムヲ得マセヌガ、私ハ區別スル理由ハナ

イカト思ヒマスノデ、其意見ヲ申上ダテ置キマス、次ニ御導致シマスルノハ、日本銀行ハ金ヲ融通スル場合ニ手形其他ノ物ヲ證據物ニ取ル、ソコデ其損失ヲ決定スル場合、即チ其基準ヲ定メル時期ハ、手形ノ満期日ニ手形ガ落ナカッタモノナラバ、即チソレヲ損失ト見ルノデアリマスカ、ソレヲ御導致シマス

○高橋國務大臣 満期ニ至リマシテ手形ガ拂ヘズニ終ッタル場合ニ於テ、ソレヲ損失ト……

○町田委員長 委員長ノ解釋スル所ハ、手形ノ期日ガ來テソレヲ返スコトノ出來ナイ時ニハ直ニ損失ノ計算ニ入レルカ、或ハ繼續シテ行クカ、斯ウ云フ意味ト思ヒマス

○高橋國務大臣 其場合ニ於テハ繼續シテ行ク方ノ考ヲ以テ處スルノデアリマスカ、到底其銀行ガ繼續シテヤッテモ見込ガナイト云フコトハ、前ノ括弧ニ當ル、ソレカラ繼續シ得ルモノハ、即チ第三ノモノハ繼續ヲシテ行クノデアリマス、繼續シ得ルモノハ満期ニナリマス、九十日目ニ借換ヘテ行クノデアリマスカ、其時今ノ通りノ場合ノ起ルノハ、例ヘバ利子ガ——借換ノ手数料ガ拂ヘナイ、斯ウ云フ場合ガ起リ得ル、借換ノ手数料ガ拂ヘナクテモ、少シ時ヲ待ッテ銀行ハ確ニ成立シテ營業ガ出來ル見込アレバ、ソレヲ暫ク猶豫シテヤ

ル考デアリマス、取扱上ニ於テ成ベク銀行ノ整理ノ出来得ルモノハサシタイト云フコトデアリマス

○服部委員 私ノ御尋致シマシタノハ、繼續ノ出来ル中ハ宜シイ、繼續シテ行ッテ最後ニ至ッテ十年ノ期間ヲ經過セントシテ手形ガ落チナイトスル、其手形ヲ日銀ニ差出シタ場合其銀行ハ破産ノ状態ニナルヤウナ状態デハナイ、尙ホ繼續シ得ル所ノ見込ナル銀行、其時ニ之ヲ打切ルカドウカト云フノデアリマス、何故カト云フト、斯ウ云フ例ヲ一ツ申上デテ置クト能ク分ル、手形ハ支拂期日ノ満期日ニ支拂フベキモノデアリマスケレドモ、其手形ガ擔保附デアッタ場合ニ於テハ——振出人モ裏書人モアル場合ガアルメデゴザイマセウ、其時ニハ満期日デ其手形ガ落チナクテモ、手形ハ直ニソレデ效力ヲ失フモノデハナイ、手形ノ權利ノ保全ノ手續ヲ致シマスレバ、拒絕證書ヲ作製シ償還手續ヲ致セバ、其手形ハ裏書人ニ對シテハ一年、振出人ニ對シテハ三年ト云フ手形上ノ效力ヲ持ッテ、權利保全ノ手續ヲスレバ其效力ヲ持ツノデアリマス、ソコデ一年若クハ三年經過シテ其銀行ガ立派ニナツタ場合、而シテ日銀ノ方デハ其經過シナイ前ニ於テ之ヲ損ト見込デ、サウシテ其損失ノ基準ヲ決定シテシマツタ場合デアリマス、一方ニハ損失ニシテシマツタモ

ノガ、後デ銀行ガ盛ニナッテ來テ、一年後若クハ三年後ニソレヲ返セルヤウナ状態ナルカモ知レナイ、其時ニハ既ニ損失ト見テアルカラ、返セル状態ニナッテ居ッテモ返サナイデモ宜イト云フコトニナルノデアリマス、斯ノ如ク權利保全ノ手續ヲスル場合ガアリマスガ、斯様ナ手續——所謂法律上ノ全部ノ手續ヲシタ上デ、尙ホ其モノガ見込ガアッタ時ニ於テ、之ヲ損ト見ル基準ヲ取ルカ、或ハ唯、満期ニ際シテ手形ガ落チナイ、是ハモウ將來モ見込ガナイト云フ其見込ノ程度ニ於テ損失ノ基準ヲ決定サレルカ、此點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 満期ニ至ッタモノハ是ハ國ノ損失ト云フコトニ清算スル時ニナッテ、其時ノ事情ニ於テ銀行ノ積立金其他ノ利益ヲ以テ擔保ノ不足分ヲ補ハセル手段ヲ執ルコトハ勿論デアリマス、而シテ其銀行ガ萬一其後ニ破綻デモ致シマスレバ、矢張他ノ一般債權者ト同ジニ日本銀行ハ債權ノ權利ヲ持ッテ居ル次第デアリマスカラ、其債權ニハ他ノ債權ト同様ニ、銀行ノ破産シタ場合ニ於テハ、其分配ヲ受クル權利ハ持ッテ居ル譯デアリマス

○服部委員 一寸御答辯ガ御聲ガ小サクテ聴取リ難カッタノデアリマスカラ、重ネテ御尋致シマスガ、其銀行ガ死ヌ場合ニ於テハ其心配ハナイ、一年若クハ三年ノ中通常吾々

ナラバ其手形ハ満期日ニ落チナクテモ權利ヲ失フモノトハ見ナイ、裏書人ニ對シテハ一年、振出人ニハ三年間、尙ホソレヲ持ッテ居ッテ權利ヲ……

○町田委員長 議事ノ進行ノ上カラ、失禮ナガラ此話ハ昨日來アリマシタカラ、委員長ノ解スル所ヲ一應御話致シマス、満十箇年ノ後ニナルト左様ナコトハ致サヌト云フ當局者ノ考デアリマス、左様ナ状態ハ、二年カ三年ノ間ニハサウ云フ問題ガ起リマセウガ、満十箇年ノ後ニハ、今御話ニナルヤウナコトハナクシテ、其前ニ解決スルト云フ昨日來ノ御考デアリマシタ

○服部委員 左様ナ御答辯デゴザイマシタカ、サウシマスト是ハギリ——ニ行キマシテ、満十箇年ノ後ニ至ッテ私ガ心配デアリマスカラ……

○町田委員長 左様ナ場合ハ満十箇年掛ラズニ解決シテシマウト云フ當局者ノ考デアリマス、必シモ十年間待ツト云フ御考デナイ

○服部委員 サウシマス手形ノ權利ヲ保全シテ置イテ、サウシテ其手形ノ有効期間ノ中ニ成ベク之ヲ返濟セシメルト云フ手續ヲ執ラレルト云フ御趣意デスカ

○町田委員長 若シ詳シク御尋ニナリマスナラバ、銀行局長カラガ宜シウゴザイマセウ

○大口委員 私ヨリ申上デマスガ、只今ノハ斯ウ云フ趣意デアラウト存ジマス、満十箇年ノ時ニソレガ際會シマスレバ、最早ソコデ政府ハソレヲ損失審査委員會ノ手ニ渡サナケレバナラヌ、サウシテ損失審査ノ委員會ガ審査ヲ致シマシテ、此場合權利ヲ保全シテ置イテ、斯ウ云フ風ナ始末ヲ付ケルノガ宜イト云フコトニナラヌケレバソレデ決定シテ行ク、サウ云フコトニナラナイ前ニ無論解決ヲスル政府ハ見込ヲ持ッテ居ル、ケレドモ段々繼續シテ満十箇年ト云フコトニナレバ、愈、十箇年ト云フコトニナレバ、最早ソコガ最後デアリマスカラ、直グニソコデ損失委員會ノ手ニ掛ケテシマフ、損失審査委員會ガ然ルベク決定スル、斯ウ云フコトニ解釋シテ居リマス

○服部委員 サウシマスト斯ウ云フ結果ガ生ジマスガ、ソレハ已ムヲ得ヌト云フコトニナル譯デゴザイマスガ、満十年ノ後ニ——ソレ迄ハ其銀行ハ非常ニ不況デアッタ、審査會デ決定スル所ノ決定ニ待テバ、是ハ回收不能ト見ラレル、併シ銀行ハ開イテ居ル、所ガ何カノ都合デ、其先キ一年若クハ三年ノ後ニ、非常ニ其銀行ガ隆盛ニナツタ場合ガアリマス、其時ハ銀行ハ債務ヲ免レル、サウシテ其債務ヲ終ル、ソレダケ不審ノ利得ヲ得ル結果ニナリハシナイカ、ソレハ手形ノ效力ヲ失ッテ後ナラバ免

モ角モ、手形ノ効力ガマダ繼續シテ居ル間ニサウ云フ結果ガ生ズルカラ、御尋スルノデアリマス

○大口政府委員 其處ガ損失審査委員會ノ決定スル所デゴザイマス、損失審査會ガソレヲ見マシテ、保全ヲ致シテ置イテ、サウシテ此銀行カラ取り得ルト云フコトニナレバ、其時ニ損失審査會ガ計算ノ方法ヲ定メルノデアリマス、ソレヲ損失審査會ガ決定ヲシテ決メテシマヒマシタ後ニ、其銀行ガ好クナリマシテモ、是ハ致方ガナイ、斯ウ云フコトニナルト思ヒマス

○服部委員 ソレデハ審査會デ其手形ヲ活シテ置クト云フ決定ヲシタ場合ニハ、如何ナル手續ヲ御執リニナルノデアリマスカ
○大口政府委員 ソレハサウ云フ場合ガ起ラナイトモ限リマセヌ、其時ニハ如何ナル事ヲスルカト云フコトマデハ、決定シテ居リマセヌ、ソレハ損失審査會デ色々決メマシテ、サウヤルコトガ宜イトナレバ、適當ノ方法ヲ執ルデアラウト思ヒマス

○服部委員 併シソレガ既ニ十箇年ヲ經過シタ時分ニハ、如何ナル手續ヲシテモ已ムヲ得ナイト云フ結果ニ陥リハシナイカ

○大口政府委員 今ノ御質問ノ御趣旨ガ少シ分リ兼ねマシタガ……

○服部委員 十年ノ後ニ審査會デはハイケナイモノトシテ打切ッテシマハウト云フ決

定ヲシテシマッタ場合ト、又其審査會ニ於テ將來見込ガアルト見タ場合ニハ、其手續ヲ執ル方針デアリマス、其場合ニ手續ハ如何様ナル手續ヲ執ルカト云フ御尋デアリマス、ソレニ對シテ政府委員ノ御説明デハ、

其時ニ又審査會ニ於テ其手續ヲ定メルト云フ御答辯デアリマシタガ、併シ其時ニ手續ヲ定メルニシテモ、既ニ十箇年ヲ經過シタ後ニナレバ、其手續ヲ行フ餘地ガ無イト思フルト思ヒマス、サウ云フ手形ガ續イテ参リマシテ、滿十箇年ガ参リマス、参リマスルト損失審査委員會ノ手ニ掛ケマシテ、サウシテ審査委員會デハ之ヲ決定致シマシテ、是ダケノ値打ガアルモノデアルト云フコトヲ評價シテ決メル、其中カラ日本銀行ニ拂フベキ手數料ハ拂フ、今迄取ッテ居ッタ割引料ハ計算シテ政府ノ方ニ取ル、ソコデ精算ヲ致シマシテ——言葉ニ誤弊ガアルカ知レマセヌガ、ドレマデ銀行ヲ追求シ得ルカト云フコトヲ定メルノデアリマス、ソコガ定メ方デアリマス、即チ此場合ニ其銀行ガ大分利益ガアル銀行デアラナラバ、取レル所マデ取ッテ行クノデアリマス、併ナガラ銀行ノ存續ヲ危クスルト云フヤウナコトマデハ入ラナイ、其處ハ餘程活眼ヲ以テ決定シナケレバナリマセヌカラ、損失審査會ハ相當重キモノニシテ勅令ヲ以テ定メテ、決定

權ヲ之ニ與ヘテ置カウト云フコトガ起リマシタノハ其處デアリマス、其場合ニ損失審査委員會ガ如何ニ之ヲ見ルカ、斯ウ云フコトニナルト解シテ居ル、是デ御承知ヲ願ヒタイ

○服部委員 審査委員會ニ於テ如何ニ之ヲ決定スルカ、其決定ニ待ツト云フコトハ能ク分リマシタガ、其決定シタ銀行ガ將來又一年カ二年カ三年カノ後ニ見込ノアル銀行ガアルノデアリマスカラ、其場合ニ於テ、決定セラル、時ニ既ニ十箇年ガ經過スレバ、此適用ヲ免レルコトニナル、免レテモ尙ホ手續ヲ履ム方法ガアルカト云フコトデアリマス

○前田政府委員 今服部君ノ御質問ノ、十年後ニ、十年デ滿期ニナッタ其手形ガ、審査委員會ノ決定ニ依ッテ、是ガ取レヌト云フコトニナッタ時ニハ、國家ノ損ニナルノデアリマス、而シテ服部君ノ言ハレルヤウニ、此手形ガマダ取レル銀行ニ對シテハ、此手形ハ取レルト決定スレバ、ソレハ國家ハ負擔シナイト云フコトニナル、日本銀行ガ肩換リト云ヒマス、或ハ手持ノ結果ニナルカモ知レナイ、國家ノ損失負擔ノ區域ニ入ラナイ、政府ノ責任ニハナラナイノデアリマス、割引セラレタ銀行ト、割引シテ居ル日本銀行トノ關係ニナリマス

○服部委員 其損ニナルノカナラヌノカラ決定スルノハ、審査會デ爲ス、其損失ヲ負擔スルカドウカハ、政府ガ致スノデアレ、而シテ其……

○町田委員長 此問題ハ大分長クナリマスカラ、甚ダ失禮ナガラ委員長ノ解釋スル所デハ、十年過ギテシマッテ將來見込ガアッテ、其銀行ハ成立ツ、良イ手形ト見レバ非常貸付ノ方法ニ依ラズ、普通ノ方法ニ依ッテ日本銀行ガ之ヲ別ニ割引スルト御解釋ニナッテ然ルベキモノト思ヒマス、併シ十年間ノ非常貸付ニ入ラナイモノト云フコトハ明カデアルト、私ハ斯様ニ解釋シテ居ル

○服部委員 其場合ニ日本銀行ガ引受ケルモノナリトノ御解釋ハ謹シデ承リマスガ、ソレハ日本銀行ノ方デ實行シナイト思ヒマスガ、ソレハ引受ケルモノナリトノ御解釋ダケデハ困リマス

○町田委員長 大藏大臣——今ノ服部君ノ質問ハ、今ノ質問ノ通りデ御同意デアリマス、如何デアリマスカ
○高橋國務大臣 今ノハ能ク聽イテ居リマセヌノデシタガ、詰リ私ノ解釋デハ、是ハ審査委員會ガ決スルノデアリマス、ケレドモ、政府トシテハ所謂俗ニ云フ出世證文ハ取ル考ハナイ

○服部委員 私ハ出世證文ナドト云フ意味ニハ解シテ居リマセヌ、此手形ガ滿期日ニナッテ落ちナイ、併シ銀行ハマダ潰レナイデ

永續スル見込ガアル、而シテソレガ一年若クハ三年ノ中ニ隆盛ニナク場合ニモ、若其手形ニ對シテ、審議會ガ損失ト決定ヲシタ後ニ於テハ、取りタクモ取レナイ、取得ルモノガ取レナイ、是ハ普通民間ニ於テハ、一年ナリ三年ナリ時効ニ罹ラナイ中ハ、請求スル、ソレデ手形ノ所持人ハ、満足スルコトガ出來ル、此場合ニ國民ニ七億圓ノ損失補償ヲ爲サシメテ、負擔セシムルヤウナ法規ヲ作レモ、斯様ナ最後ニ杜撰ナ手續ニ於テ、サウシテ此銀行ヲ利益セシムルト云フヤウナコトハ、甚ダ國民トシテ忍ビナイノデス、然レドモ其場合ニハモウ仕方ガナイト云フ政府ノ御所見デアレバ、ソレデモ宜シイ、取得ルモノヲ權利ノ保全行爲ヲシナイデ、ソレヲ出世證文ト見ルトカ、有效ニ權利ノ繼續スルモノヲ、出世證文ノ如ク政府ガ輕ク御覽ニナルナラバ宜シイガ、私共ハ苟モ此損失ノ出タ場合ニ於テ、國民ニ負擔セシメルト云フ場合ニハ、有ユル手段ヲ盡シテ、而テ尙ホ損失ニ歸シタモノ、ミ已ムヲ得ズ負擔スルコトハ已ムヲ得ナイ、其法律上ノ手續ヲ完全ニ行ハズシテ、サウシテ出世證文ニ見ルトカ云フ御所見ニ對シテハ、私共賛成スルコトガ出來マセヌ、ソレニ對シテ十分ノ手續ガアルナラバ、承テ置キタイ、其手續ナクシテ出世證文同様ニ取扱フト云フ仰セナラバ、ソレ

デモ宜イ

○前田政府委員 要スルニ服部君ノ御尋ハ十年ガ來タ時ニ、ソレガ取レル手形ト取レナイ手形ヲドウ扱フカ、十年ガ來タ時ニ取レナイ手形ト認定致シマシタモノハ、ソレハモウ諦メテシマフノデアリマス、而シテマダ銀行ガ活キテ居テ手形ガ取レル場合ニハ、ドウスルカト云フ御尋、其取レル時ニハ國家ハ損失ヲ負擔セヌ、隨テ日本銀行ノ手持ノ手形ニナルノデアリマス、日本銀行ニ對シテ政府ハ補償スル責任ハナイ、取レルナラバ日本銀行ノ損ニナラヌ手形トシテ、審査會ハ決定スルノデアリマスカラ、當然國家ハ責任ガナクナル、ソレカラ後ハ、日本銀行ノ關係ニナルノデアリマス

○服部委員 洵ニ御答辯ハ了解ヲシマセヌ、手形ノ期日ガ來テ取レル取レナイハ、將來ノ見込デス、多分取レルデアラウト云フ見込ノ下ニ、此手形ヲドウ處置スルカ、日本銀行ガ必ズ引受ケルト云フ責任ヲ以テ御答辯ガアレバ、満足致シマス、併シ日本銀行ガ引受ケナカッタラドウナサルト云フノデス

○前田政府委員 只今ノ御答ハ政府當局トシテ責任ヲ持テ御答スルノデス

○町田委員長 御質問ノ趣意ハ分リマシタ、前田君ハ之ニ對シテ、左様ナ場合ハ日本銀行ガ引受ケル、若シ取レナカッタ場合

ニハ此法律ニ關係ナク、日本銀行ノ營業上ノ損失ト看做ス

○服部委員 左様心得テ宜シウゴザイマスカ

○前田政府委員 左様デアリマス

○小川委員 小川鐵道大臣ガ居ラレヌヤウデスガ……

○町田委員長 先刻法律上ノ問題ハ他ノ國務大臣カラ答辯スルト云フコトデアリマシテ、直グ見エルト云フコトデアリマスカラ、其間服部君ニ質問ヲ許シタノデアリマス、最早出席サレテ居ルコト、考ヘテ居タガ、マダ見エラレマセヌ

○山田委員 時間ガアリマスカラバ、一寸質問ト云フ程デアリマセヌガ、臺灣銀行ニ關スル案モ出テ居リマスノニ、本會ニ於テモ委員會ニ於テモ、臺灣當局者カラ臺灣島内ノ財界ノ模様ヲ一言半句モ承ハラナイノデ、此案ヲ議スルト云フコトハ、洵ニ私ハ手落デアアリハセヌカト、他人カラ疑ハル、嫌ガアルト思ヒマスカラ、幸ニ御出席ノ後藤君カラ、ドウゾ、其實況ダケヲ御聞カセテ願ヒタイト存ジマス、ソナ必要ハナイト云フコトナレバ宜シウゴザイマスカ

○町田委員長 皆サンニ御諮リ致シマスカ、質問ノ通告ハマダ四、五人アリマスカ、今迄ノ質問應答ニ依ッテ大抵盡キタカラ、今後殘テ居ル通告者ハ、暫ク通告ヲ

拋棄シテ、質問ノ終結ヲ告ゲタイト云フ御希望ノアル中ニ、服部君、山田君カラ極ク短イ質問ガアルト云フコトデアリマシタガ、服部君ハ濟ミマシタ、殘テ居リマス

ノハ小川君ノ質問デアリマスカ、只今山田君カラ極ク短イ質問ガアルト云フコトデアリマスカ、法律問題ノコトニ對スル國務大臣ノ答辯ガアルマデ、山田君ノ御發言ヲ許シテ然ルベシト思ヒマス——山田君

○山田委員 私カラ質問トセズ、委員長カラ御請求ニナッテハ如何デスカ

○町田委員長 皆サン御同意デアレバ、此際後藤氏政長官カラ、臺灣金融機關ニ關スル大體ノ御話ガアレバ結構ト思ヒマス

○後藤政府委員 御答致シマス、臺灣ノ金融機關ガ先月ノ半バ以來、ドウ云フ狀況デアッタカト云フコトヲ御話スル前ニ、簡單ニ臺灣ノ金融機關ノ狀態ヲ御話申上デマス、臺灣ニ於キマシテハ臺灣銀行ガ臺北ニ本店ヲ持チ、十數箇所ノ支店及出張所ヲ島内ニ持ッテ居リマス、發券銀行デアリマシテ、同時ニ他ノ金融機關ノ親銀行、中樞機關デアリマス、又ソレト同時ニ一番大キナ預金ヲ持ッテ居ル銀行デアリマス、貸付其他ノ點ニ於キマシテモ、臺灣ニ於テ他ノ銀行ニ比ベレバ遙ニ頭角ヲ抜イテ居ル大銀行デアリマス、臺灣ニ於キマシテハ内地ノ日本銀行同様ノ機能ヲ營ンデ、サウシテ尙ホ大銀

行ノ機能ヲ持テ居リマス、此金融機關ノ外、小銀行トシテ商工銀行始メ二三ノ銀行ガアリマスガ、是等ガ島内二十數箇所ノ支店、出張所ヲ持テ居リマス、總テ臺灣銀行ヲ親銀行トシテ、自分ノ金融ハ臺灣銀行ニ依テ培養サレテ居ルノデアリマス、所ガ先月ノ十八日ニ臺灣銀行ガ内地及海外ノ支店ヲ休業致シマシテ、臺灣島内ノ店ハ依然トシテ繼續シタノデアリマス、其際ニ内地ニ於テモ金融界ノ恐慌ガ起キテ居リマシタシ、又臺灣銀行ガ第一ニ店ヲ閉メタト云フ報道モ傳ハリマシテ、臺灣銀行始メ他ノ各銀行共ニ取付ガ始マリマシタ、十八日、十九日、二十日、二十一日、四日間位ハ大分盛ニ取付ガアリマシタ、是ハ單リ臺灣ニ本店ヲ有スル機關ノミナラズ、内地ニ本店ヲ有テ居ルヤウナ銀行ガ、矢張内地ノ波動モアリマシタデセウ、取付ガ盛ニ行ハレタノデアリマス、全體デ千數百萬圓ノ兌換券ノ膨脹ヲ見マシタ、ガ銀行ニ於テモ極メテ冷靜ナ態度ヲ以テ此取付ニ應ジマスシ、又臺灣ノ當局者ニ於キマシテモ、成ベク人心ヲ安定サセルヤウナ手段ヲ執リマシタ爲ニ、此取付ハ漸次平靜ニ復シテ参リマシタガ、尙ホ取付狀況ハ續イタノデアリマス、然ルニ内地ニ於キマシテ、アノヤウナ大恐慌ガ起リマシテ、其結果トシテ内地銀行ガ休業ヲ致シ、又一般ノ支拂猶豫令ガ出マシ

テ、支拂猶豫ヲスルコトニナリマシタ、臺灣銀行ニ對シテ内地カラ参リマスル壓迫ハ、是デ一時防イダノデアリマス、「モラトリウム」ヲ臺灣ニハ施行致シマセヌデシタ、是ハ臺灣ニ「モラトリウム」ヲ施行シテ、其時以上ノ刺激ヲ與ヘルコトニ依ッテ其結果ガドウデアルカ、「モラトリウム」ノ限度内ニ於テ果シテ巧ミナル運行ガ出來ルカドウカト云フコトヲモ、懸念致シタヤウナ次第デアリマス、臺灣銀行ヲ日本銀行トシテ居リマス臺灣島内ノコトデアリマス臺灣銀行ヲ平常ノ如ク維持シテ居ルコトニ依ッテ、臺灣ノ島内ノ今日ノ金融界ハ漸ク平靜ヲ保チ得テ來テ居ルヤウナ狀態ニナッテ居ルノデアリマス

○町田委員長 山田君、アノ邊デ御満足デアリマスカ

○山田委員 臺灣ノ狀況ハアノ邊デ頗ル満足ニ感ジマス

○小川委員 私ハ本會議ニ於キマシテモ、臺灣銀行ガ内地ニ於テ閉店シ、臺灣等ニ於テ閉店シテ居ル、之ヲ法律的ニドウ見ルカト云フコトニ付テ伺フノデアリマスガ、高橋大藏大臣ハ法律ノコトハ知ラヌト云フコトデ御答ガナカッタノデアリマス、今日湯淺君カラモ質問ガアリマシテ、臺灣銀行ハ開店シテ居ルモノト見ルカ、閉店シテ居ルモノト見ルカ、閉店シテ居ルモノト見ルノト

閉店シテ居ルモノト見ルノトニ依リマシテ、日本銀行特別融通及損失補償法ノ適用ニ大變遷ヲ所ガ出來テ來ルノデアリマス、然ルニ大藏大臣ハ之ニ對シテ支店ノ方ハ閉店銀行ト見、本店ノ方ハ開店銀行ト見ルト云フヤウナ御答辯デアリマシテ、何ノ事カ一ツモ分ラナイノデアリマス、現内閣ニ於テ高橋大藏大臣ハ、法律上解釋ハ困ルト仰シヤルナラバ、國務大臣トシテ之ヲ何ト見ルカ、開店銀行ト見ルカ、閉店銀行ト見ルカ、法律ノ適用ニ於テ大ニ異ナル所ガアルモノデアルカラ、何ゾ意見ガ定マッテ居ナケレバナラヌト思フノデアリマス、之ニ付テ現内閣ノ之ニ對スル御考ヲ承リタイノデアリマス

○小川國務大臣 臺灣銀行ハ、御説ノ通り、臺灣ダケ開業シテ居リマシテ、東京其他海外ノ或ル部分ハ店ヲ閉デテ居ルノデアリマス、是ハサウ云フ事實ガ今日アル譯デアリマス、法律上カラ考ヘルト、其支店ニ於テ營業スベキ日ニ戸ヲ締メテ拂ハナイノデアリマスカラ、是ハ矢張支拂ヲ停止シタト云フコトニナラウト思フノデアリマス、併ナガラ事實本店ノ方ハ開業シテ居ルノデアリマスカラ、若シ「モラトリウム」ガナクナリマシテ——今日ハ「モラトリウム」ノ爲ニ、臺灣ヘハ請求ニ行ケナイノデアリマス、「モラトリウム」ガナクナレバ、開イテ居ル所

ニハ無論取付ニ行クト云フコトノ權利モアルデアリマセウ、又義務モアルデアリマセウ、今ノ狀態ハ變態デアリマシテ、一部分ガ店ヲ閉デテ居リ、一部分ガ開イテ居ル、開店トカ閉店トカ云フ言葉ハ、法律上ノ言葉デハドウナリマスカ知リマセヌガ、併ナガラ其一部分ノ店ガ支拂ヲシナイト云フコトハ、矢張支拂停止ニナルグラウト思ヒマス

○小川委員 一向要領ヲ得ナイノデアリマス、此提案サレテ居リマス日本銀行特別融通及損失補償法案ニ依リマス云フト、休業ヲシテ居ナイ所ノ銀行ニ特別融通ヲスルノデアッテ、休業シテ居ル所ノモノニハ特別融通ヲシナイ、又開店シタナラバヤルノデアルト云フコトヲ、屢、述ベラレテ居ルノデアリマス、所ガ支店ニ於キマシテハ支拂停止ヲシテ居ルト小川鐵道大臣ハ御話ニナルノデアリマスカラ、ソレハ休業銀行ト同ジヤウニ見エル、本店ニ於テハ開店シテ居ル、法人ガ——臺灣銀行ト云フモノハ法人デ、一ツノ人格者デアルト思フノデアリマス、一ツノ人格者ガ休業銀行デアル、片方ハ休業銀行デナイ、此矛盾シタモノガ兩立スルコトハ斷ジデナイト思ヒマス、而シテ小川鐵道大臣ハ「モラトリウム」ガ明ケタ後ハト云フ御話デアリマシタガ、私ノ聽ク所デハ「モラトリウム」ハ臺灣ニ布カレテ居ナ

イト思ヒマス、布カレテ居リマスカ、サウ云フドウモ法律ノ解釋デハ、此案ハ審議ハ出來ナイト思ヒマス

○小川國務大臣 是ハ餘程變態ノ狀況デアリマス、先程大藏大臣カラ御答辯ヲ致シタヤウナ次第デ、現ニ臺灣ノ方ハ開業シテ居ル、臺灣ニハ臺灣ノ預金ガアリ、東京ノ方ハ開店シテ居テ、東京ノ方ニハ東京ノ預金ガアル、ソレデアリマスカラ、先刻大藏大臣ノ御答辯ヲ申上ダタヤウナ次第デ、開業シテ居ル方ノ臺灣ノ預金ニ對スル準備金トシテハ融通ヲスル、開店シテ居ル方ノ店ノ預金ノ融通ニハ、休業ト看做シテ融通ヲシナイト云フヨリ致方ガナ、理窟カラ申シマスルト、一ツノ銀行ガ開店シタリ、開店シタリスルト云フコトハナイノデアリマス、事實ニハ現ニ臺灣デハ開イテ居ル、東京デハ休ンデ居ルノデアルカラ、東京ノ休ンダモノニハ開業シナケレバ融通ハ出來ナイ、臺灣ノ開業シテ居ル分ノ方ノ預金ノ準備トシテハ融通ヲスル、斯ウ先刻大藏大臣ガ申上ダタヤウナ次第デ、法律カラ申スト、一ツノ法人ガ休業シタ所ト開業シタ所トアルト云フコトハ、成程妙ナ狀況デアリマスガ、是ハ即チ變態デアルト思ヒマス

○小川委員 私ハ其實ハ開イテ居リマセヌ、事實ハモウ本島ニ於テハ開店シテ居ルシ、内地ニ於テハ開店シテ居ル、ソレハ開

イテ居ナイ、法律上下ウ見ルカト云フノデアリマス、大藏大臣ハ内地ニ於テハ開店シテ居テ、本島ニ於テハ開店シテ居ル、ソレヲ法律ハドウ見ルカト今小川鐵道大臣ニ承リマシタラ、矢張同ジ事ヲ答ヘラレテ居ルガ、法律デハ變態デアルト認メラレテ居ル、今ノ内閣ガ變態ト認メテ居ルト言ウテ濟ミマスカ、一ツノ法人ガ他ニ對シテ權利義務ヲ負ウテ居ル、ソレガ二ツニ分レルト云フコトガドウシデアリマスカ、オカシナ話デアル、是ハ日本ノ法律ノ基礎觀念ヲ紊シテシマフデアリマセヌカ、一ツノ法人ニ二ツノ權利義務ガアル譯ハナイデハアリマセヌカ

○小川國務大臣 固ヨリ法人ノ人格ハ一ツデアルコトハ私モ論ハ無イト考ヘテ居ル、隨テ法律上ノ義務ト云フモノハ、矢張是ハ臺灣銀行トシテ一ツデアルト思フノデアリマス、縱令東京ノ店ハ開メテ居リマシテモ、此臺灣銀行ニ對スル債權者ハ、何時タリトモ開イテ居ル本店ニ行ッテ取付ケル權利ノアルコトモ、是モ論ハナイト思フ、即チ義務ノ動キハ一ツデアルカラ、權利モサウデアルト思フ、併ナガラ銀行ノ働キト云フモノハ、各所ニ分レテ働フシテ居ルノデアリマス、臺灣ニモ在レバ、瓜哇ニモ在レバ、東京ニモ在ル、其働フシテ居ル機關ノ一部トシテノ働ヲスル、是ハ法律上ヤカマ

シク言フ必要モナイト思フ、現ニ働イテ居ル所ハ金ヲ貸シテヤル、働カナイ部分ハ金ヲ貸サヌト云フ、法律ノ性質ハ變リハセヌト云フ、働イテ居ル部分ハ金ヲ融通シテ居ル、働カヌ部分ハ金ヲ貸サヌト云フ、現ニ幾ツモ支店ガ在テ働イテ居ルノデアリマスカラ、サウ私ハ觀テヤルヨリ仕方ナイト思フノデアリマス

○町田委員長 委員長トシテ小川國務大臣ニ御尋致シマスガ、只今ノ御答辯ハ申マデモナク、現内閣ノ全體ヲ代表シタ御答辯デアルコトハ無論デアリマスガ、甚ダ遺憾ナガラ今ノヤウナ御答辯デハ、委員長ガ此問題ヲ進行シテ行クニ頗ル困難ヲ感ズル次第デアリマスシ、委員長モ諒解シ兼ねマス、何トカモト吾々ノ諒解スルヤウナ御説明ヲモウ一度願ヒマス

○小川國務大臣 モウ一ツ他ノ大臣ト協議ヲ致シマシテ、後刻御答致シマス

○高橋國務大臣 私ハ法律ノ事ハ暗イノデアリマスガ、例ヘバ實際ニ於キマシテハ、本店デ營業シテ居テモ、其支店ニ於テ休業ヲスルト云フコトハアルノデアリマス、(「アッタテ義務ハドウスルノダ」ト呼フ者アリ)義務ハ其休業シテ居ル支店ニ對シテ、債權者ハ本店ニ請求スルコトガ出來ルノデス、ソレカラ例ヘバ外國ノ銀行デ、我國ノ天長節トカ云フヤウナ時ニ本店ハ休マナイノ

デス、併ナガラ日本ニ店ヲ持テ居リマス支店ハ矢張休ム、サウシテ上海デアリマストカ、或ハ倫敦デアリマストカ、サウ云フ所ハ營業シテ居ル、臺灣ノ支店ハ帳簿整理ノ爲ニ休業シテ居ルノデアリマスカラ、是ハ全ク其實例ガ無イトモ限ラナイ、法律ノコトハ私ハ暗イノデアリマスケレドモ、外國ニ於テモ本店ガ營業シテ居レバ、其世界中ニ散ラバツテ居ル所ノ支店モ必ズ營業シテ居ルコトニハ定マリマセヌ、其國ニ依ッテ色々祭日モアルノデアリマス、ソレデ本店ハ營業シテ居テモ、其支店ハ地方ノ習慣トカ云フヤウナ事ニ連レテ休業スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、其休業スルト云フ理由ハ變ルカモ知レマセヌガ、今日ノヤウナ變態ト云フヤウナ形ヲ現スコトハアリ得ルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○山田委員 只今折角ノ御申出デモアリマスシ大臣トシテ御打合せト云フコトハ、何レ閣議デモ御開キニナルノデアラウト思ヒマスカラ、左様ニ爲スッテ内閣ノ御意見ヲ纏メテ、サウシテ議事進行ヲ滑カナラシムル爲ニ、暫ク休憩アラシコトヲ希望致シマス

(「賛成」「賛成」ト呼フ者アリ)

○町田委員長 山田君ノ暫ク休憩シテ、閣議ニ依ッテ此問題ノ態度ヲ決メテ貰フト云フ動議ニ御賛成ノ御方ハ起立ヲ願ヒマス

〔賛成者起立〕

○町田委員長 多數ト認メマス、暫ク休憩致シマス

午後五時四十六分休憩

午後七時十二分開議

○町田委員長 前回ニ引續イテ只今ヨリ開會致シマス、小川君ノ先刻ノ質問ニ對シテ、只今國務大臣ヨリ答辯ガアルサウデアリマス

○小川國務大臣 先刻ノ問題ニ付キマシテ協議ヲ致シマシタ結果、私カラ申上デマスヨリモ、原君ヨリ申上ゲル方ガ宜カラウト考ヘマス、原國務大臣ヨリ申上デマス

○原國務大臣 先刻小川君カラノ御質問ノ要旨ハ、小川國務大臣ヨリ承リマシタケレドモ、或ハ又聞キデ聞キ違ヒガアルカモ知レマセヌガ、一應申上デマシタ上ニ、若シ御質問ノ趣旨ニ副ハナカッタラ、又御質問ヲ願フコトニ致シマス、御質問ノ要旨トシテ承リマシタ所デハ、一ツノ法人ガ本店ハ開業シテ居リ、支店ハ休業シテ居ル、此事實ハ、法人ノ人格ニ如何ナル影響ガアルカ、斯ウ云フ御意味ノヤウニ承リマシタ、法人ノ人格ハ一ツシカナイコトハ御説ノ通りデアリマス、隨テ此法人ノ人格ハ一部消滅シテ、一部存在スルコトハ固ヨリアリ得ベカラザルコトデアリマス、一支店ガ休業シテ居ルト云フコトハ、唯、其場所デ取引スル

ト云フコトヲ休ンデ居ルト云フダケデアリマシテ、固ヨリ法人ノ人格ハ全然存在シテ居ルノデアリマス、各支店ヲ通ジテ存在シテ居ルノデアリマス、俗ノ言葉ヲ以テ申シマスレバ、法人ハ完全ニ生キテ居ルノデアリマス、唯、一部ノ場所ニ於テ其銀行ノ都合ニ依ッテ取引ヲシテ居ラヌ、丁度地方的ニ祭日ガアッテ、其支店ガ取引シテ居ラヌノト全然同一デアル、若シ此休業シテ居ル結果トシテ、破産ノ宣告デモ起ッタ時ニ、其休業ガ如何ナル法律的事項トナルカト云フ問題ガ起リマス、今日ノ狀態ニ於テハサウ云フ問題ハナイノデアリマスカラ、只今申上デマシタ通り、地方的ニ祭日ニ休ンデ居ルノト同ジコトデアリマス、法人ノ人格ニハ少シモ影響ガナイ、法人ハ全ク生キテ居ルノデアリマス、斯ウ云フコトニ申上ゲテ宜シイト考ヘマス

○小川委員 只今原國務大臣ノ御答辯ヲ承リマシタ、小川國務大臣ハ先刻支店ニ於テハ支拂停止ノ狀態デアル、斯ウ云フヤウナ御答辯ガアリマシタガ、只今ノハ、休日ノヤウダト云フ御答辯デアリマシテ、其處ニ少シノ意見ノ相違ハアリハセヌカト思ハレマス、休日ト云フ觀念ハドウ云フコトデアルカ知リマセヌケレドモ、兎ニ角臺灣銀行カラ致シマシテ、森頭取モ聲明セラレテ、營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ

風ニ聲明セラレテ居ルヤウデアリマスガ、矢張小川國務大臣ノ御答ニナッテ居ル通り、支店ノ方ニ於テハ支拂ガ停止セラレテ居ルト云フコトニナルノデハナイカ、其處ハドウナリマスカ

○原國務大臣 只今ノ御話ハ支拂ヲ停止サレテ居ルト云フ法律の言葉デハ小川國務大臣モ言フタノデハナイ、單ニ其處デ取引ガサレテ居ラヌト云フコトヲ言フタノデアルト云フコトデ、私モサウ信ジテ居ル、之ニ對シテハ小川國務大臣モ異議ハナイノデアリマスカラ、若シ先刻言フタ意味ガサウデナカッタト云フコトナラバ、其意味ニ此處デ釋明スルコトニ御聽取リヲ願ヒマス

○小川委員 小川國務大臣ノ、支店ニ於テハ支拂ヲ停止シタト云フコトヲ御取消ニナルト云フ意味デアリマシタカ、只今ノハ原國務大臣ハ支拂ヲ停止セヌ、斯ウ云フ御答ハ支拂ヲ矢張スルト云フ狀態ニナッテ居ルノデアリマス、ドウ云フ一體狀態デアリマスカ、而モ期限ヲ極メテ置キマセヌ、休業デアレバ——休日デアレバ期限モ極メテ居ル筈デアリマス、臺灣銀行ノ支店ハ別ニ期限モ付セナイデ休日ニナッテ居ルノデアリマス、休日ノヤウナト云フヤウナコトハ法律ノ意味ヲ爲サヌト思ヒマスガ、ドウ云フコトデアリマスカ

○原國務大臣 法律ニハ別ニ休業ト云フヤウナコトハ申シマセヌ、單ニ銀行ガ其場所デ取引シテ居ルカ居ナイカト云フコトデ、取引シテ居ラヌト云フコトヲ休業ト云フテ居ルダケデアリマス、隨テ是ガ將來先程申上デマシタ通り、破産宣告ニナッタナラバ、其時ニ始メテ所謂休業ト稱シタ事實ガ、法律ノ如何ナル法律事項ニナルカト云フ問題ガ起ルノデアリマスケレドモ、今日デハ唯、事實的ニ取引シテ居ラヌト云フ狀態ニ過ギナイノデアリマス

○小川委員 他ノ銀行デモ今日休業シテ居リマス、アノ休業モ今原國務大臣ノ御説明デアレバ、同ジコトニナリハセヌカ

○原國務大臣 其通りデアリマス、支拂……(分ッテ宜シイ)ト呼ヒ其他發言スル者多シ)支拂ノ後ニ破産宣告ヲ受ケタ時、其事實ヲ何ト見ルカト云フト、今日ニ於テハ唯、取引シテ居ラヌト云フコトニ過ギナイノデアリマス

○小川委員 今日休業銀行ハ幾ラモアリマスガ、原國務大臣ノ御説明デハ、アレハ休業デナイ、支拂ヲ停止シテ居ルモノデハナイ、支拂ヲシナイト云フ狀態デ、ソレカラ或ハ申立カ何カニ依ッテ破産宣告ガアリマシテモ、破産ノ宣告ノ前ニ支拂ヲセヌト云フ事實ガアラウト思ヒマス、然ラバ今ノ休業銀行ハ支拂セヌト云フ狀態デハナイノデスカ

○原國務大臣 小川サンノ御質問ノ趣旨ガ私ニハ能ク分リマセヌガ、法律上、破産法上ニ言フ支拂停止ト申シマスルノハ、御承知ノ通り、裁判所ガ其支拂ヲシナイ事實ガ——果シテ支拂スルコトガ出来ナイ爲ニ——破産宣告ノ原因トナルベキ支拂停止ノ事實デアアルカ否ヤト云フコトヲ審議シテ決マルノデアリマス、今日ニ於キマシテハ、當局トシテ斯ウ云フ事實ニナルカドウカト云フコトハ、別ニ判斷スル必要ハナイ、唯、取引シテ居ラヌト云フコトヲ言フテ居ルニ過ギナイノデアリマス

○小川委員 休業銀行ハ支拂ヲセヌト云フ状態デアレバ、支拂ヲ請求スルコトモ出来ル譯デスネ

○原國務大臣 無論支拂ヲ請求スルコトハ出来ル、ソレ故ニ裁判所ニ數多ノ訴訟ガ起テ居リマス

○小川委員 今國務大臣ノ御説明ニ依レバ、今日日本ニハ休業銀行ガアルト云フコトガ、休業銀行ガ無イト云フコトニナリマシタ、法律的二休業デナイノデスカラ、休業デハアリマセヌ、全部救済ニナリマス、是ハ今迄高橋大藏大臣ガ、日本銀行特別融通及損失補償法案ト云フモノハ、今休業シテ居ナイ、開店シテ居ル所ノ銀行ニ對シテ——休業シテ居ナイ所ノ銀行ニ適用スルモノデアッテ、休業銀行ニハ適用シナイモ

ノデアルト云フコトハ、高橋國務大臣ガ聲明サレテ居ル所デアリマス、而シテ今原國務大臣ノ御説明ニ依レバ、俗ニ稱シテ居ル所ノ休業銀行ト云フモノハ、休業デハナイノデアリマスカラ、ソレハ皆此法案ヲ適用セラレルモノト思フノデアリマス、其見解ハ法律的二デアリマス、此法案モ法律デアリマス、法律的二解釋シテ休業シテ居ナイモノデアルナラバ、十五銀行ハ固ヨリ臺灣銀行モ、其他ノ銀行モ皆此法律ヲ適用スルモノト解釋スベキモノグラウト思ヒマス、如何デスカ

○原國務大臣 私ハ休業シテ居ル銀行ハナイナドト云フコトハ申シタコトハナイ、破産法上ノ支拂ヲ停止シテ居ル銀行ハ、マダ無イト云々デアリマス

○小川委員 ソレデハ改メテ聞キマスルガ、十五銀行ナリ其他ノ銀行ヲ所謂休業銀行ト俗ニ稱シテ居リマス、皆擧ゲテモ宜イノデスカ、十五銀行ニ付テ聞キマスガ、十五銀行ハ休業シテ居ルノデアルカ、ドウデスカ、法律的二——法律的二デスヨ

○原國務大臣 法律的二休業シテ居ル銀行ト云フモノハナイ——法律的二言葉デハナイ——休業銀行ト云フモノハ法律的二言葉デハナイ、大藏大臣ノ云フヤウニ休業銀行ト云フモノハ經濟的ノ意味デ——經濟的ノ休業デアル、法律的二休業銀行ト云フモノ

ハゴザイマセヌ

○小川委員 サウシマスト日本銀行特別融通及損失補償法ト云フモノ、適用ト云フモノハ、第一條ニ「日本銀行ハ銀行ヨリ其ノ預金ノ支拂準備ニ充ツル爲、資金融通ノ請求アリタル場合」云々ト書イテアリマシテ「銀行ヨリ」ト書イテアリマスカラ、十五銀行デモ何デモ皆是ハ此法律ノ適用ヲ受ケルノデアリマスガ、ソレヲ原國務大臣ニ尋ネマス

○高橋國務大臣 今ハ私ニ御問ニナッタノデ……

○町田委員長 貴方ハ暫ク……

○小川委員 私ハ原國務大臣ニ尋ネテ居リマス——法律ノ問題デスカラ原國務大臣ニ尋ネテ居リマス

○原國務大臣 御承知ノ通り日本銀行特別融通及損失補償法案ノ第一條ニハ、休業ト云フヤウナ文字ハ使デアリマセヌ、隨テ大藏大臣ノ言ハレル休業ト云フノハ、無論經濟上ノ休業ノ意味デス、而シテ經濟上ノ休業ハ先程申シマシタ通り、取引ヲシテ居ラヌノデアリマス——取引ヲシテ居ラヌノデアリマス、隨テ定期預金ヲ拂出サヌ、拂出シマセヌカラ其預金ノ支拂準備ニ充ツル爲、資金融通云々ノ適用ガナイト、斯ウ大藏大臣ガ言ウテ居ル、私モホソレト同ジ見解デアル

○小川委員 只今ノハ低聲デ能ク分リマセヌデシタガ、此銀行ヨリ其預金ノ支拂準備ニ充ツル爲云々トアリマスカラ、此銀行ト云フノハ法律的二カラ申シマスト休日ニナツテ居ルノハ——矢張休日ト云フヤウナ意味デアレバ、今マデ經濟上ニ於テ休業ト云フコトヲ言フテ居ルモノモ、固ヨリ此法律ニアリマス銀行ニナルノデアリマスカラ、例ヘバ十五銀行ト云フモノニ預金支拂準備ノ爲ニ特別融通ヲスルト云フコトニナルト思フノデアリマスガ、サウナリマセヌカ

○原國務大臣 引續イテ休業シテ居ル銀行ハ先程カラ申シマス通り、引續イテ取引ヲシテ居ラヌノデアリマスカラ、隨テ預金ヲ支拂アト云フ行爲モシナイノデアリマス、故ニ此第一條ニ依ッテ融通ヲ受ケル場合ハナイト、斯ウ云フコトニナルノデアリマス

○小川委員 事實上ノ支拂ヲ今迄シテ居ナイト云フ——法文ハ銀行カラシテ預金ノ支拂準備ニ充ツル爲資金融通ノ請求アリタル場合ニ於テハトアリマスカラ、十五銀行ナラ十五銀行ガ日本銀行ニ對シテ融通ヲ求メルト云フコトハ、矢張出来ルデハナイカ、何處ガ此法文デ出来ヌト云フコトニナリマスカ、今事實上支拂ヲシテ居ナクトデモ、是ハ法律上ニハ開カレテ居ル店デアルト云フコトデアレバ、十五銀行ナラ十五銀行カラシテ、此法律ニ依ッテ其預金支拂準備ニ充ツ

ル爲日本銀行ニ特別融通ヲ請求シタ時分ニハ、拒ムコトハ出来ヌデアリマセヌカ

○原國務大臣 只今ノ御質問ハ第一條ノ解釋ニ關スル問題デアリマス、私ノ方ハ先程カラ申シマス通り、取引ヲシテ居ラヌモノハ、預金ノ引出シニ應ジナイデアリマス、隨テ預金引出ニ應ズル資金ノ融通ヲ受クルコトガ出来ナイ、斯ウ云フ解釋デアリマス、是以上ハ此解釋ニ付テ、小川君ト意見ヲ異ニシテ居ルデアリマス

○小川委員 預金ノ支拂ノ請求ニ應ゼナイト云フコトハ、法律的二何ト見ルデアリマスルカ、是ハ支拂ヲ爲ス能ハズト云フ——法律的二申セバ、支拂ノ要求ニ應ゼヌト云フコトハ、是ハドウ見ルデアリマス

○原國務大臣 支拂ニ應ジナイト云フコトハ色々ノ場合ガアル、ソレハ後ニ破産宣告ノ問題ガ起リマスルト、支拂ヲシナカタノカ、支拂停止ニナルカ否ヤト云フコトガ、非常ナル争點ニナル場合ガ多イデアリマスカラ、單ニ支拂ヲシナイト云フ事實ヲ何ト見ルカト云フコトハ、明言ハ出来ヌト思ヒマス

○小川委員 休業銀行ガ澤山アル時分ニ、其休業銀行ヲ何ト見ルカ、ソレガ明言出来ルトカ出来ナイト云フコトデアッタナラバ、實際之ヲ何處ニ運用スルデアルカ分

ラヌト思フデアリマス、此點ニ付テ現内閣ノ意見ヲ御定メアラシコトヲ望ムデアリマス

○山田委員 議事進行ニ關シテ——只今ノ國務大臣ノ御答辯ニ依リマスルト、言明ガ出来ナイト云フ御答辯デアリマス、是ハ意譯ト言ヒマスカ、直譯トシテ見マスレバ、能ク御意見ガ定テ居ナイヤウデアリマス、然ルニ閣議ヲ經テ意見ヲ定メテ、此議場ニ御臨ミニナルヤウニ、私カラ要求致シタデアリマスカラ、ドウカ總理大臣田中君カラ閣議ノ結果ニ基ク、極メテ明確ナル、御答辯アラシコトヲ願ヒマス、其御答辯ヲ爲ス能ハズ、明瞭デアルト仰シヤル國務大臣ノ御答辯ハ明瞭デナイ、再ビ閣議ヲ御開キニナッテ、明ニ此點ヲ委員會ニ御辯明下サルヤウニ、御願ヲ致シタイト存ジマス

○原國務大臣 私ガ只今ノ御質問ニ對シテ御答ヲ致シマシタコトハ、閣議ヲ定メテ居ルデアリマス、定メテ居ラヌコトハナイデアリマス

○奏委員 私ハ議事進行ニ付テ申上ゲタイ、段々今ノ質問應答ヲ伺テ居リマスルト、要スルニ休業中ノ銀行ト云フモノト、開業中ノ銀行ト云フモノヲ、同一ニ視ルヤ否ヤト云フコトニ、歸著スルデアリマス、政府ニ於テハ開業中ノ銀行ト、休業中ノ銀行トハ別物デアアル、何方モ銀行トシテ

生キテ居ルコトハ生キテ居ルニ相違ナイ、併ナガラ開業中ト休業中トハ明ニ違テ居ル、取引ヲシナイノハ休業中デアアル、取引ヲシナイノニ預金ノ支拂ヲスル必要ハナイカラ、此第一條ニハ當措ラヌト云フコトヲ申シテ居ル、最も明白デアアル、ソレヲアナタ方ノ方ガ——尋ネル方ノ方ガ開業中デアアルモノト同ジヤウニ、預金支拂ノ爲ニ此金ヲ出スコト、融通スルコトヲ認メテ貰ヒタイ、サウ解釋シタイト云フコトハ意見ノ相違ニナリマスカラ、是ハ議事進行上此程度ニ止メラレルコトガ至當デアラウト思ヒマス

○町田委員長 只今奏君カラ議事進行ノ名ニ依ッテ、御意見モアッタヤウデアリマス、吾々委員モ此重大ナル問題ハ一日モ早く審議シテ、解決シタイト云フ誠意ハ一樣デアリマス、唯、政府ノ答辯ガ多數ノ委員ノ諒解スル所トナラザルガ爲ニ、議事ノ進行ガ停滯シテ居ルデアリマスカラ、奏君モ暫ク御待チノ上ニ、政府カラ十分多數委員ノ諒解ノ得ラレル御答辯アラシコトヲ私ハ希望致シマス

○原國務大臣 先程カラノ御質問ニ對シテハ御答シタ積リデアリマスケレドモ、委員ノ方ニ御分リニナラヌ方ガアルト云フコトデアリマスカラ、御諒解ニナラヌ點ヲ舉ゲテ、御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス

○鈴木委員 此日本銀行特別融通法ニ付テ大分混亂シタヤウデアリマスルガ、議員ノ質問ニ對スル國務大臣ノ答辯ハ、要スルニ法律上ノ意義ト經濟上ノ意義トヲ混同ナサッテ居ルカラ、斯ウ云フ混亂ヲ生ズルデアル、吾々ノ問フ所ハ此法案ニ關スル所ノ質問デアルカラ、法律の答辯ヲ求メルデアアル、經濟の答辯ヲ求メテ居ルノデハナイノデアアル、故ニ吾々ハ法律の答辯ヲ要求スルデアリマス、日本銀行ハ銀行ヨリ其ノ預金云々ト云フ、此銀行ト云フモノハ、支拂停止ヲシナイ、又破産狀態、破産ノ宣告ヲサレナイ、以上ハ法人トシテ存立スルモノデアリマスルカラ、此銀行ト云フモノハ休業中ト雖モ、矢張銀行タル法人ノ資格ヲ、有スルモノデアルト云フ見解ノ下ニ、答辯ヲ要求致シテ居ルデアリマスガ、此點ニ關シテドウ云フ御答辯ニナルデアリマスルカ、吾々ハ經濟の答辯ヲ要求スルノデアリマセヌ、法律的二於テ、銀行ト云フモノヲドウ解釋スルノデアルカト云フコトニ關シテ、先程ヨリ答辯ヲ求メテ居ルデアリマスルカラ、北點ヲ混同セズニ、極メテ明確ニ、簡單ニ御答辯アラシコトヲ望ムデアリマス

○原國務大臣 只今ノ御質問ニ對シテハ、銀行ハ無論生キテ居ルノデアリマスルガ、取引ヲシテ居リマセヌ、ソレ故ニ其資金ノ

融通ヲ爲サナイ、斯ウ云フ解釋デアリマス
○鈴木委員 其法律上ノ根據ハ何處ニ在リマスカ

○原國務大臣 ソレハ預金ノ支拂準備ニ充ツル爲メトアリマスガ、休業シテ居ルモノハ支拂ヲ致シマセヌカラ、從テ其準備ヲシナイト云フコトニナルデアリマス

○鈴木委員 預金ノ支拂ト云フコトハ一日先或ハ二日先ニ支拂ノ準備ヲ要求スル時分ニハ、矢張サウ云フコトノ取計ヒヲシナケレバナラヌモノト、私ハ思ヒマスガ、如何デアリマスカ、休業銀行トハ書イテアリマセヌ、銀行ハ法人タル資格ヲ有スル所ノモノデアルカラ、其預金ノ支拂準備ニ充ツル爲ニ資金融通ノ要求ヲ爲シタ場合ニハ、當然日本銀行ハ融通ヲシナケレバナラヌモノト、私ハ解釋致シマスルガ、國務大臣ハ如何御解釋ニナッテ居リマスカ

○原國務大臣 此條文ガ如何ニ解釋シ得ルカト云フコトニ付キマシテ、鈴木サンノ御意見ノ如キ讀ミ方モアルガラウト思ヒマスガ、政府ハ先程申上ゲマシタ通りノ趣旨ニ依ッテ、此法律ヲ解シテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○鈴木委員 立法者ノ意見ト云フモノハ法律解釋ノ一資料タルニ過ギヌデアリマスカラ、法律ノ明文ニ書イテアル以上ハ、立法者ノ意思ガ如何アラウトモ、其明文通り

ニ解釋スルノガ是ガ現今ノ法律解釋上ノ原則デアルト云フコトハ、國務大臣モ必ズ御承知ノコト、思ヒマス(意見ノ相違)ト呼フ者アリ)意見ノ相違デアリマセヌ、是ハ法律上ノ原則デアリマス、此原則ヲ崩スト云フ御意見デアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○原國務大臣 只今ノ御質問ニ對シマシテハ、法律ハ法律制定ノ精神ニ基イテ解釋スベキモノデアルト云フコトガ、現今ノ法律解釋ノ原則デアルト思ヒマス

○鈴木委員 只今原國務大臣カラノ御答辯ガアリマシタケレドモ、現今ノ法律解釋ノ原則ト致シマシテハ、法律ノ明文ニ依ッテ之ヲ解釋スベキモノデアリマシテ、立法者ノ意見、起草者ノ意見ト云フモノハ、單ニ一資料タルニ過ギヌト云フコトガ、法律解釋ノ原則デアルト云フコトハ、ヨモヤ原司法大臣ニ於テモ御承知ナイコトハナイト思ヒマス、是ハ原則デアリマス、此原則ヲ崩スト云フコトデアレバ格別デアリマスルガ、此原則ヲ守ルト云フ以上ニ於キマシテハ、只今ノ御答辯ハ鬼面人ヲ欺クモノデアルト謂ハナケレバナラヌト、私ハ思フノデアリマス、此點ニ對シテ御答辯ハ如何デゴザイマスカ

○原國務大臣 法律ノ解釋ニ付キマシテハ、法律ノ精神ヲ參酌シテ解釋スルト云フコトハ、鈴木委員モ御同意ノヤウデアリマス、而シテ法律ヲ解釋シテ適用スル人ト、法律ヲ制定スル人トガ違タ場合ニハ、法律ノ明文ニハ斯ウアルカラ、其當時ノ立法趣旨如何ヲ問ハズ、斯ノ如ク解釋スベキモノデアルト云フノデ來タ例モアリマス、併ナガラ此法律ハ御覽ノ通り、法律制定ノ任ニ當ル大藏大臣ガ、之ヲ解釋シテ適用スルノデアリマス、法律ノ精神ニ反シタ解釋ヲシテ適用スルコトハナイト思ヒマス

○鈴木委員 只今大藏大臣ノ意思ニ依ッテ云々ト云フコトガアリマシタガ、大藏大臣ハ法律ハ御分リニナラヌト先刻仰シヤッタ、御分リニナラヌト仰シヤッタカラ、助太刀ノ必要ガ茲ニ起ッテ來タノデアリマス、原サンハ司法大臣デアアル、小川サンハ鐵道大臣デアアル、當該主務大臣デハナイノデアアル、其當該ノ大藏大臣ニ御分リニナラヌカラアナタ方ガ甚ダ見トモナイ話デアアルガ、助太刀ニ御立ニナッタノデアアル、ソレヲ再ビ大藏大臣ニ還元スルト言ッテ、大藏大臣ハ何ト御解釋ナサルノデアアルカ、大藏大臣ハ分ラヌト先刻カラ仰シヤッタ居ルデハナイカ、此點ニ於テ分ラヌケレバ、今一應閣議ヲ開イテ、能ク閣議ヲ決定ナスッテ御答辯アラントコトヲ希望スルノデアリマス

ニ對シテ國務大臣ガ答辯シ掛ッテ居リマスカラ、ソレガ濟ンデカラデハドウデスカ
○湯淺委員 此際暫ク休憩アラントコトヲ希望致シマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○町田委員長 只今暫時休憩ノ動議ニ賛成モアリマスシ、總理大臣モ休憩ヲ希望セラレルヤウデアリマスカラ、一時休憩致シマス

午後七時四十分休憩

午後八時四十七分開議

○町田委員長 先刻ニ引續キマシテ是カラ開會致シマス、尙ホ委員諸君ニ念ノ爲ニ申上ゲテ置キマスガ、只今問題トナッテ居リマスル開業、休業ノ意義ニ對シテ、改メテ國務大臣カラ御説明ガアルサウデアリマス、其問題ガ極マリマシテ、質問應答ガ一通リ濟ミマシタナラバ、更ニ小川君ニハ其他ノ御質問ガアルサウデアリマスカラシテ、小川君ノ質問ヲ終了シテ、茲ニ質問全部ガ終タト云フコトニ相成リマス(マダアリマス)ト呼フ者アリ)大體ハサウ云フ段取ニ相成ッテ居リマス、更ニ何等カ急ニ質問ガアリマスレバ、委員長ハ其時ニ考慮シマスガ(本員ハ通告シテ置イタ積リデアリマス)ト呼フ者アリ)私ノ手許ニハ參ッテ居リマセヌ——然ル後ニ一旦休憩シテ、各派デ黨ノ態度ヲ定メマシテ、相成ルベクハ今

〔此時服部委員發言ヲ求ム〕

○町田委員長 服部君、只今鈴木君ノ質問

晩中ニ委員會ヲ決シタイト云フ委員長ノ考
デアリマスガ(ノ一)併シハハ委員諸君
多數ノ御希望ニ依テ如何ヤウニモ致ス考
デアリマス、先刻ノ問題ニ對シマシテ、國
務大臣カラ御説明ガアルナラバ此際……

○田中國務大臣 只今ノ種々ナル質問應答
デ紛糾致シマシタガ、茲ニ改メテ申上ゲテ
置キマスルガ、現ニ休業ヲシテ居ル銀行ニ
ハ此法律ヲ適用セヌト云フ精神デナシタノ
デアリマス、ソレダケヲ一ツ申上ゲテ置キ
マス

○小川委員 私等ハ此重要ナル法案ノ解釋
ヲ明ニシタイト思フデアリマス、敢テ本
案ノ審議ヲ遲ラセヤウト云フヤウナ考ハ毛
頭有テ居ラヌデアリマス、唯、政府ノ御
説明ガ、時ニ依テ變ルデアリマス、ソレ
デ只今ノヤウニナッテ居リマスノハ、甚ダ遺
憾ニ堪ヘナイデアリマス、只今田中總理
大臣ヨリ、日本銀行特別融通及損失補償法
ニ謂フ所ノ補償法ノ第一條ニ「銀行」トアルノ
ハ、休業銀行ヲ含メナイ、斯ウ云フ精神デ
アルト云フコトデアリマス、ソレト、モウ

一ツ問題ガアリマスガ、先ヅ其問題ニ付テ、
モウ一應御同致シマス、第一條ニ「銀行ヨ
リ」トシテアリマスガ、此銀行ハ休業シタ
銀行トハ云ヘ、其銀行ガ減ビテ居ナイ以上
ハ生キテ居ルデアリマスカラ、其休業銀
行カラ支拂準備ニ充テル爲ニ資金ノ融通ヲ

求メタト云フコトニナレバ、此第一條ハ休
業銀行ヲ含メナイ意思ダト言フテモ、銀行ト

言フ文字カラ考ヘレバ、當然含ムコトニナ
リハセヌカト思ヒマス、田中首相ハ第一條
ノ銀行ト云フ文字ノ中カラ、休業銀行ダケ
ヲ除ク精神デアルト解釋スベキダト言ハレ
タガ、其根據ハ何處カラ出テ來ルデアリ
マスカ、ソレヲ明ニシタイト思フデアリ
マス

○田中國務大臣 此法案ハ初カラ決定シマ
シタ——閣議ニ於テ決定ヲシマシタ其初カ
ラ、休業シテ居ル銀行ニハ融通ヲセヌト云
フ精神ニナッテ居リマス、而シテソレニハ尙
ホ經濟界ノ安定ヲ圖ル爲メト云フ意味モ其
處ニ出テ居リマスカラ、ソレニ依テ自ラ其
意味ハ分ルトシテヤッテ居、タノデアリマ
ス、併シソレニ付テ尙ホ法律ノ解釋、其
他ニ於テ御不審モアルヤウデアリマスカ
ラ、改メテ法理上ニ明ルイ他ノ國務大臣ヨ
リ説明ヲ致サセマス

○原國務大臣 小川君ヨリ「銀行ヨリ」ト云
フ……
○町田委員長 原サンモウ、少シ聲ヲ高ク
願ヒマス

○原國務大臣 小川君ヨリ「銀行ヨリ」ト云
フ文字ニ何モ冠詞ガ附イテ居ラヌカラ、休
業銀行モ含ムト解釋セラレルデハナイカト
云フ御問デアリマス、成程銀行ト云フ「文字

ダケカラ申シマスレバ、御説ノ通りデアリ
マス、唯、政府ガ之ヲ立案シマシタ時ニハ、

「銀行ヨリ」ト云フ文字ニ續キマシテ「其ノ
預金(定期積金ヲ含ム)ノ支拂準備ニ充ツル
爲ニ資金融通ノ請求アリタル場合ニ於テ財界
ノ安定ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ムルトキハ」
此文字ヲ含メマシタノデ、初メ銀行ト云フ
文字ニ制限ガ出テ參リマシテ、現ニ休業中
ノ銀行ハ支拂ヲシナイデアリマスカラ、

預金ノ引出ニ應ズル爲ニ資金ノ融通ヲ求メ
ルコトハ出來ナイ結果ニナリマス、斯ウ云
フ意味デアリマシタ、政府ハサウ云フ意味
デ作テ明瞭デアルト考ヘテ居リマシタ、併
シ或ハ御覽ニナル方ニ依テ是デハ分ラヌ
ト仰セニナレバ、ソレハ御意見ト承ル次第
デアリマス

○小川委員 只今原、田中兩大臣カラ、閣
議デ初カラ休業銀行ヲ除クノデアアル、斯ウ
云フ御説明デアリマシタガ、ソレハ閣議ノ
コトデアッテ、吾々ハ條文ニ付テドウ解釋ス
ベキカラ研究スルデアリマス、閣議ノコ
トハ問題ニナラナイ、原國務大臣カラノ御

説明デハ「銀行ヨリ」其ノ預金ノ支拂準備ニ
充ツル爲ニ資金融通ノ請求アリタル場合ニ於
テ財界ノ安定ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ムルト
キハ、斯ウ云フヤウナ文字ガアルカラ、休
業銀行ガ除カレルトサウ云フ風ニ承タノデ
アリマスガ、併シソレガドウシテサウ云フ

風ニナルデアリマセウカ、休業銀行デア
テ、例ヘバ十五銀行ガ、預金ノ支拂ノ準備

デアリマスカラ、其支拂ヲシヤウトスル爲
ニ、準備スル爲ニ資金ノ融通ヲ日本銀行ニ
請求シタ時ニ、十五銀行ノヤウナモノガ支
拂ヲシマスと言フコトハ、財界ノ安定ヲ圖
ル爲ニ必要デアアル、サウナルト云フト、スッ
カリ此中ニ入ッテ來ルデアリマス、ドウ
シテ是ガ例外デアリマスカ、ソレダケ除ク
ト云フコトニドウシテモ考ヘラレマセヌ
ガ、何處デサウ云フコトニナルデアリマセ
ウカ、モウ少シ御説明ヲ願ヒタイノデアリ
マス

○原國務大臣 政府ノ此法律ヲ制定シマス
時ノ考ハ、只今申上ゲマシタ通り、現ニ休
業シテ居ル銀行ハ、開業シテ預金ヲ支拂フ
ト云フコトハ出來ナイモノデアルト、斯ウ
考ヘテ居、從テ開業シテ預金ヲ支拂フト
云フ事實ガ生ジテ來ナイ、無論御承知ノ通
リ、銀行ガ開業シテ預金ヲ拂ヒマスル時ニ

ハ、他ノ借金ヲモ拂ハナケレバナラヌノデ
アリマス、單ニ預金ダケ拂フト云フ譯ニハ
參リマセヌ、從テ現ニ休業シテアル銀行ガ、
一切ノ債務ヲ辨濟スルト云フ準備ガナケレ
バ、開業ハ出來ヌコトニナルデアリマス、
而シテ若シ一切ノ準備ガ出來テ開業スルト
云フ場合ナラバ、無論此法律ノ適用ハ受ケ
ルノデアリマス、只今休業シテ居、タカラ

ト云テ、店ヲ開ケル準備ガ出来テモ、政府ハ此法律ヲ適用セヌト申スノデハナイノデアリマス、唯、現ニ休業シテ居リマスル銀行ハ、預金其他ノ債務全部ヲ支拂フ準備ガ出来ナケレバ、店ヲ開クコトハ出来ナイノデアリマスルカラ、ソコデ此處ニ書キマシタ、先程カラ度々讀ミマスル文字デ、自然店ヲ開ケルコトノ出来ナイ銀行ハ、之ヲ含マヌコトニナルノデアリマス、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、故ニ政府ハ此文字デ分ルト思フテ立案シタノデアリマスルガ、諸君ニ於テ此文字デハ分ラヌト言フナラバ、ソレハ一ノ御見解デ、見解ノ相違ト申上ゲルヨリ外ハナイノデアリマス

○小川委員 田中首相カラモ、原國務大臣カラモ、政府ノ閣議デハ斯ウデアルガ、サウ云フ風ニ解釋ガ出来ヌケレバ云々ト云フヤウナ言葉ガアッタノデアリマス、私ハ只今ノ國務大臣ノ御説明ヲ聽キマシデモ、不幸ニシテ休業銀行ヲ除ク理由ヲ解スルコトガ出来ナイノデアリマス、併シ此問題ヲ重ネテ問答致シマシテモ、同ジコトヲ繰返スコトニナルカモ知レマセヌカラ、先ヅハ預カッテ置キマス、次ニ私ハ原國務大臣ニ伺ヒマスガ、休業ト云フヤウナ文字ハ法律的言葉デナイト、斯ウ云フ風ナ御話ガアリマシタガ、果シテサウデアリマスカ

○原國務大臣 私ノ言葉ガ不十分デアッタカモ知レマセヌガ、私ガ先程申シマシタノハ、休業ト云フ事柄ヲ民法、商法等ニ當リメテ申シマスルト云フト、單ニ取引ヲシテ居ラヌト云フ狀態ニ外ナラヌ、斯ウ云フ意味デ申上ゲタノデアリマス、其意味ニ御諒解ヲ願ヒマス

○小川委員 休業ト云フノハ現ニ取引ヲシテ居ナイト云フコトヲ言フ、併シ此文字ハ銀行法ニモアルノデアリマス、銀行條例——新ラシイ銀行法ニモ休業ト云フ文字ハアルノデアリマシテ、尙ホ日本銀行特別融通及損失補償法第一條ノ、大藏大臣ノ定ムル特別融通、是ガ初メ私ガ伺ヒマシタ時分ニ、原國務大臣モ御答ニナリマシテ、御話ガアリマシタガ、是ハ何レ省令デ決メルト云フコトデアリマス、其中ニモ休業シタル銀行ト云フコトガアリマシテ、是ガ勅令デ出マスト云フト、休業セル銀行カ休業セザル銀行カト云フコトハ、矢張出テ來ルノデアリマス、即チ此法律案ニハ休業ト云フ文字ハアリマセヌケレドモ、省令ニハ私ハ休業銀行ガ再ビ開店スルト云フヤウナ文字ガ、ドウシテモ出テ來ルノデアラウト思フ、案ニ是ガアリマスカラ、サウシマスルト休業ト云フ文字ハ法律ノ言葉デナイトハ私ハ考ヘラレナイノデアリマス、ドウ云フヤウニ一體解釋スルノデアリマスカ、同ジ法律ノ省令ニ讓タモノデアリマスカラ、一

ツノ法律ノ是ハ一體ニナッテ居ルモノト考ヘナケレバナラナイノデアリマス

○原國務大臣 私ハ説明ニ慣レナイノデ、兎角言葉ガ明瞭ヲ缺クモノト考ヘマスガ、只今申シマシタ通り、私ガ先程御答致シマシタノハ、小川君カラ法人格ニ付テノ先ヅ御質問ガアリマシタ、是ハ民法、商法ニ依テ解釋スル問題ト考ヘマシタ、ソレニ續イテ休業ト云フコトノ御問ガアリマシタノデ、私ハ矢張民法、商法ノ上カラ見テ、此休業トハ如何ナル意味カト云フコトニ考ヘタ、ソレ故ニ民法、商法ノ上カラ見マスルト、此休業ト云フコトハ取引ヲシテ居ラヌト云フコトニ外ナラヌ、斯ウ申上ゲマシタ、ソレヲ或ハ廣ク法律ト云フ言葉ヲ使ッテ爲ニ、誤解ヲ來シタモノト思ヒマシテ、其點ハ私ノ用語ノ不完全ナル點デ、甚ダ恐縮ニ堪ヘナイ次第デアリマス、ソレデ私ガ法律ト申シマシタハ、即チ民法、商法等ノ私法ヲ指シタモノデアリマス、而シテ今御話ノ休業ト云フ字ハ、是カラ先此法案ニ關聯シテ使ヒマスルカ否カハ、未ダ御承知ノ通り未定稿デアリマスノデ分リマセヌガ、兎ニ角銀行ト云フモノニ付テハ、公法ノ方ニ休業ト云フ言葉ハアル、併シ此休業ハ御承知ノ通り、大藏大臣ニ届ケ出テ休業スルト云フノデ、普通ノ休日モ休業、今日休業銀行ト稱シテ諸君ガ或ハ支拂停止ヲシテ居ル

ノデナイカト云フノモ、矢張同ジク休業ニナッテ居リマスノデ、此處デ問題ニナッテ居ル休業銀行ト云フノハ、矢張諸君ガ繼續シテ或ハ支拂ガ出来ナイデアラウト見ラルル、經濟的意味ニ於ケル休業銀行デアルト、私ハ思フテ居ルノデアリマス、其意味ヲ申上ゲテ置キマスガ、若シソレデ未ダ私ノ説明ガ不十分デゴザイマスレバ、更ニ御尋ヲ待ッテ御答ヲ致シマス

○小川委員 此紛糾致シマシタ初メノ問題ニ歸リマシテ考ヘテ見マス、臺灣銀行ノ内地支店ガ所謂休業シタ、此休業ヲ何ト見ルカト云フコトヲ申シマシタラ、休日ノヤウナモノデアアル、斯ウ云フ御答辯ガアッタノデアリマス、サウスレバ普通ノ十五銀行ナドガ休業シテ居ルノモ、休日見タヤウナモノデアアル、斯ウ云フ風ニ見ルカト云フコトニナッタ譯デアリマス、ソレデ元ノ問題ニ返リマシテ、今ノヤウナ休業ト云フ意味ガ能ク私ハハッキリ致シマセヌガ、取引シテ居ナイト、斯ウ云フコトデ御説明ガアリマシタケレドモ、十五銀行ナドハ取引ヲシテ居ナイト見ルカ、或ハ支拂ヲセヌト云フ狀態デアルカ、是ハ問題ニナラウト思ヒマスガ、此十五銀行ナラ十五銀行ト云フモノト、臺灣銀行支店ガ休業シテ居ル、是ハ同ジヤウニ見ルノデアリマスカ、同ジヤウニ見ナイノデアリマスカ、ソレヲ一ツ伺ヒマス

○町田委員長 此際委員諸君ノ御許ヲ得テ
此議事ヲ進行スル爲ニ、一言委員長ノ意見
ヲ申述ブルコトヲ御許ヲ願ヒタイ、委員長
ハ出來ルダケ此議事ヲ進行シタイ考ヲ以テ
ヤッテ居ルノデアリマスガ、此箇條ニ付キマ
シテハ、先刻來國務大臣中ニモ意見ガ區々
ニ岐レテ居タヤデアリマス、就キマシテ
ハ政府ガ何人ガ見テモ銀行ヨリ云々ト云フ
コトニ對シテ、休業銀行ガ這入ッテ居ルト
云フ、民法、商法ノ考モアリマセウシ、銀
行條例其他普通ノ考カラ言ヘバ、休業銀行
ガ這入ッテ居ラヌダラウト云フ常識論モア
リマス、斯様ナ事アッテハ此法案ヲ完全ニ
スルニ甚ダ面倒デアルカラ、政府ハ更ニ何
人ニモ誤解ヲ惹起サヌヤウニ、此條文ヲ改
正スル意思ガアルカナイカ、若シ改正スル
ト云フ意思ガアレバ、此議事ノ進行ガ甚ダ
速ニ行クト委員長ハ斯様ニ考ヘル、一應御
尋シマス

○高橋國務大臣 私ハ法律ハ暗イノデアリ
マスガ、此法律ノ精神ハ私ガ申上ダタガ一
番宜カラウト思フ、最初閣議ニ於キマシテ
ハ明ニ私ノ書イタモノ、中ニハ、休業銀行
ニハ適用セズト云フコトガアッタノデスカ
ラ、法文ニスルノニ其モノハナクテ、其意
味ハ含マレテアルト云フコトデ、此法律ガ
出來タノデアリマス、ソレカラ此十五銀行
ト云フヤウナ休業シテ居ル銀行ニ付テ、皆

サンノ御心配ノアルコトモ私ハ能ク了解シ
テ居ルノデアリマス、實際ハドウスルカト
申シマス云フト、休業シテ居ル所ノ銀行
ノ重役ガ、是ナラ店ガ開ケル、併シ店ヲ開
カナケレバ此法律ノ適用ヲ受ケナイ、開ケ
レバ直ニ取り得ル、先以テ自分等ノ持ッテ居
ル抵當デ金ガ借りラレルカ否カト云フコト
ガ分ラヌト店ガ開ケナイ、其時分ニハ十分
ニ日本銀行ハ其休業シテ居ル銀行ノ當局者
ト能ク相談ヲシテ、内諾ヲ得ルト云フコト
ハ出來ルノデアアル、又サウ云フ風ニシテ活
キルモノハ活シタイと思ッテ居リマスカラ
シテ、實際ノ手續ニ行キマス云フト、十
分ニ其便利ガアルノデアリマス、内諾ヲ與
ヘテ置キマシテ、宜シイ、是ナラオ前ノ銀
行ハ開業ガ出來ルト認メルカラシテ、開業
シタラ直ニ金ヲ擔保デ貸シテヤル、此内諾
ヲ與ヘルコトノ實際ノ取扱ハスルコトニナ
リマスカラ、是ハ實際ノ事トシテ御參考ノ
爲ニ申上ダテ置キマス

○町田委員長 就キマシテハ私ヨリ再ビ大
藏大臣ニ御尋シマスガ、大藏大臣ノ誠意ア
リ卒直ナル御説明ヲ聴キマシテ、私ハ大藏
大臣ノ意思ノ在ル所ヲ諒トシマス、就キマ
シテハ大藏大臣當初ノ御考ノ通り、休業銀
行ハ之ニ這入ラヌト云フ箇條ヲ御入レ下
サッテハドウデスカ

○高橋國務大臣 政府ハ既ニ立案ヲシテ、

政府ノ考デハ其意味ガ今ノ法文デ含マレテ
居ルト信ジテ居ルノデアリマス、而シテ是
ハソレデハイカヌト云フコトデアリマスレ
バ、ソレハマダ是カラ立ツ法律デアリマシ
テ、既定ノ法律デハナイノデアリマスカラ
シテ、普ク人ニ分リ易ク此法律ヲ作ルト云
フコトハ、即チ立法部ノ職務ト考ヘマスカ
ラシテ、政府、是デ澤山ダと思ッテ居ルノデ
アリマス、尙ホ一層明ニスルノニドウスル
ト云フコトハ、是ハ立法部ニ於テ然ルベク
御考慮ニナッタラ宜カラウト考ヘマス(拍手)

○湯淺委員 只今委員長ヨリ情誼ヲ盡シタ
ル御請求ヲ政府ニ向ッテ述べラレタノデス、
ソレニモ拘ラズ政府ハ其要求ヲ御答レニナ
ラナイ、何人ガ考ヘテ見マシテモ、此法案
ノ第一條ノ中ニ、政府ノ述べラレタルガ如
キ休業銀行ヲ含ムモノトハドウシテモ考ヘ
ラレマセヌ、恐ラクハ斯様ナ解釋ヲ有スル
モノハ今ノ政府ヨリ外ニハナカラウト私ハ
考ヘマス、然ルニ政府ハ既ニ提案ヲシタ以
上ハ、是デ十分ダと思ッテ居ルカラ、是レ以
上ハ立法部ノ權能ニシテ如何様ニモシテ實
ヒタイト云フ意味ヲ御述ニナリマシタガ、併
シ此法案ヲ御提出ニナリマス事情ヲ考ヘテ
見マス、實ハ一時一刻モ爭フテ居ル、今
日、只今デモ關係ノアル國民ハ、此法案ノ
成行ガ如何ニナルカト云フコトニ付テハ非
常ニ心配ヲ致シテ居ル、若シ之ヲ實際上ノ

問題ト致シマシテ、吾々ノ手ニ於テ是ガ修
正ヲ行ヒ、而シテ更ニ政府ノ同意ヲ求メル
ト云フ如キハ、非常ナ煩瑣ナ手續ヲ要シ、
隨テ時間ヲ遲ラセマス、若シ政府ガ眞ニ財
界ノ安定ヲ冀フナラバ、潔ク吾々ノ勸告ヲ
容レテ一應此案ヲ撤回シ、速ニ政府ニ於テ
改正ヲ爲シ、吾々ノ協賛ヲ求メラレルト云
フコトガ、此臨時議會ヲ御開ニナリマシタ
所ノ趣意ニモ適ヒ、眞ニ財界ノ安定ヲ冀ハ
レル目的ヲ達スル方法ト思ヒマス、重ネテ
政府ニ勸告ヲ致シマス(發言者多ク拍手起
リ議場騷然)

○高橋國務大臣 只今御述ベニナリマシタ
通り、實ニ一刻モ早ク此法律ノ成立ヲ國民
ガ皆望ンデ居ルノデス、政府ハ勿論ノ事デ
アリマス、然ルニ今之ヲ政府ノ方カラ其文
字ヲ明ニスル爲ニ修正スルト云フコトハ、
更ニ又御裁可ヲ經ル手續ヲ執ラナケレバナ
ラヌノデアリマス、却テ時ガ餘計掛ルノデ
アリマスカラ、若シ此儘デ其意味ガ不明瞭
デアルト云フコトデアリマスナラバ、政府
ノ精神ヲ明ニスル爲ニ、立法部ニ於テ然ル
ベク御考慮ヲ煩サレンコトヲ希望致シマス

○湯淺委員 然ラバ若シ立法部ニ於テ此法
文ノ意味ヲ明瞭ニシマスル爲メ修正ヲ行フ
場合ニ於テ、政府ハ御同意ナサルノデアリ
マスガ

○高橋國務大臣 ソレハ御修正ノ文字ヲ見

ネバ分リマセヌガ、政府ノ精神ノ在ル所ガ能ク御分リニナッテ、其精神通リヲ明ニスルト云フコトデアリマスルナラバ、政府ハ決シテ異存ノアル譯デハナカラウト考ヘマス

○町田委員長 此際委員長ヨリ皆サンニ御諮ヲ致シマス、今ノ問題ハ色々御考ガアリマセウカラ保留シテ置キマシテ、先刻小川君ノ御話ノ、其他ノ質問ヲ先ヅ終了シテ、此問題ニ對シテハ、各黨派各、退イテ態度ヲ定メルコトニシテハ如何カト考ヘマス

〔賛成〕賛成「ト呼フ者アリ」

○山田委員 洵ニ御意ギノ場合差出ガマシイヤウデアリマスガ、只今委員長ガ仰シヤル通り、正直ニ申スト吾々ガ退イテ議論ヲシテ態度ヲ定メルトスルト、却テ時間モ掛ルノデアルカラ、詰ラナイ體面論ニ拘泥セズニ、潔ク政府ノ方デ吾々委員會ノ精神ヲ御酌取ニナッテ、御修正ナサル方ガ御爲デアラウト存ジマス

〔立法部ノ權限ダ〕ト呼ヒ其他發言者多ク議場騷然

○鈴木委員 只今山田君ノ言葉ニ對シ、之ヲ修正スルノハ立法部ノ權限デアルト云フナウナコトヲ申サレマシタガ、是ハ誤レルノ甚ダシキモノデアル、何トナレバ、政府ハ斯ウ云フ意思デ此法案ヲ出シタガ、法案ノ上ニ此意思ガ現レテ居ナイト云フ場合ニ於テハ、政府自ラ其責ヲ負フテ、此修正ヲ

爲スベキモノデアル（拍手）唯、立法部ニ於テハ、政府ノ意思ガ斯ウ云フ工合デ、此法案ヲ出シタケレドモ、ソレデハイカヌカラ違フ意味ニ於テ此法案ヲ解釋シナケレバナラヌト云フ時ニ於テ、初メテ立法部ノ權限ヲ發揮スベキモノデアリマス、政府ノ意思ガ此法文ニ現レテ來ナイト云フ以上ハ、政府自ラ責任ヲ負ハナケレバナラヌ、政府ガ修正スルノガ當然デアリマス、立法部權限ヲ誤解シテハナラヌ、ソナ馬鹿ナ責任ハ立法部ハ負フ事ハ出來マセヌ（拍手起リ發言スル者多ク議場騷然）

○町田委員長 私ヨリ政友會委員諸君ニ一言申上ゲマスガ、御意見若クハ議事進行ニ對シテ何カ御申出ガアレバ、改メテ御意見ヲ述ベル事ハ自由デアリマスカラ、暫ク他ノ議員ノ發言中ハ御靜肅ニシテ戴キタイ

○秦委員 只今政府ノ答辯ニ依リマスレバ、此休業中ノ銀行ハ含シテ居ラヌト云フガ、然ルニ多數黨ノ諸君ハ、是ハ法文ノ上ニ明ニナッテ居ラヌト云フノ見解ノ相違ニナッテ來テ居ル、斯ノ如ク政府トシテハ支拂準備ニ充ツルト云フコトヲ制限サレテ居ル、休業中ノ銀行ハ含マヌト云フ趣意デ此法案ガ提案サレテ居ル、然ラバ多數黨ノ諸君ガ明デナイト云フナラバ見解ノ相違デア

ル、見解ノ相違ハ立法部ノ權限ニ依ッテ諸君自ラ修正スル權能ヲ發揮スルガ宜イ、然

ルニ立法部ノ權限デナイ、責任ヲ負ハナイト云フヤウナ只今ノ鈴木君ノ御意見ハ、是ハ自ラ立法部ヲ輕ズルモノデアアル、自ラ其權限ヲ縮小スルモノデアアル、立憲政治ノ爲ニ甚ダ執ラザルコトデアルト思ヒマス、故ニ是ハ見解ノ相違デアアル以上、之ヲ明ニスルト云フ考ナラバ、修正意見ヲ提出シテ、正々堂々ヤッテ徒ニ議事ヲ妨害スルヤウナ態度ヲ執ラレナイヤウニ希望スルノデアリマス

○鈴木委員 只今秦君ノ發言ガアリマシタガ、此問題ハ立法部ノ最も重大ナル責任問題ニ關聯スルノデアリマスルカラ、極メテ御冷靜ニ御判斷ヲ願ヒタイ、只今見解ノ相違ト云フ御意見デアリマシタガ、見解ノ相違ト言ヘバ、右ニスル方左ニスルカ、ド

チラデモ解釋ガ出來ルト云フ場合ニ於テ、初メテ見解ノ相違ト云フコトガ起ルノデア

以テ公告シタル上休業スルコトヲ得」トアルノデアリマスカラ、休業銀行ハ矢張り銀行タル事ニ於テ何等變リナイモノデアルト云フコトハ此明文上明ナモノデアリマス、銀行法ニ於テモ明デアアル故ニ、日本銀行融通法ヲ解釋スル上ニ於テ、銀行トアル以上ハ、休業銀行タルト否トヲ問ハズ、苟モ銀行タル資格ヲ以テ事業ヲスルモノデアレバ、ドウシテモ此請求ニ應ジテ融通ヲシナケレバナラヌト云フ解釋ハ、正當ナモノデアルト私ハ思フノデアリマス、是ハ見解ノ相違デハアリマセヌ、ノミナラズ、此預金ノ支拂準備ニ充ツル爲メ資金融通ノ必要アリコトハ、現ニ開業シテ居ル銀行ヨリハ、休業中ノ銀行ガ最も急務ヲ感ズルノデアリマス、此意味カラ申シマシテモ、此文句ト云フモノハ極メテ明瞭デアリマスルカラ、是ハ見解ノ相違デハナイ、明文ノ上デ明ニサウ解釋スベカラザルモノデアリマスカラ、是ハ政府自カラ責任ヲ執ルベキモノデア

リ、其責任ヲ政府ガ負ハズシテ、此立法部ニ轉嫁スルコトハ、甚ダ迷惑ヲ蒙リマスカラ、此點ヲ能ク御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔秦君發言ヲ求ム〕

○町田委員長 秦君一寸——委員長ガ一言希望ヲ述ベテ見タイ、諸君、私共モ昨日來此重大ナル法案ノ審議ヲ盡シテ、相成ベク

ハ政府提出ノ御趣意ニ副ヒタイ意味ヲ以テ
微力ヲ致シテ居ルノデアリマス、然ルニ今
日午後以來只今ニ至ル形勢ハ、今日中ニ此
法案ヲ審議シ終ルト云フコトノ確信ガ出來
ナクナッタノハ、私トシテハ微力ノ致ス所
慚愧且ツ甚ダ遺憾デアリマス(ノウ)先
刻私ヨリ政府ニ希望ヲ述ベマシテ、斯ル種
種ナル疑惑ヲ生ジ、其歸著スル所ニ幾多ノ
疑點ヲ生ズル此法文ヲ政府自ラ變ヘテハ如
何、斯様ニ致シタ方ガ議事ノ進行ガ良クナ
リ、隨テ財界ノ安定ヲ一日モ早クスルコト
ノ出來ルト云フ誠意カラ、政府ニ勸告ノ意
味ヲ以テ希望ヲ申述ベマシタ所、大藏大臣
ノ卒直ナル、此法案ノ出來マスル當時ノ内
容モ赤裸々ニ此所ニ申出デラレマシテ、財
界ノ事ニ最モ通曉シテ居ル大藏大臣ハ、實
ハ此第一條ニ休業中ノ銀行ハ除クト云フ箇
條ヲ、大藏大臣ハ原案ノ中ニ入レタ、然ル
ニ閣議ニ於テソレガ斯様ニ相成ッテ、是デ然
ルベシト云フコトニナッタト云フ事デアリ
マシタ、大藏大臣、財界ノ事ニ經驗アリ知
識アル高橋君ニシテ、尙ホ且ツ此中ニ休業
ノ銀行ヲ之ヲ除クトナケレバ、此法案ガ不
完全デアルト云フ意味カラ、初メ入レタト
此所デ告白サル事柄デアルカラシテ、吾
吾ハ常識ヲ以テ考ヘレバ、其文字ガナケレ
バ此銀行ノ云々ト云フノハ、民法商法ニ於
テハ原君ノ解釋サルル如ク、休業中ノ銀行

モ支拂ノ爲ニハ斯様ニ融通ヲ受ケルコトガ
出來ルカト云フ疑念ガ必ズ生ズルノデアリ
マス、私ハ既ニ御裁可ヲ得テ此所ニ提出セ
ラレタル此議案ヲ再ビ撤回シテ、其手續ヲ
執ラルル御面倒ハ御察シ致シマス、併シナ
ガラ若シソレガ爲ニ此議事ノ進行ヲ滑カニ
シ、且ツ一日モ早ク財界ノ安定ヲ圖リ得ラ
レルトシタナラバ、大藏大臣ノ告白セラル、
如ク、之ヲ正當ニ御改正ニナルコトハ何ノ
憚ルコトガナイヤウニモ考ヘマス、併シソ
レニ對シテ政府ハ體面トカ其他ノ事情カラ
之ニ御同意ニ出來ヌト云フナラバ、之ニ對
シテ吾々ノ態度モ決メナケレバナリマセ
ヌ、又政府之ヲ撤回セズトモ、斯様ニ變ヘ
ル方法モ其他ノ方法モナイトモ限ラヌト思
フノデアリマス、故ニ此問題ハ先刻私ノ申
シタ通り暫ク保留シテ、小川君其他ノ質問
ガアルナラバ、先ヅ其質問ヲ終了シテ、此
質問ノ事ハ終結シタイト思ヒマス
○高橋國務大臣 只今——只今委員長カラ
意見ヲ御述ニナリマシタガ、私ノ述ベタコ
トガ正確ニ御聽取——御了解ニナラナカッ
タ、私ノ言フタコトハ此閣議ノコトヲ申上
ゲマシタガ、最初閣議ニ於キマシテハ私が
自分ノ必要ト思フコトヲ一ツ書ニシマシ
テ、サウシテ閣議ノ決定ヲシタノデアリマ
ス、何分急イダモノデアリマスルカラシテ、
法文ハ其綱領ニ基イテ専門家が作ルト云フ

コトニナッタ、其一ツ書ノ項目ノ中ニハ明カ
ニ此「休業中ノ銀行ニハ適用セス」ト云フコ
トヲ私ハ書イテ置イタノデス、ソレデ閣議
ガ決定シタノデス、扱テ之ヲ今度法文ニシ
マスニ付テハ、其専門家が其閣議デ決定シ
マシタ事項ヲ含ムト云フコトデ格ヘタ、而
カシテ法文ガ閣議ニ出マシタ時ニモデス、
其休業中ノ銀行ハ適用セヌト云フコトガ明
カデナカッタモノデスカラシテ質問ハシタ
ノデス、所ガ其休業中ノ銀行ガ含マレテ居
ラヌト云フコトハ、此後トニ附イタ文句デ
明カデアル、此明カニナッタ譯ハドウカト
申スト、其事ヲ御説明致シマス、此「財界ノ
安定ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ムルトキハ」是
ハ本會議ニ於テモ屢、私が申上ゲマシタル通
リ、此財界ノ安定ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ム
ルト云フノハ、現ニ銀行ヘ預金ヲシテ居
テ、其引出ニ行ク人ノ不安ノ念ヲ除去ス
ル、此ノ意味デアル、是ハ屢、申シタルコト
デアリマス、ソレカラ「之ニ對シテ手形割
引ノ方法ニ依リ大藏大臣ノ定ムル特別融通
ヲ爲スコトヲ得」必ズ爲サネバナラヌト云
フノデナクシテ「特別融通ヲ爲スコトヲ得」
ト云フコトガアルシ「財界ノ安定ヲ圖ル爲
ニ必要アリト認ムル」ト云フコトハ、元ノ趣
意ガ預金者ノ不安ノ念ヲ除ク、斯ウ云フコ
トデアリマス、而シテ休業シテ居リマス
所ノ銀行ノ預金者ハ最早銀行ヘ行ッテ、預

金ヲ引出スコトノ出來ナイ立場ニ在ルノデ
ス(「開業スレバ出來ルデハナイカ」ト呼フ
者アリ)開業スレバ無論出來ルノデス(「其
準備ダ、其準備ノ金ヲ借ルノダ」ト呼フ者
アリ)サウ云フ意味ガ——此處ニ言葉ガア
ルニ依ッテ、此銀行ト云フコトハ——上ニ
アル「銀行ヨリ」ト云フ銀行ハ無論之ニ依テ
休業中ノ銀行ハ含マレテ居ラヌト云フコト
ガ明カデアルト云フコトデ、此法文ガ決
タノデス、而シテ只今申シマス通り此取扱
ト云フモノハ必ズ申出タナラバ貸シテヤル
ト云フコトニ決タモノデハナクシテ、「特
別融通ヲ爲スコトヲ得」ト云フノデスカラ
シテ、縱令營業ヲシテ居ル銀行デアリマシ
テモ、其内部ニ於テ到底見込ガナイト云フ
モノデアリマスナラバ、現在開業シテ居ル
銀行ト雖モ、之ニ應ジナイコトガ出來ルノ
デス、而シテ此休業シテ居ル銀行モ先刻申
シマシタル通り、内部ヲ能ク明ニシテ、是
ナラバ營業ヲシテ差支ナイト認ムルモノ
ハ、日本銀行ヨリ内諾ヲ得テ此店ヲ開イ
テ、直チニ支拂準備ヲ備ヘルコトガ出來ル
ノデアリマスルカラシテ、實際ニ於テハ差
支ハナイト考ヘル、又實際ニ於テハ休業ヲ
シテ居ル銀行ニハ、直チニ之ヲ適用セヌト
云フコトハ、此文面ニ依ッテ明ナリト、斯ウ
解釋シテ、閣議ニ於テハ此法案ヲ決定シタ
ノデアリマシテ、政府ニ於テハ此儘デ、失

張休業中ノ銀行ニハ之ヲ適用セヌト云フコトガ明デアルト云フコトヲ信ジテ居リマシテ、ソレハ勅令カヌノデアリマス、併ナガラソレデハイカヌト云フ御議論ガアリマスルナラバ、明ニスルヤウニ立法部ニ於テ御考慮ニナツタ宜カラウト思フノデアリマス、今之ヲ撤回シテ、更ニ政府ガ出スト云フコトハ、無論政府ハ是デ足レリト思フテ居ル、而シテ體面論トカ何トカ云フコトデハナイ、之ヲ撤回シマス、更ニ又御裁可ヲ經テ、別ノ案ヲ此處ニ出シテ、モウ一度今日マデヤツタヤウナ手續ヲズツ履マナケレバナラヌノデアリマス、ソレデアリマス、ト云フト、政府ガ此財界ヲ安定スルト云フ目的ヲ達スルコトガ或ハ出来ナクナルカモ知レヌト云フ憂ガアル、此邊ヲ能ク御考慮ヲ願ヒマス

○町田委員長 此問題ハ此程度デ止メニシテ、小川君ノ次ノ質問ニ移リマス

○小川委員 私ハ前ニ御尋致シマシタノデアリマスルガ、御答ガアリマセヌカラ、モウ一度趣旨ヲ簡單ニ申シマス、臺灣銀行ノ支店ガ休業シテ居リマス、ソレカラ十五銀行ノ如キ、所謂銀行ガ休業シテ居ル、此ニツハ同ジヤウニ見ルノデアルカ、違フテ居ルノデアルカ、是ガ初メノ問題デアリマスカラ、其初メノ問題ニ於キマシテ、臺灣銀行ヲ中心ニ、私ハ御尋シタイノデアリマス、

其二ツヲ比ベテ、ドウ違フノデアリマスカ、先ヅソレヲ伺ヒタイノデアリマス

○原國務大臣 只今ノ御尋ノ意味ハ、先程御尋ニナリマシタ法人ノ人格ニハ關係ナイコト、シテ御答シテ宜シイノデアリマスカ、如何デゴザイマスカ、若シ法人格ニ關係ナクシテ御問ニナリマスノナラバ、臺灣銀行ノ支店ノ休業シテ居ルノモ、十五銀行ノ休業シテ居ルノモ同ジデアル、斯ウ御答致シマス

○小川委員 モウ少シ進ンデ御伺シタイノデアリマスガ、尙ホ其前ニ御尋シタイノデアリマス、臺灣銀行ノ支店ガ休業シマシタ時ニモ、矢張銀行條例第七條ニ依リマシテ「地方長官ニ届出テ豫メ新聞紙其他ノ方法ヲ以テ公告シタル上休業スルコトヲ得」トアリマスカラ、此手續ヲ履ンデ、臺灣銀行ノ支店モ休業シタモノデアリマスカ、此點ハ如何デアリマスカ

○高橋國務大臣 是ハ私等ノ就職前ノコトデアリマシテ、マダ私ハ詳シク知リマセヌノデアリマスカラ、銀行局長ヲシテ其點ニ付テ御答ヲ致サセマス

○松本政府委員 臺灣銀行ノ東京支店及在外ノ支店ガ休業致シマスルトキニハ、是ハ別ニ臺灣ニハ銀行條例ハ施方シテ居リマセヌノデ、銀行條例ニアリマス如クニ、地方長官ニ之ヲ届出ルト云フ手續ヲ要シナイノデ

アリマス、ソレデ其當時ハ斯ウ云フコトヲ大藏大臣ニ上申シテ居リマス、ソレハ内地及在外各支店出張所ハ帳簿整理ノ爲本日ヨリ向フ三週間休業致シタクト云フ上申ヲシテ居リマス、單ニ上申ニ止マツテ居リマス、ソレガ大藏大臣ニ出テ居リマス、ソレダケノ手續ヲ履ンデ居リマス

○小川委員 十五銀行ガ休業シマシタ時分ニハ、ドウナツテ居リマスカ

○松本政府委員 十五銀行ガ休業致シマス時ハ、銀行條例ノ成文ニ依リマシテ地方長官ニ届出ルトコトニナツテ居リマスカラ、届出テ居ルコト、存ジマス

○小川委員 私ハ臺灣銀行ノ支店ガ、内地ニ於テ營業シテ居リマス時分ニハ、此銀行條例ガ施行サレテ居ルト思フノデアリマス、隨テ十五銀行ト同ジヤウナ手續デナケレバナラヌト思ヒマスガ、是ハ實ハ此場合ニ於テ重大ナル問題デアリマセヌカラシテ、私ハ姑ク此問題ハ措キマス、次ニ進ミマシテ……

○町田委員長 小川君ニ一寸念ノ爲ニ御尋致シマスガ、アサタノ御質問ハ大分長ク掛リマスカ、大抵サウ長クナイト想像シテ居リマスルガ……

○小川委員 モウサウ長クアリマセヌ——臺灣銀行ノ支店ハ、法人格ノ問題ヲ別ニ致シマシテハ、十五銀行ノ休業ト同ジデアル

ト原國務大臣ハ御答ニナリマシタ、若シ法人格ヲ考ヘテ、支店ノ休業ト云フモノヲ見ル時分ニハ、ドウ云フ風ニナリマスカ

○原國務大臣 法人格ガ生キテ居ルカ生キテ居ラヌカト云フ問題ヲ先程御尋ニナリマシタカラ、私ハ法人格ハ生キテ居ルト御答致シマシタ、而シテハ臺灣内ニ於テハ普通ノ銀行ノ如ク取引ヲシテ居ルノデアリマシテ、東京ノ支店ニ於テノミハ取引ヲシテ居ラヌト云フコトニナル、即チ一ノ法人格ヲ有テ居ルモノガ、或ル場所ニ於テハ取引ヲシテ居リ、或ル場ニ於テハ取引ヲシテ居ラヌノデアリマス、十五銀行ハ之ニ反シテ一ノ法人格ノモノガ、全部ノ營業所ニ於テ取引ヲシテ居ラス、是レダケノ違ヒガアリマス

○小川委員 是デ初メノ問題ニ掛リマスガ、小川鐵道大臣ノ御説明ヲ聽キマス、ト、法人格ガ活キテ居ル同ジ人格者ト云フコトデアリマスカラシテ、内地ノ支店デハ取引ヲセヌト言ハレル、小川國務大臣ハ支拂停止ト云フ言葉ヲ使ハレ、又原國務大臣ハ取引ヲセヌト云フ言葉ヲ使ハレタ、ソレハ何方ニナツテモ宜シウゴザイマスカ、内地支店ノ債權者ガ、臺灣銀行本店ニ往テ債權ノ履行ヲ迫マルコトガ出来ル、即チ支拂ヲ請求スルコトガ出来ルト、斯ウ云フ風ニ小川國務大臣ハ御説明ニナツタノデアリマス、

私ハ此場合小川國務大臣ノ御説明ハ、内閣ヲ代表シテノ御説明デアッタト信ジマスカラ、是ハ間違ナイト考ヘマスガ、議論ヲ進メル爲ニ——質問ヲ徹底スル爲ニ重ネテ伺ッテ置キマスガ、矢張其通りデアリマスカ

○原國務大臣 東京支店ニ取引ノアルモノハ「モラトリウム」ノ解ケマシタ後ニ、臺灣ノ本店ニ往ッテ引出スコトハソレハ間違ガナイト思ヒマス

○小川委員 只今臺灣ニハ「モラトリウム」ガ布カレテ居ナイノデアリマスガ、臺灣ノ本店ニ往ッテ請求スルコトハ只今ハ出來マセヌノデアリマスガ、之ヲ一ツ伺ヒタイ

○原國務大臣 ソレハ「モラトリウム」令ノ但書ヲ御覽下サイマスルト明文ガアリマス

○小川委員 私ハ小川國務大臣ガ、是ハ只今臺灣ニ行ッテモ「モラトリウム」ガ布カレテ居ナイカラシテ請求出來ルト云フヤウナ御言明ガアリマシカラ、ソレハ如何デアルカト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス

○小川國務大臣 私ハサウハ申上ゲナカッタ考デアリマス、私ハ「モラトリウム」ガ解ケタ日ニハ取付ニ行ッテ宜イ、斯様ニ答ヘテアル積リデアリマス、ソレハ間違アリマセヌ

○小川委員 先刻ハ少シ私ハ御説明ガ違ッ

テ居ッタト思ヒマスガ、初メニハ臺灣ニハ「モラトリウム」ガ布カレテ居ルト仰シヤッタガ、事實只今ハ「モラトリウム」ガ布カレテ居ナイト云フコトニナッテ、ソレデ臺灣ニ行キマシタナラバ請求出來ル、斯ウ云フ風ニ言ハレタト思ヒマス

○町田委員長 小川君、ソレハ小川國務大臣ノ辯明ガ宜シイト思ヒマス、若シ先刻ノト間違テ居レバ速記録ニ載ッテ居ルト思ヒマスカラ、外ノ方ノ御説明ヲ聞イテハドウデス

○小川委員 ソレデハ私ハ次ニ移リマスガ、臺灣銀行ト云フモノハ、本店支店ヲ通ジテ一ツノ人格ヲ持ッテ居ルモノデアルカラ、今「モラトリウム」ガ解ケタ時分ニハ、支店ノ債權者ガ本店ヘ行ッテモ請求出來ルト云フコトハ、國務大臣ガ同ジャウニ御説明ニナッテ居リマス、所デ此臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案ノ第一條ニハ、「政府ハ臺灣統治ノ必要上臺灣ニ於ケル金融機關ヲシテ其機能ヲ維持セシムル爲ニ」云々ト斯様ニナッテ居リマスノデ、此臺灣ニ於ケル所ノ金融機關ノ中ニハ、臺灣銀行ト云フモノガアルト云フコトハ屢、説明ヲ承ッテ通りデアリマス、サウシマス、臺灣銀行ニ對シテ此法律ニ依ッテ特別融通ヲ爲ス臺灣銀行以外ノ金融機關ニモ、勿論特別融通ヲ爲スノデアリマスガ、此臺灣銀

行ト云フモノガ先ヅ中心ニ在ルト見ナケレバナラナイ、ソレデ此二億ト云フモノ、必要デアルト云フコト付キマシテハ、大體大藏大臣カラ御説明ガアリマシタ、臺灣ニ於ケル金融機關ノ預金一億三千二百萬圓、兌換券六千二百萬圓デ、對外債務ハ五千百萬圓程アルト云フ御説明ガアリマシタ、此對外債務、兌換券、皆是ハ臺灣銀行ニ關スルコトデアアル、預金ノ一部分モ是ハ臺灣銀行ニ關係シテ居ルト思フノデアリマス、サウ云フ銀行ノ機能ヲ維持セシムル爲ニ、二億ヲ限ッテ資金ノ融通ヲ爲スト云フコトデアリマスカラ、今茲ニ此法律ニ依ッテ臺灣銀行ニ資金ヲ融通致シマス、サウスルト矢張是ハ法人ト云フモノガ一ツデアルカラ、内地支店ノ債權者ガ臺灣島ノ本店ニ行ッテ請求スルコトガ出來ルト云フノデアルカラ、同ジ一ツノ人格者デアル以上ハ、臺灣ノ島ニ於ケル所ノ臺灣銀行本店ニ金ヲ貸シタ所ノモノモ、同時ニ又其モノガ支店ニ於テノ支拂ニ用ヒラレヤウニナルノデハナイカト思フノデアリマス、ドウシテモ今ノ説明カラ考ヘテ見マスと云フト、臺灣銀行ニ融通スル所ノモノハ、支店ノ支拂ニ充テラレルト云フコトニ當然歸著シハシナイカト思ヒマスガ、如何デアリマスガ

○高橋國務大臣 其點ニ付テ今臺灣銀行ノ當局者ハ、非常ニ努力シテ居ルノデアリマシテ、私ノ今日マデ聞及ンデ居リマスルトハ、臺灣銀行ガ店ヲ開ケバ「コール」ヲ引出シニ來ル、是ガ一時ニ殺到シテ來タ時分ニハ、臺灣銀行ガ應ズルコトガ容易デナイ、ソレ故ニ此「コール」ヲ出シテ居ル人達ニ向ッテ、引出ヲシナイヤウニ協定ヲシテ、先ヅ細カナ所ハ支拂ハナケレバナラヌガ、ソレハ自分ノ自力ニ依ッテ支拂フ計畫ガアル、唯、大口ノ「コール」ガ引出スコトヲ延バシテサヘ呉レ、バ、店ヲ開イテモ差支ナイマデニ、自分等ノ計畫ガアルト云フコトデアリマスカラシテ、私ハソレヲ信ジテ居ルノデアリマス、今實際假令「モラトリウム」ガ濟ミマシテモ、臺灣銀行ガ店ヲ明ケマシテモ、直ニ東京ノ支店デ取ッテ居リマス「コール」ガ、臺灣ノ本店ニ行ッテ直グニ引出サレルト云フコトハ、事實ニ於テハ無イト云フコトヲ私ハ信ジテ居リマス、而シテ此臺灣ノ金融機關ノ機能ヲ維持スルト云フ上カラハ、是ハ臺灣總督ノ意見ニ依リ大藏大臣モ之ヲ考ヘテ、ドウシテモ此機能維持ノ爲ニ必要ダト見レバ、融通ヲセナケレバナラヌノデアリマスカラ、ソレハ實際ニ於テハ先ヅ以テ一番大切ナノハ、海外支店ヲ開イテ此債務ノ支拂デアリマス、幸ニシテ債務ノ取付ガナクテ、依然トシテ其預金ガアリマスモノデアレバ、是モ亦臺灣銀行ノ内部ノ「オペレーション」ニ依ッテ「コール」ヤ何カ

ノ差迫タモノヲ拂フ餘カモ其處ニ出テ來マセウ、此銀行内部ノ「オペレーション」ノコトハ詳シク申上ゲルコトハ出來マセヌガ、今日ニ於テ店ヲ開ク、又ハ店ヲ開カズトモ「モラトリウム」ガ濟ムナラバ直ニ取付ニ行クト云フ、其「コール」ニ付テハ大部分了解ガ出來テ居ルヤウデアリマス、ソレデ先ヅ安心ヲ致シテ居ル譯デアリマス、サウ云フ風ニ當局ガ言ヒダシタカラシテ、大藏大臣ハソレヲ信ジテ居ルノデアリマス、實際ノ問題トシテハ直ニ引出ス權利ハアリマスケレドモ、此場合ノ事デアリマスカラシテ、金融界ノ復タ混亂ヲ起シテモナラヌト云フノデ、大口ノ「コール」ヲ出シテ居ル人達ハ能ク了解ヲシテ、左様ナ事ハセヌト云フコトニナツテ居ルサウデアリマス

○小川委員 大藏大臣ハ唯、大口ノ「コール」ヲ出シタ所ノ者ハ何カ了解ガアルト云フコトダケノ御話デアリマスガ、私ハ此法文ノ適用ノ上カラ御尋フスルノデアリマス、今原國務大臣ノ説明ニ依リマシテモ「モラトリウム」ガ濟ミマシタ後ニナリマス、内地ノ臺灣銀行債權者ト雖モ臺灣島ニ行テ支拂ヲ請求スルコトガ出來ルト云フノデアリマスカラ、内地支店ノ債權者ト云フ者ハ、當然臺灣銀行本店ニ行テ請求スルコトガ出來ルノデアリマス、サウシマスト臺灣ノ統治上、臺灣ニ於ケル所ノ金融機關デ

アル臺灣銀行ヲシテ、機能ヲ維持セシムル爲ニ此法律ニ依テ融通ヲ致シマシテモ、其融通シタ所ニ持テ行テ内地ノ債權者ガ請求シマシタ時分ニハ、矢張支拂ヒ得ルノデアリマスカラシテ、政府ガ此案ニ依テ融通シテモ、當然内地ノ債權者ガ實際ノ自力ノ有ル所ニ對シテ請求スルコトニナル、斯ウ思フノデアリマス、是ハ當然法人ノ觀念カラサウナルコトデアルシ、國務大臣ノ御説明カラ致シマシテモ、サウナルノデアリマシテ、茲ニ本店ト支店トヲ區別ヲシテ、臺灣銀行ノ本店ダケニ此法律ヲ適用スルト云フ譯ニハ行カナイデヤナイカ、本店支店ヲ籠メテ其債務ヲ支拂フ爲ニ、臺灣銀行ニ融通シタモノハ使ハレルヤウニナルデヤナイカト云フコトヲ聽イテ居ルノデアリマス

○高橋國務大臣 議論カラ推シテ行ケバ其通りデアリマス

○小川委員 議論カラ推シテ行ケバ其通りデアルト云フコトナラバ疑ヒナイ、此法律ハ臺灣統治ノ必要上、臺灣ニ於ケル金融機關ヲシテ其機能ヲ維持セシムル爲ト云ヒマスケレドモ、臺灣銀行ニ關シテハ、臺灣銀行ノ債務ヲ辨償スル爲ニ此法律デ貸シタ所ノモノガ皆支拂ノ源ニナルト、斯ウ理窟上ケニ貸シテ、支店ヲ除クト云フコトヲ今迄

言ハレテ居タノデアリマスカ、今迄言ハレテ居タコトハ全ク是ニ於テ覆ヘサレタコトニナルノデアリマス

○高橋國務大臣 今迄申シタノハ臺灣銀行ノ内地ノ支店ハ營業ヲ休業シテ居ルノデス、取引ヲシナイデ居ル其支店ノ預金者ヲ救フ途ハナイト云フコトヲ申上ダタ、併シ此預金者ガ、東京ノ支店ノ預金者ガ權利ヲ——債權ヲ本店ニ持テ行テ移セバ、ソレハ矢張此法案ニ依テ預金ノ支拂ノ爲ニ貸出スコトガ出來ルヤウニナル、臺灣銀行ノ支店ガ休業シテ居ル間ハ、其支店ノ預金者ハ、拂フカラト云テ東京ノ支店ガ此融通ヲ求メルコトハ出來ナイ、此意味ニ於テ言タノデアリマス

○小川委員 モウ私ノ話ハ盡キマシタガ、既ニ大藏大臣ガ本店ト支店トニ拘ラズ、其債務ヲ支拂フ爲ニ此法律ニ依テ融通シタモノガ、其支拂ニ充テラレルト云フコトヲ認メラレタ以上ハ（違フト呼ブ者アリ）違ヒハシマセヌ、其通りデアリマス、サウ云フ風ニ致シマスレバ、私ハ茲ニ臺灣銀行ニ二億圓ノモノヲ貸シテ、二億圓ノ損失ヲ補償スルト云フコトハ、臺灣銀行ヲ救フノデアル、臺灣銀行ト云フモノヲ救フト云フト、臺灣銀行ニ屬シテ居ル所ノ子分銀行デアル所ノモノガ當然支拂フノデ、預金ノ支拂ノ請求ト云フモノハ起ラヌ、取付ハ起ラ

ヌノデアリマスカラ、畢竟法律ノ運用カラ云ヘバ、臺灣銀行ニ二億圓貸シテ、臺灣銀行ニ付テ二億圓ノ損失ヲ覺悟シタモノデアアル、ソレニ外ナラヌノデアリマス、ソレナラバ臺灣銀行ニ二億圓何故要ルカト云フコトノ説明ヲ承ラナケレバナラヌガ、政府ハ今日マデ此點ニ付テ説明ヲ避ケラレテ居ル、臺灣銀行ノ内容ヲ言ヒタクナイト云フケレドモ、畢竟臺灣銀行ノ救済案ノデアリマス、ソレナラバ前内閣デ緊急勅令ヲ出サレヤウトシタ時ニ、無擔保デ臺灣銀行ニ二億圓貸付ケル、ソレニ付テ損失ガ出來タ時分ニハ國家ガ其損失ヲ補償スル、斯ウ云フコト、少モ違ハナイノデアリマス、其違ハナイ所ノモノヲ斯ウ云フ妙ナ臺灣統治ノ必要上ナントカ言テ、入組ンダヤウナルコトデ臺灣ニ於ケル金融機關ノミニ融通スルヤウナ顔ヲ見セテ、而シテ臺灣銀行ノ内地支店ニ融通スルト云フノデアリマスカラ、私ハ此法律ノ通過ヲ圖ラレルト云フ誠心誠意ガアラレルナラバ、茲ニ秘密會ニ必ズシモ要求致シマセヌガ、モット虚心坦懷ニザックバラシニナツテ、臺灣銀行ヲ救済スルト云フコトガ、今日ノ金融界ヲ安定セシムルニ必要デアル、斯ウ云フ譯デアルカラ是ダケ貸付ヲシナケレバナラヌ、ソレハ損失ニナルト、之ヲ覺悟シテ吳レト、斯ウ云フ風ニ出ラレタナラバ、此議事ト云フモノ

ハ非常ニ進行シテ、吾々最モ之ニ付テ理解ヲ持ツノデアリマスガ、此點ニ付キマシテ、政府ノ誠意アル所ヲ一ツ伺ヒタイノデアリマス

○町田委員長 小川君、私ハ甚ダ立入ッタコト、思ヒマスガ、今ノ小川君ノ御質問ニ對シテハ、必シモ政府ノ答辯ガ委員長ハ必要デナイト思ヒマスガネ、併シ若シ必要デアレバ申シマスガ、略々皆サンハ只今ノ小川君ノ御話ニ依ッテ、大體ノコトハ御諒解ニナッテ居ルト私ハ想像致シマス、故ニ若シ出來ルナラバ此議事ヲ進行スル爲ニ、質問ハ此程度デ打切ッテ、諸君ハ各、態度ヲ決メマシテ、明日午前九時茲ニ委員會ノ決定ヲシテ、十時カラ本會議ニ入リタイト委員長ハ希望致シマス

〔賛成〕「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○町田委員長 ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス

午後九時五十六分散會

昭和二年五月九日印刷

昭和二年五月九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局